

工 事 番 号							
設計年度	令和6年度	市道沼田東町北部1・2号線道路改良工事 三原市 沼田東町七宝					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長 L=200m 道路土工 一式 法面工 A=160m ² ブロック積工 A=22m ² 舗装工 A=1,310m ² 防護柵工 L=36m 区画線工 L=543m 重力式擁壁工 V=17m ³ 補強土壁工 A=69m ²							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則 第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田東町七宝 市道沼田東町北部1・2号線道路改良工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- | | | |
|---|------------|--------------------|
| 1 | 施工時期・時間の制限 | |
| | 施工内容 | 資材運搬 |
| | 時期 | 全工事期間 |
| | 時間 | 8:00～17:00（作業可能時間） |
| | 施工方法・理由 | 関係機関と調整を十分に行うこと。 |

第2節 用地

- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 現場の復旧 | |
| | 原形復旧とする。 | |

第3節 公害対策

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 事前・事後調査 | |
| | 調査区分 | 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。 |
| | 調査区分 | （設計変更の対象とする。） |
| | 調査時期 | 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内） |
| | 調査内容 | 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況 |
| | 範囲 | 監督員と協議するものとする |
| 2 | 騒音防止 | |
| | 管理内容 | 粉じん防止の散水 |
| | 範囲 | 工事作業範囲 |

第4節 安全対策

- | | | |
|---|--|--|
| 1 | 交通誘導員 | |
| | 作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において2（人／日）を見込んでいる。 | |
| 2 | 交通安全施設 | |
| | 夜間及び休日において、工事区域に保安灯やバリケードの設置を行う等、近隣住民への安全対策に努めること。 | |

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第6節 盛土

- 1 流用土（工事内流用）
本工事の施工により発生する土砂については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。
- 2 不足土（搬入）（現場隣接地からの流用）
本工事では、使用する土砂について、現場発生土及び隣接箇所からの流用土を見込んでいる。
その他 工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難しい場合は、発注者と受注者が協議するものとする

第7節 その他

- 1 工事用機資材等の仮置き場所
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 法定外の労災保険の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和5年8月 広島版）『1-1-1-32 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 建設副産物

1 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第5章 その他

- 1 当工事の工期算定は軽量盛土材料費を除いたものとしている。
- 2 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良【1号線】		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m ³	80	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土	$W \geq 4.0$	m ³	280	レベル4
路床盛土	$2.5 \leq W < 4.0$	m ³	40	レベル4
路床盛土	$W < 2.5$	m ³	10	レベル4
路体盛土工		式	1	レベル3
路体(築堤)盛土	$W < 2.5$	m ³	20	レベル4
路肩盛土工		式	1	レベル3
路肩盛土	$W \leq 2.5$	m ³	30	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(盛土部)		m ²	160	レベル4
不足土運搬工		式	1	レベル3
法面工		式	1	レベル2
植生工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
植生シート		m2	160	レベル4
石・ブロック積(張)工		式	1	レベル2
Coブロック工(Coブロック積)		式	1	レベル3
コンクリートブロック基礎	H=0.3m	m	2	レベル4
コンクリートブロック積	滑面ブロック	m2	4	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3	0.2	レベル4
雑工		式	1	レベル2
雑工		式	1	レベル3
階段工		m	1	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
舗装版破砕	アスファルト舗装版	m2	860	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	舗装版破砕	m3	43	レベル4
殻処分	As殻	t	101	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超	m2	1,310	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	1,330	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	1,350	レベル4
防護柵工		式	1	レベル2
路側防護柵工		式	1	レベル3
ガードレールGr-C-4E	塗装品_Gr-C-4E	m	29	レベル4
ガードレールGr-C-2B	塗装品_Gr-C-4E	m	7	レベル4
ガードレール撤去		m	170	レベル4
防護柵基礎工		式	1	レベル3
1号ガードレール基礎	ブロック積上部	m	7	レベル4
標識工		式	1	レベル2
小型標識工		式	1	レベル3
標識柱	単柱式 下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装(白色)	基	1	レベル4
標識板	警戒標識585*585 補強板300*780	基	1	レベル4
区画線工		式	1	レベル2
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線	実線_20cm	m	130	レベル4
溶融式区画線	破線_15cm	m	13	レベル4
溶融式区画線	実線_15cm	m	380	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
溶融式区画線	矢印・記号・文字_15cm換算	m	20	レベル4
道路付属施設工		式	1	レベル2
道路付属物工		式	1	レベル3
視線誘導標	設置 - 両面反射 反射体_径φ100以下	本	8	レベル4
視線誘導標	設置 両面反射 反射体_径φ100以下	本	11	レベル4
視線誘導標	設置 - 両面反射 反射体_径φ300	本	1	レベル4
道路改良【2号線】		式	1	レベル1
擁壁工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式	1	レベル3
重力式擁壁		m3	17	レベル4
Coブロック工(Coブロック積)		式	1	レベル3
コンクリートブロック積	滑面ブロック 裏込コンクリート15cm	m2	18	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3	7	レベル4
コンクリートブロック基礎	H=0.35m	m	6	レベル4
2号小口止コンクリート		式	1	レベル4
3号小口止コンクリート		式	1	レベル4
1号ガードレール基礎工		m	8	レベル4

工事数量総括表

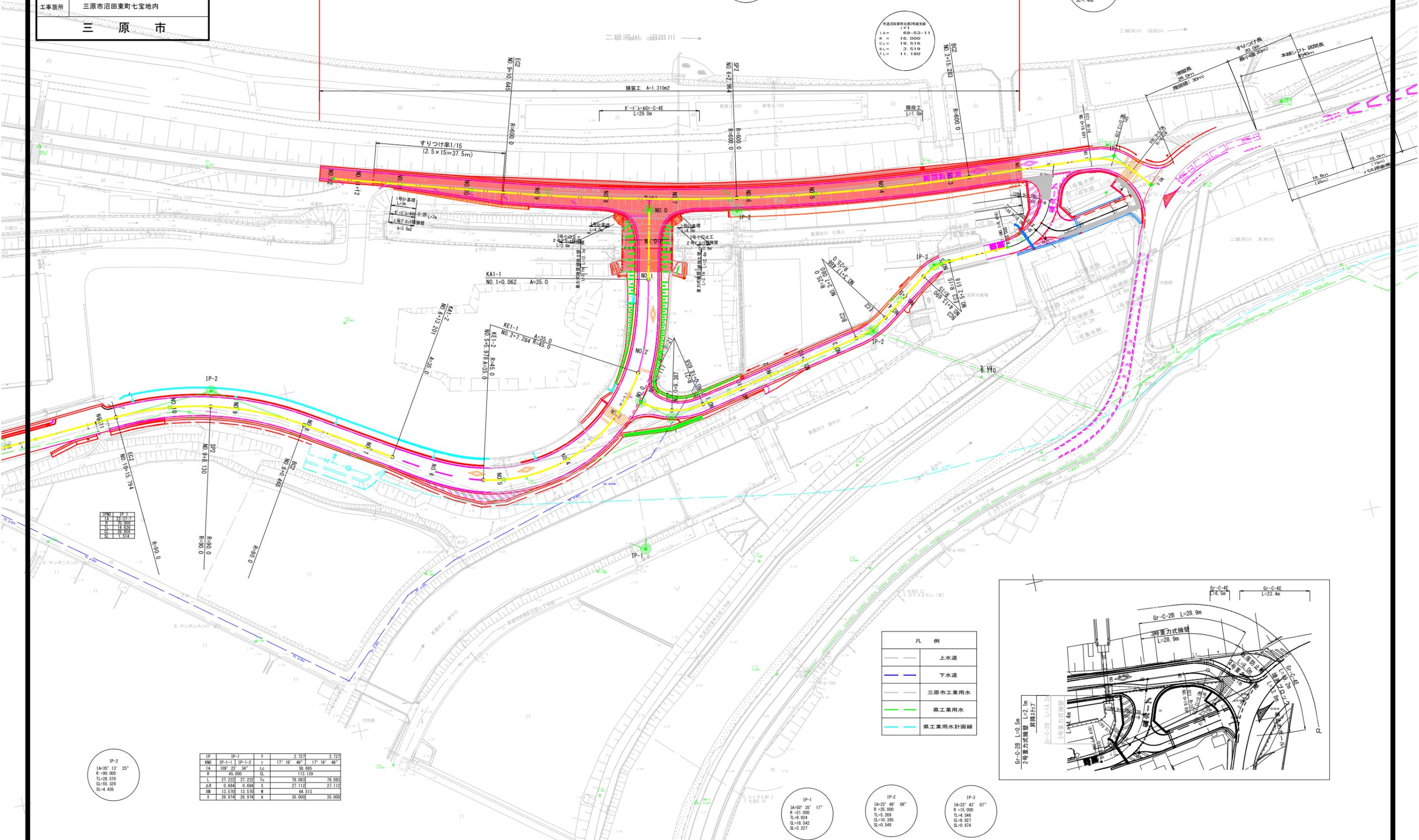
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁工		式	1	レベル3
補強土壁壁面材組立・設置	アンカー補強土壁	m2	69	レベル4
補強土壁壁面材（材料費）【上流側】		式	1	レベル4
補強土壁壁面材（材料費）【下流側】		式	1	レベル4
補強材取付	アンカー補強土壁	m	419	レベル4
まき出し・敷均し, 締固め	アンカー補強土壁	m3	330	レベル4
壁面材背面排水材	C-40	m3	7	レベル4
補強土壁基礎	18-8-40BB	m	25	レベル4
間詰コンクリート	18-8-40BB	式	1	レベル4
笠上コンクリート	18-8-40BB	m	25	レベル4
足場工		式	1	レベル4
排水工		式	1	レベル4
盛土工		式	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	24	レベル4
直接工事費				
共通仮設費率分				

図面番号	2/46	縮尺	S=1:500
工種	道路改良工事		
種別	平面図	巻	1/1
路線名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

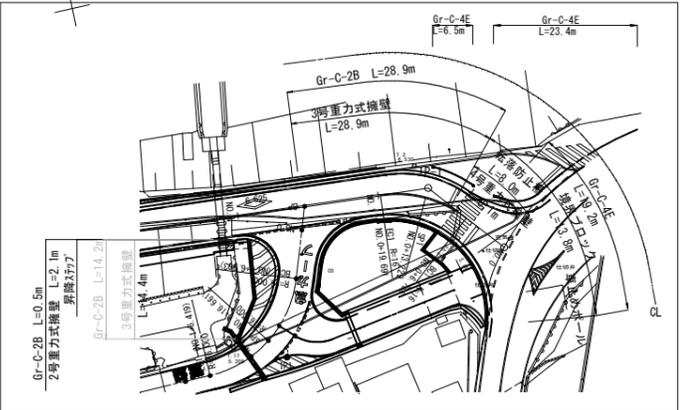
1
7

施工延長 L=200m

S=1:500



—	上水道
—	下水道
—	三原市工業用水
—	県工業用水
—	県工業用水計画線



IP	IP-1	Y	2.727	2.727	
KNO	IP-1-1	IP-1-2	ε	17° 19' 49"	17° 19' 49"
IA	109° 23' 34"	Lo		38.695	
R	45.000	Cl		113.129	
L	27.222	Tc		78.083	
ΔR	0.684	S		27.112	
XM	13.570	W		84.513	
X	28.914	A		35.000	

IP-2
IA=35° 13' 25"
R=40.000
TL=28.570
CL=55.329
SL=4.428

IP-1
IA=50° 35' 17"
R=25.000
TL=9.924
CL=18.542
SL=2.227

IP-2
IA=23° 48' 06"
R=15.000
TL=5.269
CL=10.385
SL=0.549

IP-3
IA=33° 43' 07"
R=15.000
TL=4.546
CL=8.827
SL=0.674

市道沼田東町北部2号線
1:1
IA=69° 53' 11"
R=16.000
CL=19.516
SL=3.519
TL=11.180

IP-1
IA=46° 17' 01"
R=18.000
TL=6.638
CL=12.925
SL=1.400

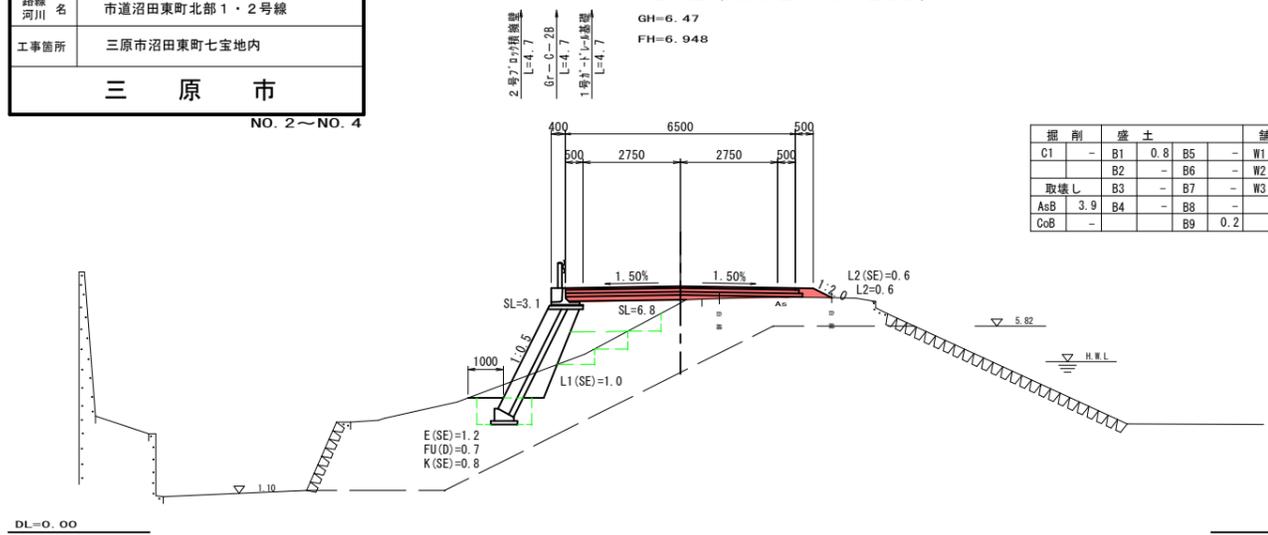
図面番号	6/46	縮尺	S=1:100
工程	道路改良工事		
種別	横断面 (1号線)		聯池 1/5
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

3
7

NO. 2~NO. 4

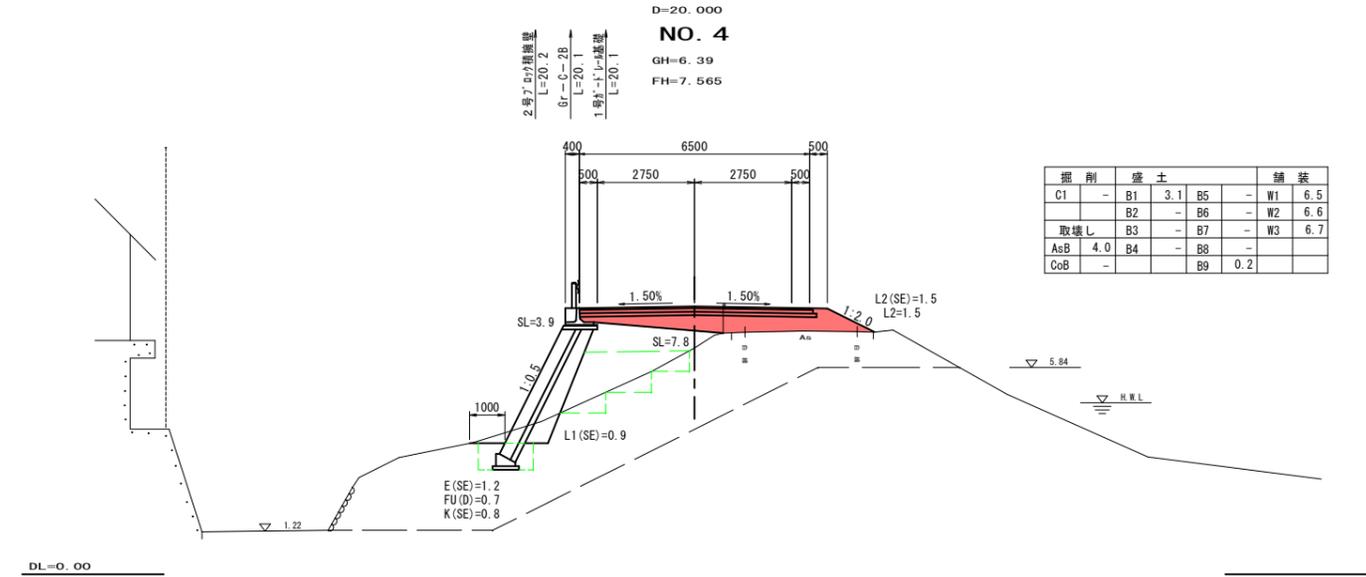
D=4.717
BC2 (NO. 2+15.283)
GH=6.47
FH=6.948

掘削	盛土	舗装
C1	B1 0.8 B5 -	W1 6.5
	B2 - B6 -	W2 6.6
取壊し	B3 - B7 -	W3 6.7
AsB	B4 - B8 -	
CoB	B9 0.2	



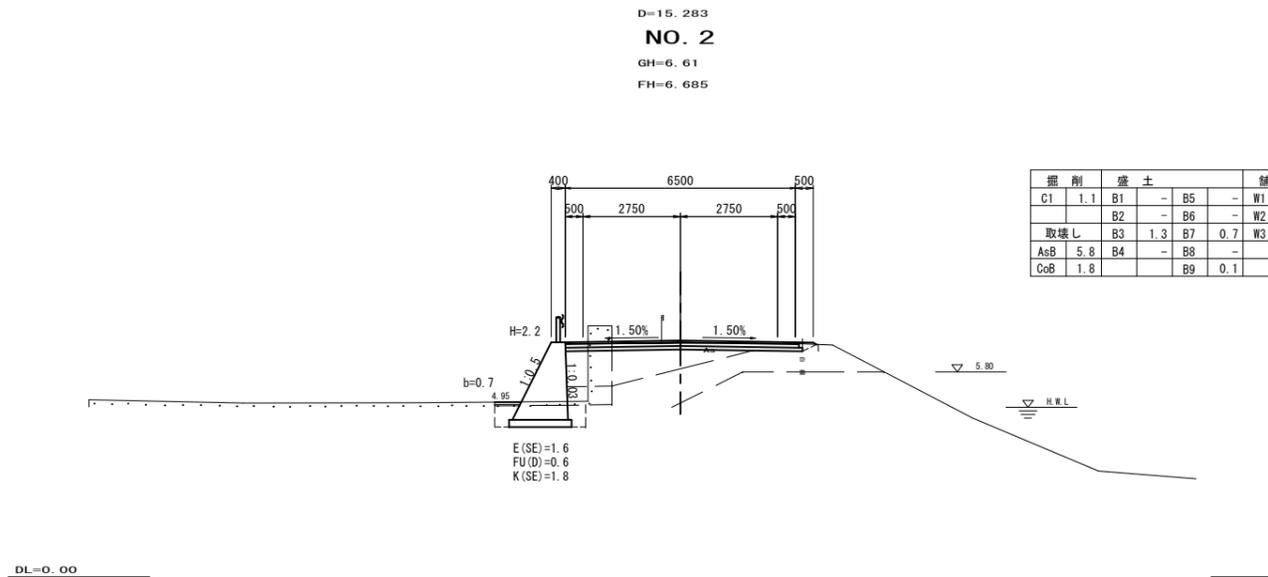
D=20.000
NO. 4
GH=6.39
FH=7.565

掘削	盛土	舗装
C1	B1 3.1 B5 -	W1 6.5
	B2 - B6 -	W2 6.6
取壊し	B3 - B7 -	W3 6.7
AsB	B4 - B8 -	
CoB	B9 0.2	



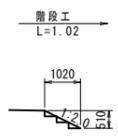
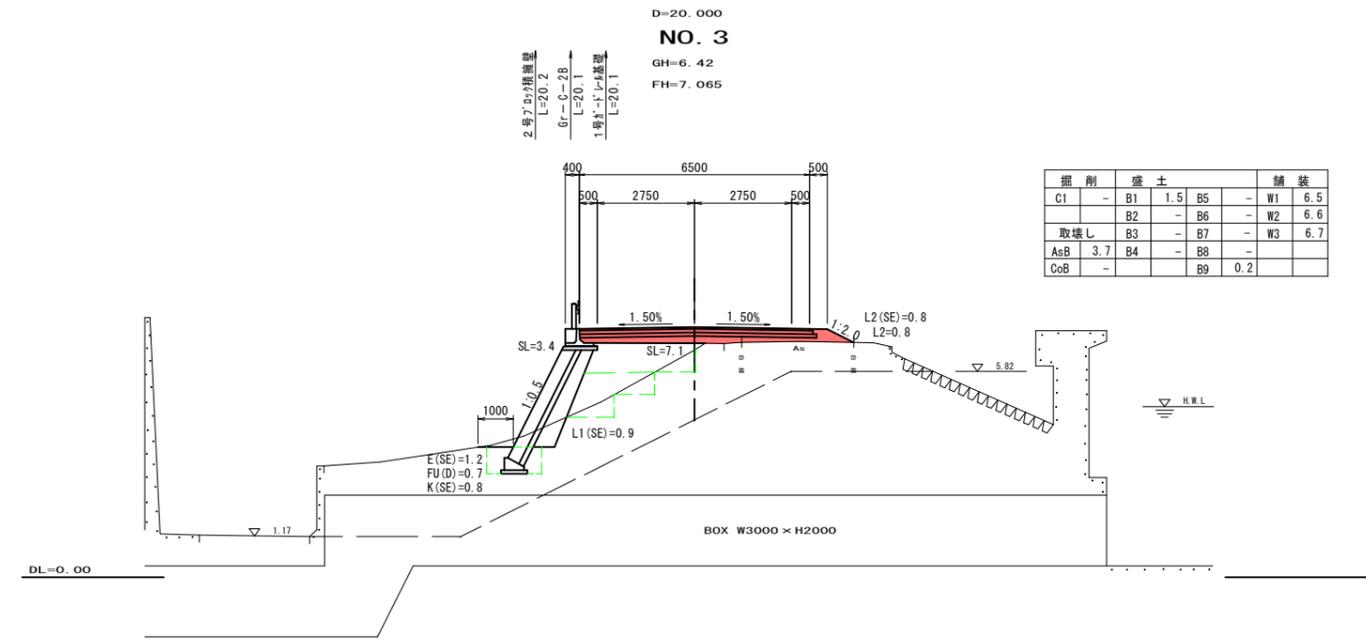
D=15.283
NO. 2
GH=6.61
FH=6.685

掘削	盛土	舗装
C1	B1 1.1 B5 -	W1 6.50
	B2 - B6 -	W2 6.60
取壊し	B3 1.3 B7 0.7	W3 6.69
AsB	B4 - B8 -	
CoB	B9 0.1	



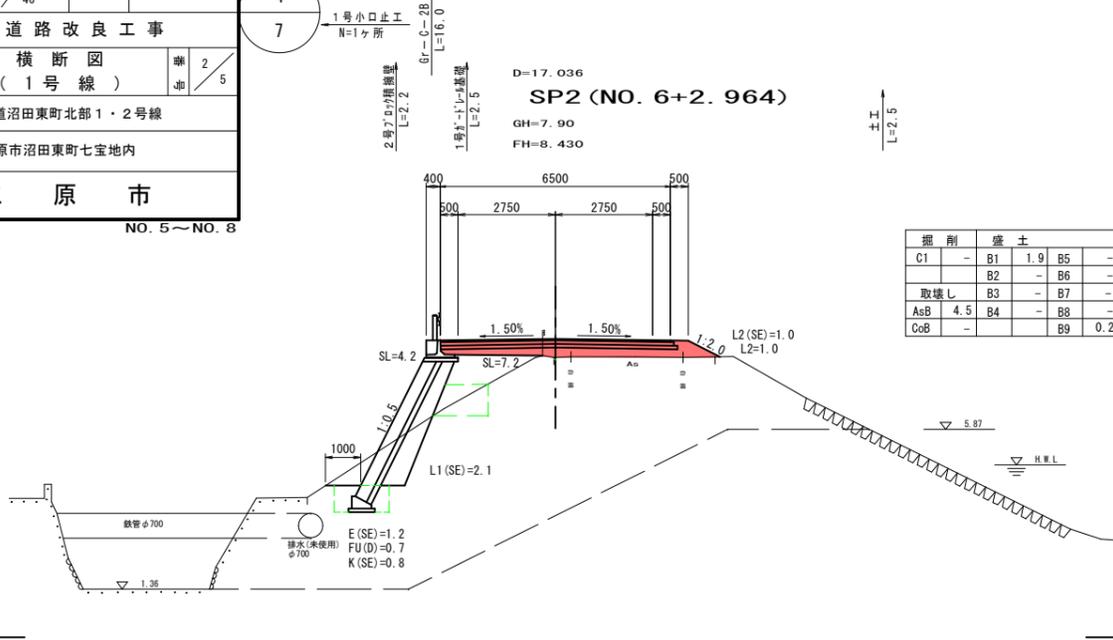
D=20.000
NO. 3
GH=6.42
FH=7.065

掘削	盛土	舗装
C1	B1 1.5 B5 -	W1 6.5
	B2 - B6 -	W2 6.6
取壊し	B3 - B7 -	W3 6.7
AsB	B4 - B8 -	
CoB	B9 0.2	

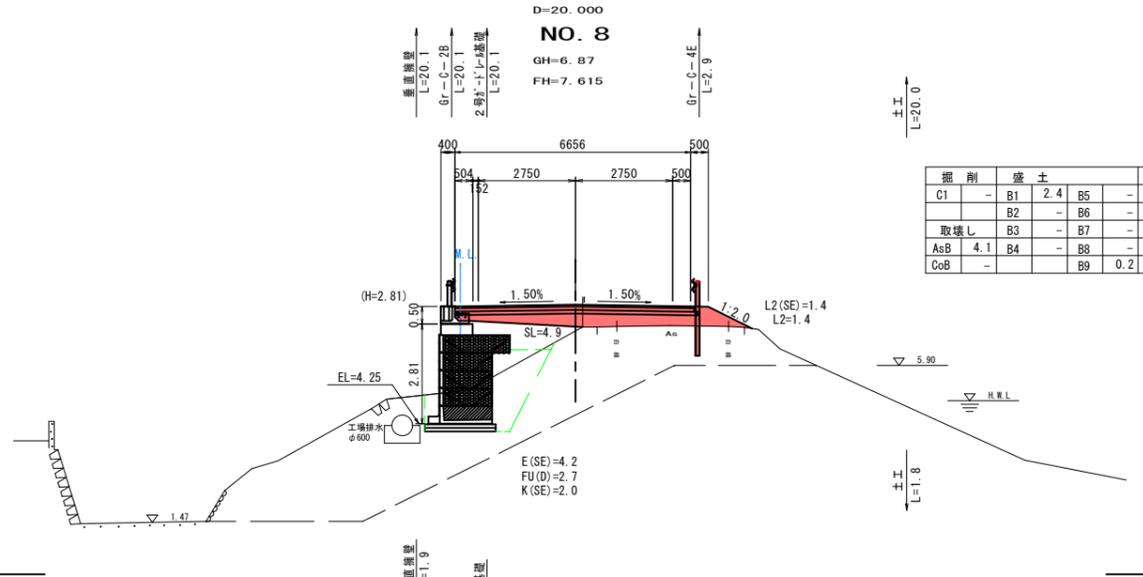


図面番号	7/46	縮尺	S=1:100
工程	道路改良工事		
種別	横断面 (1号線)		
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			
NO. 5~NO. 8			

4
7

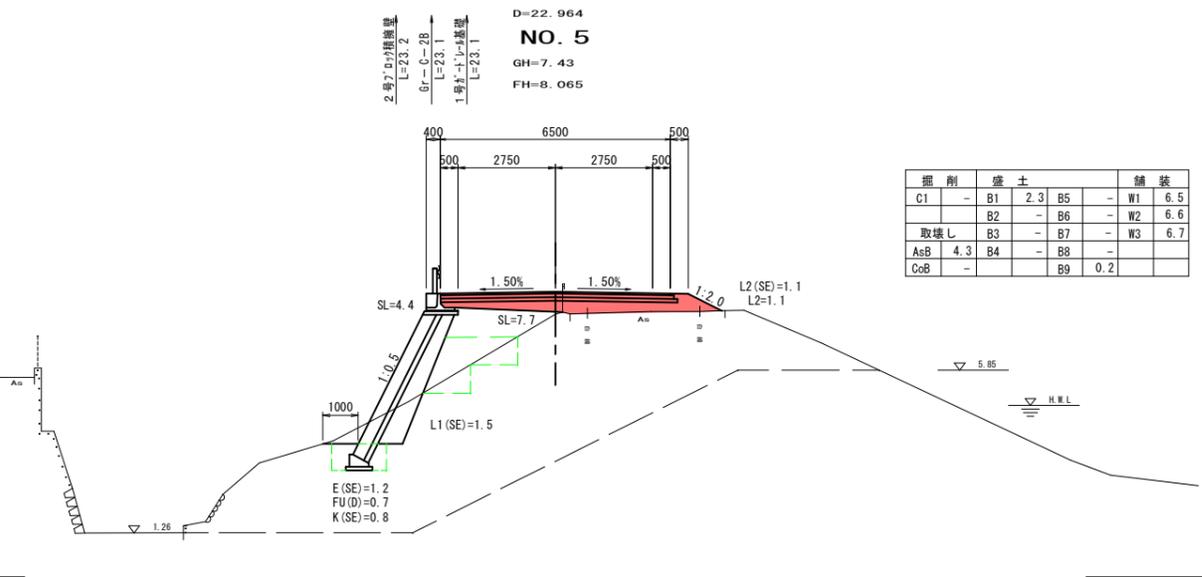


掘削	盛土	舗装
C1	B1 1.9	B5 - W1 6.5
	B2 -	B6 - W2 6.6
取壊し	B3 -	B7 - W3 6.7
AsB	4.5	B8 -
CoB	-	B9 0.2

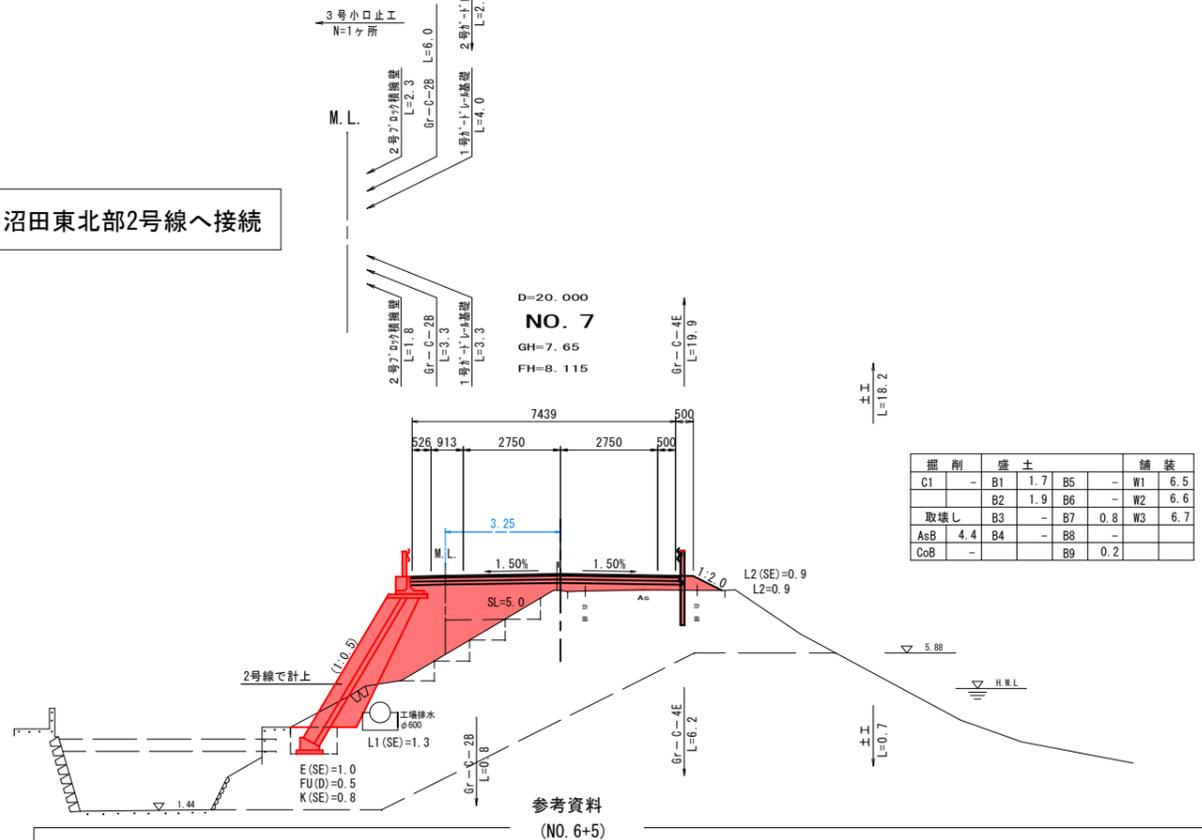


掘削	盛土	舗装
C1	B1 2.4	B5 - W1 6.5
	B2 -	B6 - W2 6.6
取壊し	B3 -	B7 - W3 6.7
AsB	4.1	B8 -
CoB	-	B9 0.2

沼田東北部2号線へ接続

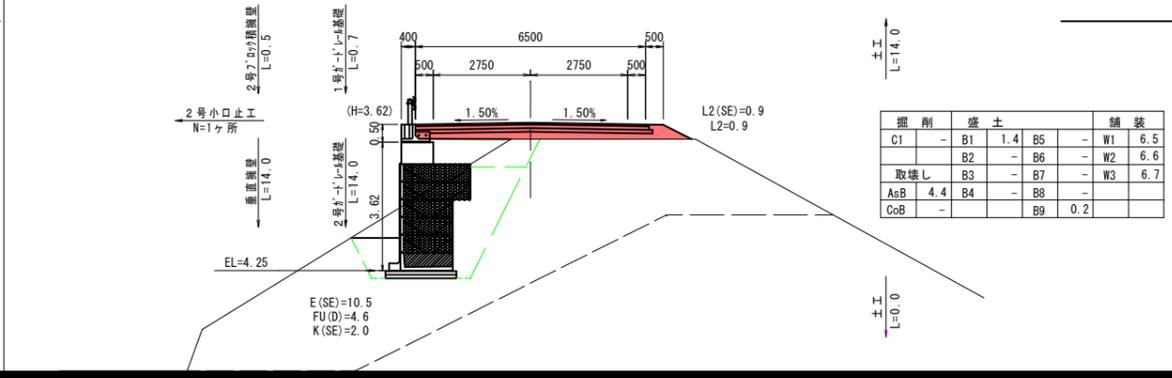


掘削	盛土	舗装
C1	B1 2.3	B5 - W1 6.5
	B2 -	B6 - W2 6.6
取壊し	B3 -	B7 - W3 6.7
AsB	4.3	B8 -
CoB	-	B9 0.2



掘削	盛土	舗装
C1	B1 1.7	B5 - W1 6.5
	B2 1.9	B6 - W2 6.6
取壊し	B3 -	B7 0.8 W3 6.7
AsB	4.4	B8 -
CoB	-	B9 0.2

参考資料
(NO. 6+5)



掘削	盛土	舗装
C1	B1 1.4	B5 - W1 6.5
	B2 -	B6 - W2 6.6
取壊し	B3 -	B7 - W3 6.7
AsB	4.4	B8 -
CoB	-	B9 0.2

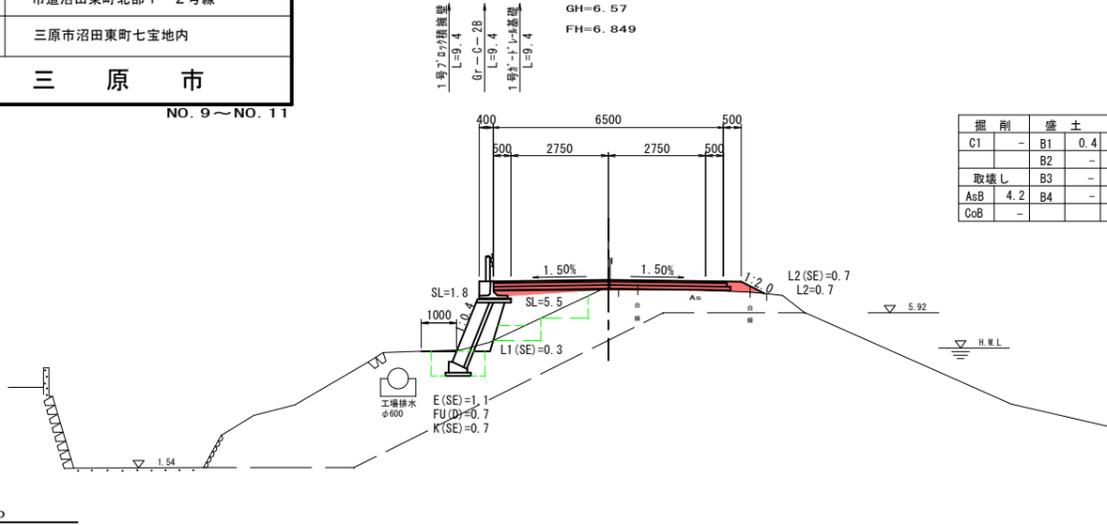
図面番号	8/46	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断面 (1号線)	番号	3/5
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

5
7

NO. 9~NO. 11

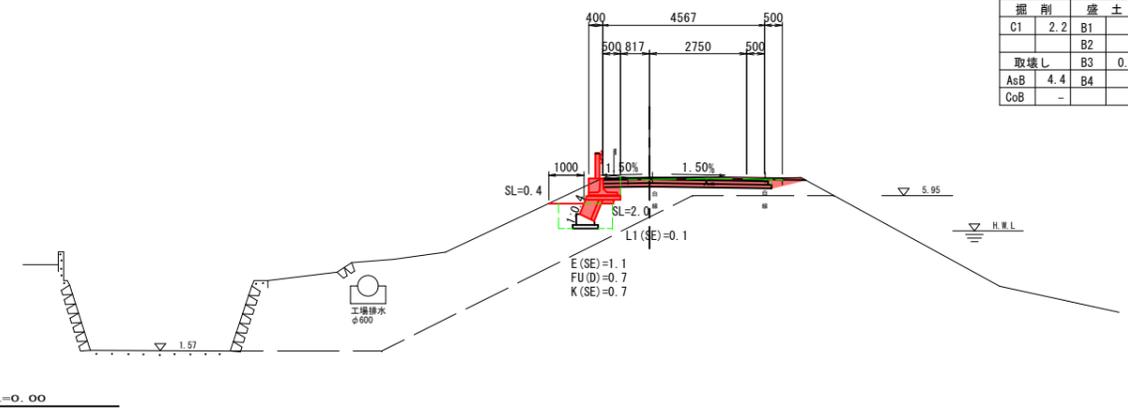
D=9.355
EC2 (NO. 9+10.645)
GH=6.57
FH=6.849

掘削	盛土	舗装
C1	B1 0.4	B5 - W1 6.5
	B2 -	B6 - W2 6.6
取壊し	B3 -	B7 - W3 6.7
AsB	4.2 B4 -	B8 -
CoB	-	B9 0.2



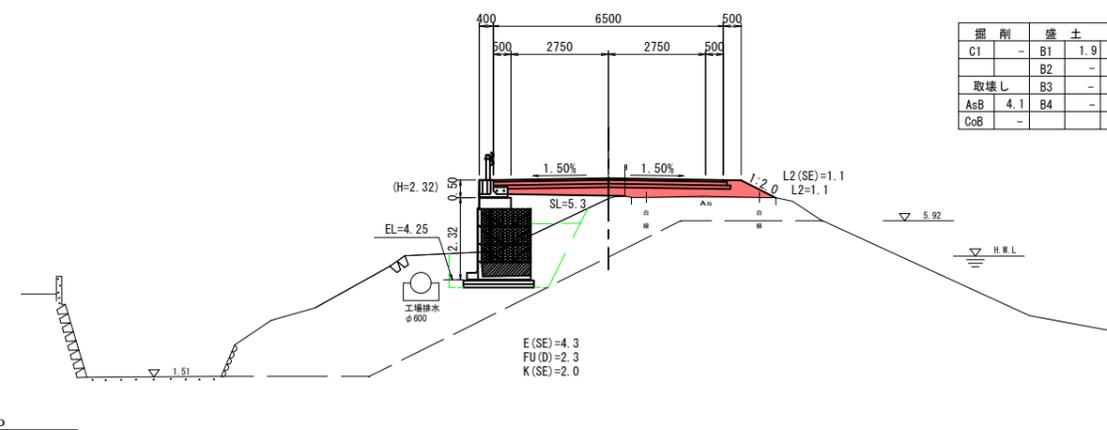
D=12.000
NO. 11
GH=6.45
FH=6.455

掘削	盛土	舗装
C1	2.2 B1 -	B5 - W1 4.57
	B2 -	B6 - W2 4.67
取壊し	B3 0.1	B7 - W3 4.77
AsB	4.4 B4 -	B8 -
CoB	-	B9 -



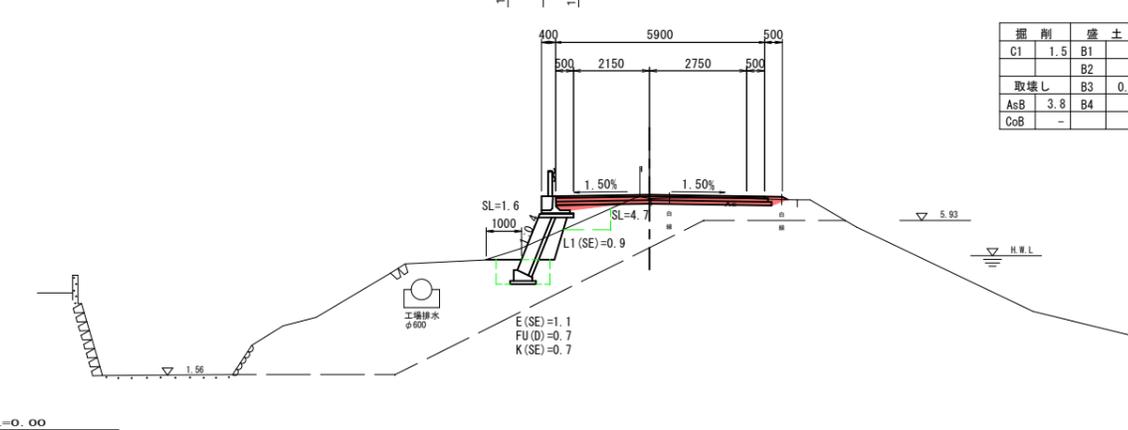
D=10.645
NO. 9
GH=6.54
FH=7.115

掘削	盛土	舗装
C1	B1 1.9	B5 - W1 6.5
	B2 -	B6 - W2 6.6
取壊し	B3 -	B7 - W3 6.7
AsB	4.1 B4 -	B8 -
CoB	-	B9 0.2



D=20.000
NO. 10
GH=6.54
FH=6.651

掘削	盛土	舗装
C1	1.5 B1 -	B5 - W1 5.9
	B2 -	B6 - W2 6.0
取壊し	B3 0.5	B7 - W3 6.1
AsB	3.8 B4 -	B8 -
CoB	-	B9 0.1



図面番号	9/46	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断図 (1号線)	番号	4/5
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

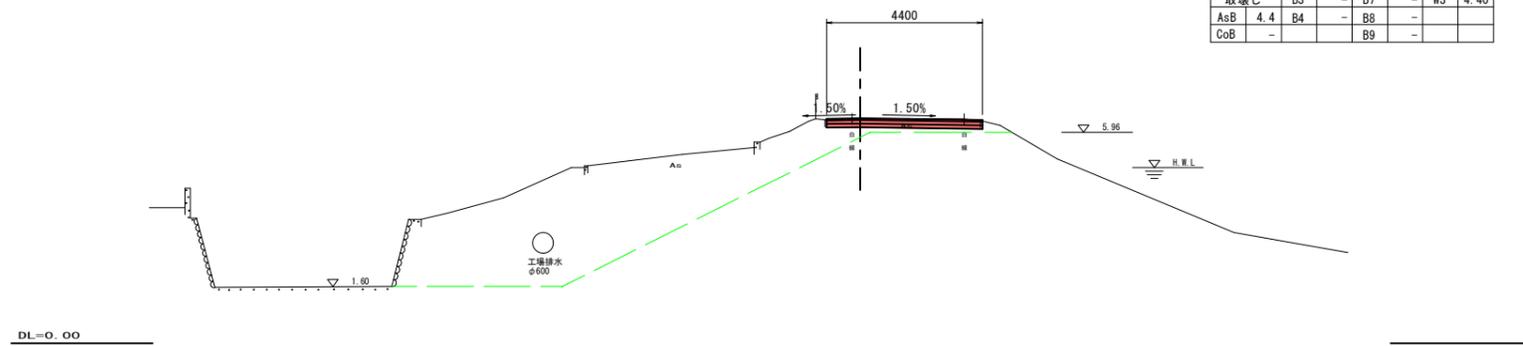
6
7

NO. 11+12.00~NO. 12

NO. 12
GH=6.33
(FH=6.355)

C1,AsB,W1,W2,W3
L=4.0

掘削	盛土			舗装			
C1	1.1	B1	-	B5	-	W1	4.40
		B2	-	B6	-	W2	4.40
取壊し		B3	-	B7	-	W3	4.40
AsB	4.4	B4	-	B8	-		
CoB	-			B9	-		

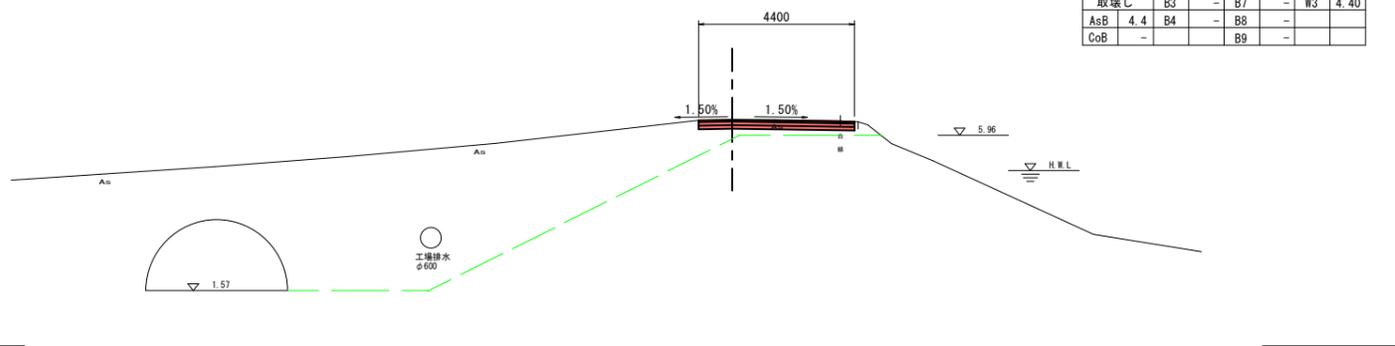


DL=0.00

D=8.000
NO. 11+12.00
GH=6.40
FH=6.395

C1,AsB,W1,W2,W3
L=8.0

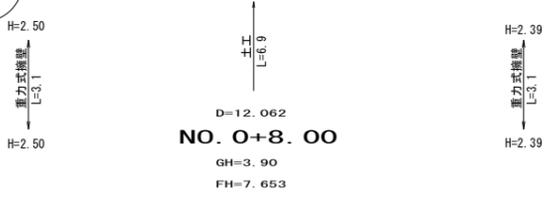
掘削	盛土			舗装			
C1	1.2	B1	-	B5	-	W1	4.40
		B2	-	B6	-	W2	4.40
取壊し		B3	-	B7	-	W3	4.40
AsB	4.4	B4	-	B8	-		
CoB	-			B9	-		



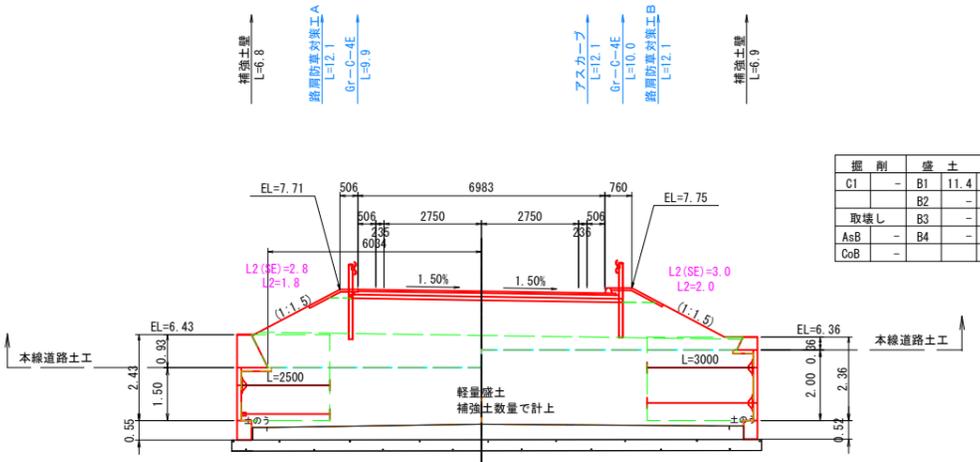
DL=0.00

図面番号	12/44	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断図 (2号線)	番号	5/5
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

7
7



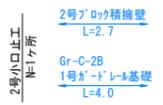
NO. 0+8.00



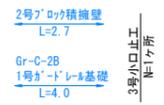
掘削	盛土	舗装	
C1	B1 11.4	B5 8.5	W1 7.28
	B2	B6	W2 7.48
取壊し	B3	B7	W3 7.68
AsB	B4	B8	
CoB	B9	B9	0.3

DL=0.00

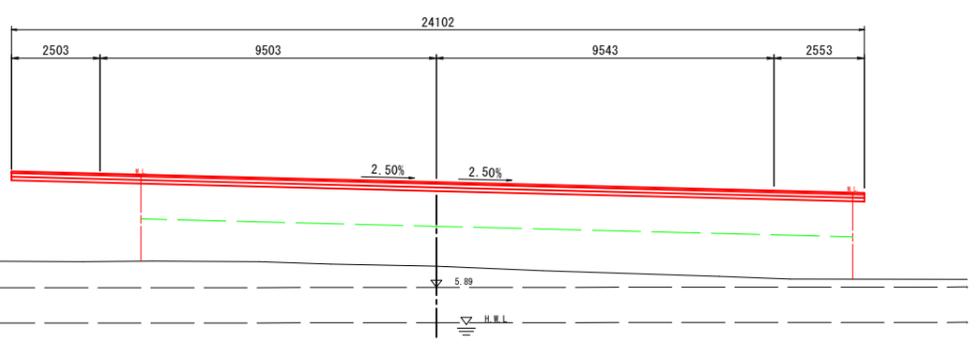
DL=0.00



D=8.000
NO. 0
GH=5.48
FH=7.859

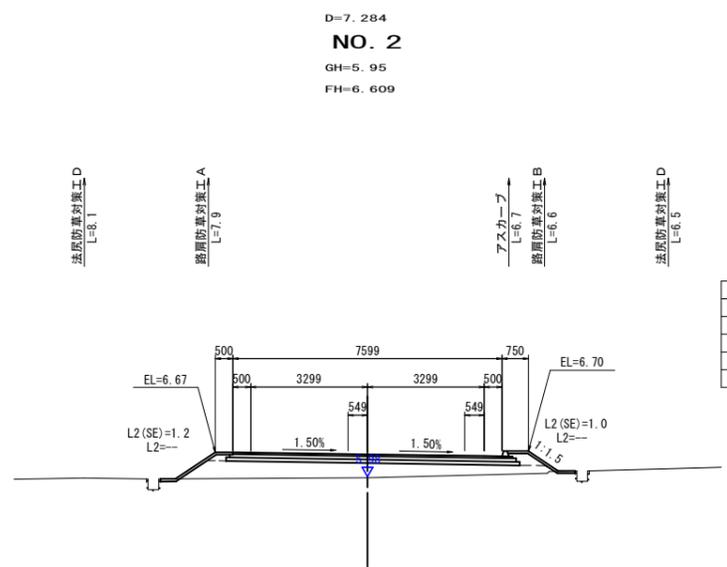
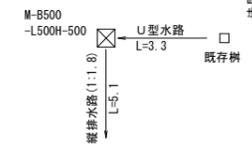


掘削	盛土	舗装	
C1	B1 20.1	B5 23.6	W1
	B2	B6	W2
取壊し	B3	B7	W3
AsB	B4	B8	
CoB	B9	B9	0.3



DL=0.00

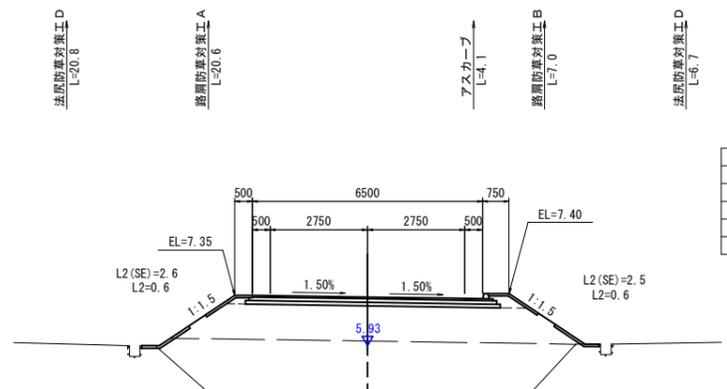
DL=0.00



D=7.284
NO. 2
GH=5.95
FH=6.609

掘削	盛土	舗装	
C1	B1 3.9	B5	W1 7.90
	B2	B6	W2 8.10
取壊し	B3	B7	W3 8.30
AsB	B4	B8	
CoB	B9	B9	0.3

D=19.938
KA1-1 (NO. 1+0.062)
GH=4.51
FH=7.296



掘削	盛土	舗装	
C1	B1 10.2	B5 15.8	W1 6.80
	B2	B6	W2 7.00
取壊し	B3	B7	W3 7.20
AsB	B4	B8	
CoB	B9	B9	0.3



参 考 資 料

—市道沼田東町北部1・2号線道路改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-06.09.01(0) 1 公共(一般)	≪凡例≫ Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 03 4週8休以上【独自】 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良【1号線】					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 土砂	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂	80	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	80	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 W \geq 4.0	280	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	280	m3			SPK24040005 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 2.5≦W<4.0	40	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	40	m3			SPK24040005 00 単第0 -0003 表
路床盛土 W<2.5	10	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK24040005 00 単第0 -0004 表
路体盛土工	1	式			Y1E010103 レベル3
路体(築堤)盛土 W<2.5	20	m3			Y1E01010301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK24040004 00 単第0 -0005 表
路肩盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路肩盛土 W≦2.5	30	m3			Y1E01010501 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	30	m3			SPK24040005 00 単第0 -0004 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(盛土部)	160	m2			Y1E01010702 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	160	m2			SPK24040025 00 単第0 -0006 表
不足土運搬工	1	式			Y1E010110 レベル3
積込(ルーズ) 流用土	340	m3			Y1E01010107 レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	340	m3			SPK24040007 00 単第0 -0007 表
土砂等運搬 流用土	340	m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	340	m3			SPK24040002 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工					Y1E0104 レベル2
	1	式			
植生工					Y1E010401 レベル3
	1	式			
植生シート					Y1E01040105 レベル4
	160	m2			
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]250m2未満					SS000279 00
	160	m2			単第0 -0009 表
石・ブロック積(張)工					Y1E0107 レベル2
	1	式			
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック基礎 H=0.3m					Y1E01070301 レベル4
	2	m			
1号ブロック基礎工					V000002600 00
	2	m			単第0 -0010 表
コンクリートブロック積 滑面ブロック					Y1E01070305 レベル4
	4	m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	4	m2			SDT00039 00 単第0 -0014 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	0.2	m3			Y1E01070308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	0.2	m3			SPK24040045 00 単第0 -0015 表
雑工	1	式			Y1L0711 レベル2
雑工	1	式			Y1M021603 レベル3
階段工	1	m			Y1L05091801 レベル4
階段工	1	m			V000001500 00 単第0 -0016 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版	860	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	860	m2			SPK24040305 00 単第0 -0020 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 舗装版破碎	43	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)	43	m3			SPK24040151 00 単第0 -0021 表
殻処分 As殻	101	t			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費	101	t			F000004800 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超					Y1E02040409 レベル4
	1,310	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK24040241 00
	1,310	m2			単第0 -0022 表
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工					Y1E02040403 レベル4
	1,330	m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK24040234 00
	1,330	m2			単第0 -0023 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工					Y1E02040401 レベル4
	1,350	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040232 00
	1,350	m2			単第0 -0024 表
防護柵工					Y1E0208 レベル2
	1	式			
路側防護柵工					Y1E020801 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレールGr-C-4E 塗装品_Gr-C-4E	29	m			Y1E02080101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	29	m			SS000121 00 単第0 -0025 表
ガードレールGr-C-2B 塗装品_Gr-C-4E	7	m			Y1E02080101 レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	7	m			SS000123 00 単第0 -0026 表
ガードレール撤去	170	m			Y1E02080101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A, B, C(支柱間隔4m)	170	m			SS000127 00 単第0 -0027 表
防護柵基礎工	1	式			Y1E020808 レベル3
1号ガードレール基礎 ブロック積上部	7	m			Y1E02080101 レベル4
1号ガードレール基礎 ブロック積上部	7	m			V000000500 00 単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
標識工					Y1E0209 レベル2
	1	式			
小型標識工					Y1E020901 レベル3
	1	式			
標識柱 単柱式 下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装(白色)					Y1E02090101 レベル4
	1	基			
標識柱・基礎設置(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式 下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装(白色) 柱径φ60.5 [規]2基以下					SS000067 00
	1	基			単第0 -0032 表
標識板 警戒標識585*585 補強板300*780					Y1E02090102 レベル4
	1	基			
標識板設置					V000002500 00
	1	基			単第0 -0033 表
区画線工					Y1E0210 レベル2
	1	式			
区画線工					Y1E021001 レベル3
	1	式			
熔融式区画線 実線_20cm					Y1E02100101 レベル4
	130	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_20cm	130	m			SDT00001 00 単第0 -0035 表
溶融式区画線 破線_15cm	13	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	13	m			SDT00001 00 単第0 -0036 表
溶融式区画線 実線_15cm	380	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	380	m			SDT00001 00 単第0 -0037 表
溶融式区画線 矢印・記号・文字_15cm換算	20	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	20	m			SDT00001 00 単第0 -0038 表
道路付属施設工	1	式			Y1E0212 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1E021202 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
視線誘導標 設置 - 両面反射 反射体_径φ100以下	8	本			Y1E02120201 レベル4
視線誘導標(土中建込用) 設置 - 両面反射 反射体_径φ100以下 支柱径φ60.5 [規]10本未満	8	本			SS000077 00 単第0 -0039 表
視線誘導標 設置 両面反射 反射体_径φ100以下	11	本			Y1E02120201 レベル4
視線誘導標(防護柵取付用) 設置 両面反射 反射体_径φ100以下 バンド式 [規]10本以上30本未満	11	本			SS000083 00 単第0 -0040 表
視線誘導標 設置 - 両面反射 反射体_径φ300	1	本			Y1E02120201 レベル4
視線誘導標(土中建込用) 設置 - 両面反射 反射体_径φ300 [規]10本未満	1	本			SS000077 00 単第0 -0041 表
道路改良【2号線】	1	式			Y1E01 レベル1
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂	10	m3			Y1E01060102 レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	10	m3			SPK24040015 00 単第0 -0042 表
埋戻し 土砂	4	m3			Y1E01060103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	4	m3			SPK24040020 00 単第0 -0043 表
基面整正	10	m2			Y1E01060104 レベル4
基面整正	10	m2			SPK24040017 00 単第0 -0044 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
重力式擁壁	17	m3			Y1E01060502 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎碎石有り 均しCo無し	17	m3			SPK24040070 00 単第0 -0045 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック積 滑面ブロック 裏込コンクリート15cm					Y1E01070305 レベル4
	18	m2			
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB					SDT00039 00
	18	m2			単第0 -0046 表
胴込・裏込材(碎石) RC-40					Y1E01070308 レベル4
	7	m3			
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40					SPK24040045 00
	7	m3			単第0 -0015 表
コンクリートブロック基礎 H=0.35m					Y1E01070301 レベル4
	6	m			
2号ブロック積基礎工					V000000400 00
	6	m			単第0 -0047 表
2号小口止コンクリート					Y1E01070314 レベル4
	1	式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK24040153 00
	1	m3			単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
3号小口止コンクリート	1	式			Y1E01070314レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1	m3			SPK24040153 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
1号ガードレール基礎工	8	m			Y1E01070314レベル4
1号ガードレール基礎 ブロック積上部	8	m			V000000500 00 単第0 -0028 表
帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁工	1	式			Y1E010608 レベル3
補強土壁壁面材組立・設置 アンカー補強土壁	69	m2			Y1E01060802レベル4
補強土壁壁面材組立・設置 アンカー補強土壁	69	m2			SPK24040077 00 単第0 -0048 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補強土壁壁面材（材料費）【上流側】					Y1E01060802レベル4
	1	式			
コンクリート製壁面材【上流側】					V000000600 00
	1	式			単第0 -0049 表
タイバー【上流側】					V000000700 00
	1	式			単第0 -0050 表
メインプレート【上流側】					V000000800 00
	1	式			単第0 -0051 表
サブプレート【上流側】					V000000900 00
	1	式			単第0 -0052 表
コネクター【上流側】					V000001000 00
	1	式			単第0 -0053 表
透水防砂材【上流側】					V000001100 00
	1	式			単第0 -0054 表
横目地材【上流側】					V000001200 00
	1	式			単第0 -0055 表
縦目地材【上流側】					V000001300 00
	1	式			単第0 -0056 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物端部用L型鋼【上流側】	1	式			V000001400 00 単第0 -0057 表
土のう【上流側】 幅48cm×長62cm, 2号, ポリエチレン製	70	枚			T0802 00
補強土壁壁面材（材料費）【下流側】	1	式			Y1E01060802レベル4
コンクリート製壁面材【下流側】	1	式			V000001600 00 単第0 -0058 表
タイバー【下流側】	1	式			V000001700 00 単第0 -0059 表
メインプレート【下流側】	1	式			V000001800 00 単第0 -0060 表
サブプレート【下流側】	1	式			V000001900 00 単第0 -0061 表
コネクター【下流側】	1	式			V000002000 00 単第0 -0062 表
透水防砂材【下流側】	1	式			V000002100 00 単第0 -0063 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横目地材【下流側】	1	式			V000002200 00 単第0 -0064 表
縦目地材【下流側】	1	式			V000002300 00 単第0 -0065 表
構造物端部用L型鋼【下流側】	1	式			V000002400 00 単第0 -0066 表
土のう【下流側】 幅48cm×長62cm, 2号, ポリエチレン製	75	枚			T0802 00
補強材取付 アンカー補強土壁	419	m			Y1E01060803 レベル4
補強材取付(帯鋼・アンカー補強土壁) アンカー補強土壁	419	m			SPK24040079 00 単第0 -0067 表
まき出し・敷均し, 締固め アンカー補強土壁	330	m3			Y1E01060804 レベル4
まき出し・敷均し, 締固め_補強土壁 アンカー補強土壁	330	m3			SPK24040083 00 単第0 -0068 表
壁面材背面排水材 C-40	7	m3			Y1E01060804 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
裏込碎石 C-40	7	m3			SPK24040035 00 単第0 -0069 表
補強土壁基礎 18-8-40BB	25	m			Y1E01060801 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	4	m3			SPK24040153 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	16	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=20mm	0.4	m2			SPK24040122 00 単第0 -0070 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	12	m2			SPK24040034 00 単第0 -0071 表
間詰コンクリート 18-8-40BB	1	式			Y1E01060801 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	3	m3			SPK24040153 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	10	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
笠上コンクリート 18-8-40BB	25	m			Y1E01060801 レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	7	m3			SPK24040153 00 単第0 -0017 表
型枠 一般型枠 小型構造物	29	m2			SPK24040155 00 単第0 -0018 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK24040153 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	3	m2			SPK24040155 00 単第0 -0031 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=20mm	2	m2			SPK24040122 00 単第0 -0070 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	2	m2			SPK24040122 00 単第0 -0072 表
足場工	1	式			Y1E01060801 レベル4
足場(キャットウォーク)設置・撤去	25	m			S2030049 00 単第0 -0073 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
吊足場金具(本体部)	26	セット			F000004500 00
排水工	1	式			Y1E01060801 レベル4
裏込碎石(軽量盛土) 盛土高6m以下 C-40	20	m3			SPK24040146 00 単第0 -0074 表
吸出し防止材(全面)設置 吸出し防止材(各種)	295	m2			SPK24040047 00 単第0 -0075 表
不織布(長繊維化繊系) t=3mm	295	m2			TTPC00196 00
盛土工	1	式			Y1E01060801 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	560	m3			SPK24040004 00 単第0 -0076 表
軽量盛土材 スーパーソルL2/レギュラー φ75mm以下 絶乾密度:0.35~0.5g/cm3 吸水率:20%未	560	m3			F000004700 00
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	60	m3			SPK24040004 00 単第0 -0076 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 レベル4
	24	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	24	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事原価					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK24040001

単第0 -0001 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.26% 労務構成比:

36.73%

材料構成比: 19.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

328.03000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

路床盛土
施工幅員4.0m以上

SPK24040005

単第0 -0002 表

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 18.46% 労務構成比:

65.59% 材料構成比: 15.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

356.47000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	9.86%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	8.60%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK24040005

単第0 -0003 表

1 m3 当り
 標準単価： 869.10000

機械構成比： 15.83% 労務構成比： 75.68% 材料構成比： 8.49% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.93%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.90%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比: 0.81%

SPK24040005

単第0 -0004 表

1 m3 当り
 標準単価: 6,427.1000

労務構成比: 98.92% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.81%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路体(築堤)盛土

SPK24040004

単第0 -0005 表

施工幅員2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比: 0.70%

労務構成比: 99.06%

材料構成比: 0.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,330.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0006 表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 12.42% 労務構成比: 75.20%

材料構成比: 12.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

433.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0008 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離0.3km以下

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

368.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0012 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0036

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0013 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0014 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロック m2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

洞込・裏込材(砕石)

SPK24040045

単第0 -0015 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68% 労務構成比:

66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	19.63%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0017 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

42.01%

材料構成比:

57.99%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0018 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

裏込碎石

SPK24040035

単第0 -0019 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.40%

労務構成比: 68.06%

材料構成比: 27.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,281.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	4.38%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.53%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	22.92%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

舗装版破碎

SPK24040305

単第0 -0020 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 13.49%

労務構成比:

80.49%

材料構成比:

6.02%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

SPK24040151

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

材料構成比: 16.08%

単第0 -0021 表

標準単価: 1

m3 当り

2,839.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0048

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0022 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35% 労務構成比:

9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0022 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比:

9.47%

材料構成比:

89.18%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0050

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0023 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比:

33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0023 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0024 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0024 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 30~0mm	78.02%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

1号ガードレール基礎
ブロック積上部

V000000500

単第0 -0028 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストガードレール基礎 H480*B800*L2000	5	個			
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	1.76	時間			
土木一般世話役	0.22	人			
特殊作業員	0.22	人			
普通作業員	0.67	人			
雑材料	16	%			#01
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25 (20)BB 人力打設	0.08	m3			単第0-0029 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.21	m2			単第0-0012 表
モルタル練 高炉	0.16	m3			単第0-0030 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.98	m3			単第0-0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.12	m2			単第0-0031 表
*** 合計 ***	10	m			

施工単価表

頁0 -0059

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0030 表

1 m3 当り
標準単価： 94,888.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0031 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,714.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.35%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0035 表

実線_20cm 1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_20cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	798.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	34.650	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	34.650	kg			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	45.150	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=2 実線_20cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0036 表

破線_15cm 1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 破線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=5 破線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0037 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			1000 m 当り
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0038 表

矢印・記号・文字_15cm換算

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0042 表

土砂 標準

土留方式無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 23.14%

労務構成比:

53.20%

材料構成比: 23.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

236.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	23.14%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0077

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0043 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.57% 労務構成比: 86.79%

材料構成比: 3.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,157.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0080

重力式擁壁

SPK24040070

単第0 -0045 表

擁壁平均高さ2m以上5m以下

基礎砕石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 6.67%

労務構成比:

61.41%

材料構成比: 31.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

59,876.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.58%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	13.37%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.09%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0046 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

補強土壁壁面材組立・設置

SPK24040077

単第0 -0048 表

アンカー補強土壁

1

m2 当り

機械構成比: 8.59%

労務構成比: 83.67%

材料構成比: 7.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,478.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.03%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	19.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	15.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート製壁面材【上流側】

V000000600

単第0 -0049 表

頁0 -0086

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
α FTA (1,500m ²) 115×1,000×1,500	3	枚			
α FTB (1,440m ²) 115×1,000×1,440	6	枚			
α FTC (1,440m ²) 115×1,000×1,440	4	枚			
α FDB (0.745m ²) 115×500×1,440	3	枚			
α FDC (0.745m ²) 115×500×1,440	1	枚			
α FUA (0.700m ²) 115×500×1,500	1	枚			
α FUB (0.695m ²) 115×500×1,440	3	枚			
特 α FTB (0.773m ²) 115×1,000×773	2	枚			
特 α FDB (0.412m ²) 115×500×773	1	枚			
特 α FTC (0.774m ²) 115×1,000×774	2	枚			
特 α FDC (0.412m ²) 115×500×774	1	枚			
特 α FUC (0.362m ²) 115×500×774	1	枚			

施工単価表

タイバー【上流側】

V000000700

単第0 -0050 表

頁0 -0088

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
SN M18×3.0 M18×3,000	22	本			
SN M18×3.5 M18×3,500	18	本			
SN M18×4.0 M18×4,000	2	本			
SN M18×4.5 M18×4,500	16	本			
*** 単位当たり ***	1	式			

1 式 当り

施工単価表

構造物端部用L型鋼【上流側】

V000001400

単第0 -0057 表

頁0 -0095

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
1.0用(θ=89°) 150×150×t2.3×1,000	2	個			
0.5用(θ=89°) 150×150×t2.3×500	1	個			
1.0用(θ=91°) 150×150×t2.3×1,000	2	個			
0.5用(θ=91°) 150×150×t2.3×500	1	個			
1.0用(θ=90°) 150×150×t2.3×1,000	2	個			
*** 単位当たり ***	1	式			

1 式 当り

施工単価表

コンクリート製壁面材【下流側】

V000001600

単第0 -0058 表

頁0 -0096

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
α FTA (1,500m ²) 115×1,000×1,500	6	枚			
α FTB (1,440m ²) 115×1,000×1,440	4	枚			
α FTC (1,440m ²) 115×1,000×1,440	4	枚			
α FDA (0.800m ²) 115×500×1,500	1	枚			
α FDB (0.745m ²) 115×500×1,440	1	枚			
α FDC (0.745m ²) 115×500×1,440	3	枚			
α FUA (0.700m ²) 115×500×1,500	1	枚			
α FUB (0.695m ²) 115×500×1,440	1	枚			
α FUC (0.695m ²) 115×500×1,440	2	枚			
特α FTB (1.295m ²) 115×1,000×1,295	2	枚			
特α FUB (0.623m ²) 115×500×1,295	1	枚			
特α FTB (1.161m ²) 115×1,000×1,161	1	枚			

施工単価表

コンクリート製壁面材【下流側】

V000001600

単第0 -0058 表

頁0 -0097

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特αFDB (0.606m2) 115×500×1,161	1	枚			
特αFTC (1.037m2) 115×1,000×1,037	3	枚			
特αFDC (0.544m2) 115×500×1,037	1	枚			
*** 単位当たり ***	1	式			

1 式 当り

施工単価表

構造物端部用L型鋼【下流側】

V000002400

単第0 -0066 表

頁0 -0105

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
1.0用(θ=90°) 150×150×t2.3×1,000	2	個			
0.5用(θ=90°) 150×150×t2.3×500	1	個			
1.0用(θ=91°) 150×150×t2.3×1,000	2	個			
0.5用(θ=91°) 150×150×t2.3×500	1	個			
1.0用(θ=89°) 150×150×t2.3×1,000	2	個			
0.5用(θ=89°) 150×150×t2.3×500	1	個			
*** 単位当たり ***	1	式			

1 式 当り

施工単価表

まき出し・敷均し、締固め_補強土壁
アンカー補強土壁

SPK24040083

単第0 -0068 表

機械構成比: 7.13% 労務構成比: 86.75% 材料構成比: 6.12% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 1,116.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.30%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.69%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	26.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	16.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.00%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

裏込碎石

SPK24040035

単第0 -0069 表

C-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.40%

労務構成比: 68.06%

材料構成比: 27.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,281.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	4.38%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.53%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
クラッシュラン 40~0mm	22.92%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00005 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

目地板

SPK24040122

単第0 -0070 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板t=20mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

63.93% 材料構成比: 36.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚20mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPCD0150 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=6 瀝青繊維質目地板t=20mm		

施工単価表

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0071 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.99% 労務構成比: 69.17%

材料構成比: 25.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,350.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	4.96%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	21.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

目地板

SPK24040122

単第0 -0072 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

63.93%

材料構成比:

36.07%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板t=10mm		

施工単価表

足場(キャットウォーク)設置・撤去

S2030049

単第0 -0073 表

頁0 -0115

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.700	人			
とび工	5.800	人			
普通作業員	5.400	人			
諸雑費	23	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

100 m 当り

施工単価表

裏込碎石(軽量盛土)

SPK24040146

単第0 -0074 表

盛土高6m以下 C-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.40% 労務構成比: 68.06%

材料構成比: 27.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,281.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	4.38%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.53%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
クラッシュラン 40~0mm	22.92%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00005 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

路体(築堤)盛土

SPK24040004

単第0 -0076 表

施工幅員4.0m以上

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 17.97%

労務構成比:

66.93%

材料構成比: 15.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

231.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

数量計算書

(1 号線)

数量総括表(沼田東町北部1号線)

No.1

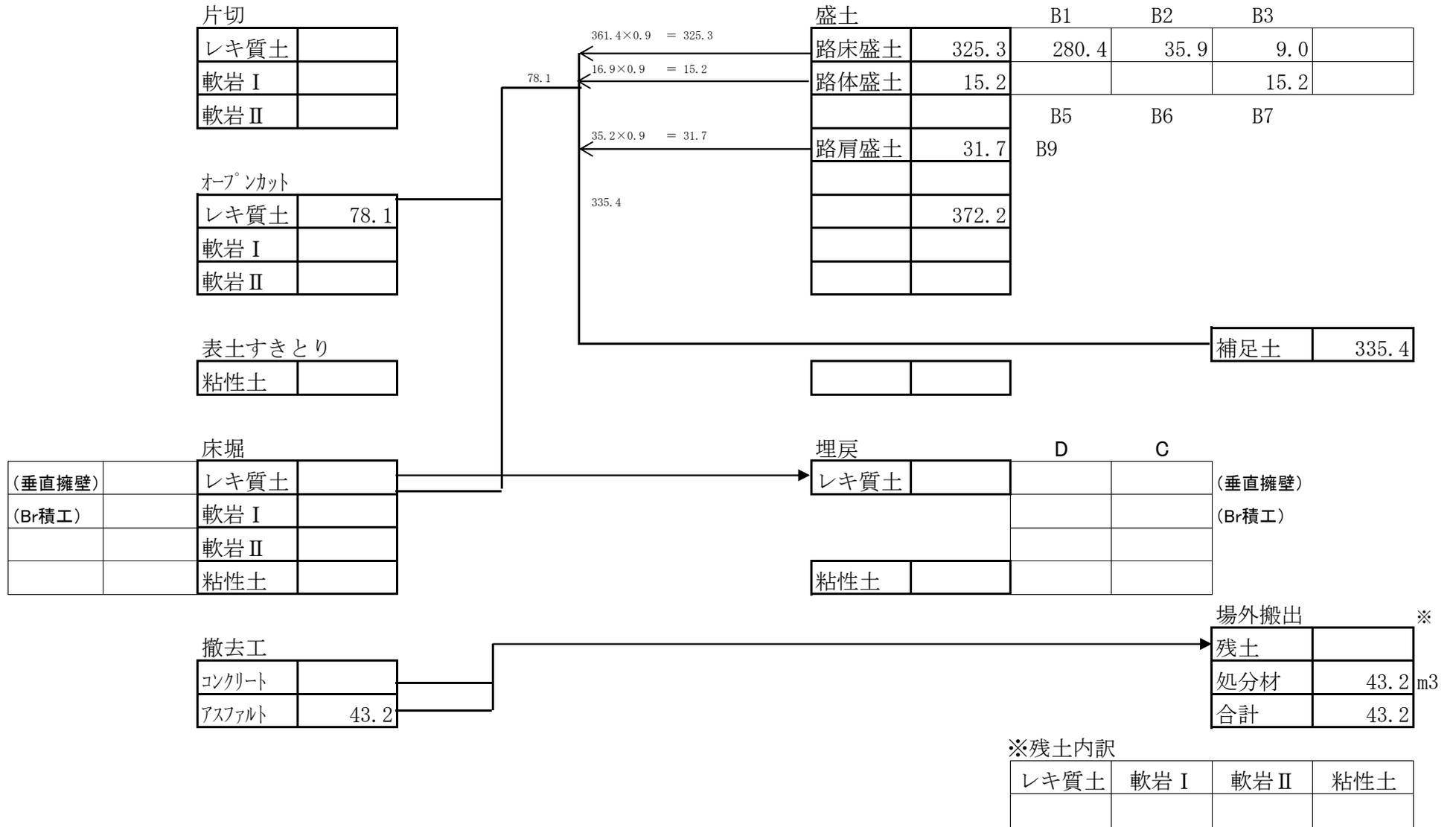
工種	種別	細別	規格	単位	計算過程の 数値	設計計上 数値	摘要
土工							
	掘削工						
		掘削(土砂)	オープン レキ質土	m3	78.1	80	C1
	路床盛土工						
		路床	($W \geq 4.0$)	m3	280.4	280	B1
		路床	($2.5 \leq W < 4.0$)	m3	35.9	40	B2
		路床	($W < 2.5$)	m3	9.0	10	B3
	路体盛土工						
		路体	($W < 2.5$)	m3	15.2	20	B7
	盛土工						
		路肩盛土		m3	31.7	30	B9
	法面整形工						
		法面整形(盛土部)		m2	158.1	160	L2(SE)
	不足土			m3	335.4	340	
法面工							
	植生工						
		盛土法面	張芝	m2	158.1	160	L2
ブロック積工							
	1号ブロック積工						
		コンクリートブロック基礎	1号ブロック基礎	m	2.3	2	
		コンクリートブロック積	裏コン厚t=10cm	m2	3.6	4	盛土1:0.4
			裏込砕石	m3	0.2	0.2	
雑工							
	雑工						
		階段工	1:2.0 W=600	m	1.0	1	
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		舗装版取壊し	アスファルト舗装版 t=5cm	m2	863.2	860	AsB
		殻運搬処理		t	101.4	101	863.2*0.05 *2.35

数量総括表(沼田東町北部1号線)

No.2

工種	種別	細別	規格	単位	計算過程の 数値	設計計上 数値	摘要
舗装工							
	アスファルト舗装工	(車道舗装)					
		表層	再生密粒度7スオン t=5cm	m2	1312.6	1310	W1
		上層路盤	粒度調整碎石 t=10cm	m2	1331.1	1330	W2
		下層路盤	再生切込碎石 t=10cm	m2	1349.6	1350	W3
防護柵工							
	路側防護柵工						
		ガードレールGr-C-4E	土中用	m	29.0	29	
		ガードレールGr-C-2B	C o用	m	7.3	7	
	防護柵撤去工						
		ガードレールGr-C-4E	土中用	m	170.0	170	
	防護柵基礎工						
		1号ガードレール基礎	Br積上部	m	7.3	7	
標識工							
	小型標識工						
		標識柱	φ60.5×2.3 ×3100	基	1.0	1	単柱式基礎
		標識板	警戒標識 450×450	枚	1.0	1	車線数減少
区画線工							
	区画線工						
		溶融式区画線	中央線(実線) t=20cm	m	126.0	130	
		溶融式区画線	中央線(破線) t=15cm	m	12.5	13	塗装長さ
		溶融式区画線	外側線(実線) t=15cm	m	378.5	380	
		溶融式区画線	文字・記号 t=15cm換算	m	15.7	20	交差点, 矢印
道路付属施設工							
	道路付属物工						
		視線誘導標	デリネーターφ 70土中埋込基礎	本	8.0	8	
		視線誘導標	デリネーターφ 70防護柵設置	本	11.0	11	
		視線誘導標	キングライトφ300 土中埋込基礎	本	1.0	1	

沼田東町北部1号線 土量配分表



計 第 表		掘 削			計 算 表			摘 要
測 点	距 離	C1			断 面	平 均	立 積	
		断 面	平 均	立 積				
北部1号線								
BC2	15.3							
No. 3	4.7							
No. 4	20.0							
No. 5	20.0							
SP2	23.0							
	2.5							
No. 6+5	0.0							
	14.0							
	-							
No. 7	0.7							
	18.2							
	-							
No. 8	1.8							
No. 9	20.0							
	3.0							
	-	0.0						
EC2	7.7	0.0	0.00	0.0				
No. 10	9.4	1.5	0.75	7.1				
No. 11	20.0	2.2	1.85	37.0				
No. 11+12	12.0	1.2	1.70	20.4				
No. 12	8.0	1.1	1.15	9.2				
	4.0	1.1	1.10	4.4				
合 計	204.3			78.1				

計 第 表		路床盛土			計 算 表			摘 要
測 点	距 離	B 1			断 面	平 均	立 積	
		断 面	平 均	立 積				
北部1号線								
		0.8						
BC2	15.3	0.8	0.80	12.2				
No. 3	4.7	1.5	1.15	5.4				
No. 4	20.0	3.1	2.30	46.0				
No. 5	20.0	2.3	2.70	54.0				
SP2	23.0	1.9	2.10	48.3				
	2.5	1.9	1.90	4.8				
No. 6+5	0.0	1.4						
	14.0	1.4	1.40	19.6				
	-	1.7						
No. 7	0.7	1.7	1.70	1.2				
	18.2	1.7	1.70	30.9				
	-	2.4						
No. 8	1.8	2.4	2.40	4.3				
No. 9	20.0	1.9	2.15	43.0				
	3.0	1.9	1.90	5.7				
	-	0.4						
EC2	7.7	0.4	0.40	3.1				
No. 10	9.4	0.0	0.20	1.9				
No. 11	20.0	0.0	0.00	0.0				
No. 11+12	12.0	0.0	0.00	0.0				
No. 12	8.0	0.0	0.00	0.0				
	4.0	0.0	0.00	0.0				
合 計				280.4	m ³			

計 第 表		路床盛土			計 算 表			摘 要
測 点	距 離	B 2			断 面	平 均	立 積	
		断 面	平 均	立 積				
北部1号線								
BC2	15.3							
No. 3	4.7							
No. 4	20.0							
No. 5	20.0							
SP2	23.0							
	2.5							
No. 6+5	0.0							
	14.0							
	-	1.9						
No. 7	0.7	1.9	1.90	1.3				
	18.2	1.9	1.90	34.6				
	-							
No. 8	1.8							
No. 9	20.0							
	3.0							
	-							
EC2	7.7							
No. 10	9.4							
No. 11	20.0							
No. 11+12	12.0							
No. 12	8.0							
	4.0							
合 計	204.3			35.9 m ³				

計 第 表		路床盛土			計 算 表			摘 要
測 点	距 離	B 3			断 面	平 均	立 積	
		断 面	平 均	立 積				
北部1号線								
BC2	15.3							
No. 3	4.7							
No. 4	20.0							
No. 5	20.0							
SP2	23.0							
	2.5							
No. 6+5	0.0							
	14.0							
	-							
No. 7	0.7							
	18.2							
	-							
No. 8	1.8							
No. 9	20.0							
	3.0							
	-	0.0						
EC2	7.7	0.0	0.00	0.0				
No. 10	9.4	0.5	0.25	2.4				
No. 11	20.0	0.1	0.30	6.0				
No. 11+12	12.0	0.0	0.05	0.6				
No. 12	8.0	0.0	0.00	0.0				
	4.0	0.0	0.00	0.0				
合 計				9.0	m ³			

計 第 表		路体盛土			計 算 表			摘 要
測 点	距 離	B 7			断 面	平 均	立 積	
		断 面	平 均	立 積				
北部1号線								
BC2	15.3							
No. 3	4.7							
No. 4	20.0							
No. 5	20.0							
SP2	23.0							
	2.5							
No. 6+5	0.0							
	14.0							
	-	0.8						
No. 7	0.7	0.8	0.80	0.6				
	18.2	0.8	0.80	14.6				
	-							
No. 8	1.8							
No. 9	20.0							
	3.0							
	-							
EC2	7.7							
No. 10	9.4							
No. 11	20.0							
No. 11+12	12.0							
No. 12	8.0							
	4.0							
合 計	204.3			15.2	m ³			

数量計算書

(2 号 線)

沼田東町北部2号線

数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
擁壁工							
	作業土工						
		床掘	土砂	m ³	13.0	10	
		埋戻	D	m ³	4.4	4	
		基面整正		m ²	13.0	10	
	場所打ち擁壁工						
		重力式擁壁	コンクリート	m ³	17.1	17	L=6.2m
	ブロック積工						
	2号ブロック積擁壁						L=5.2m
		ブロック積工	控え35cm	m ²	17.6	18	
			裏込コンクリート15cm	m ³	2.6	3	
			裏込砕石	m ³	6.8	7	
		ブロック積基礎工	H=0.35m	m	5.8	6	
		2号小口止工	コンクリート	m ³	1.4	1	
			型枠	m ²	10.5	11	
		3号小口止工	コンクリート	m ³	1.1	1	
			型枠	m ²	8.3	8	
		1号ガードレール基礎	H480×B800×L2000	m	8.0	8	
	帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁工						
		多数アンカー工					
		壁面材組立・設置工		m ²	69.0	69	
		補強材取付工		m	419.0	419	
		敷均し・締固め工		m ³	331.0	330	
		壁面材背面排水材	C-40	m ³	7.0	7	
		基礎工 L=25m	布状基礎				L=12.67+12.37
			コンクリート	m ³	4.0	4	
			同型枠	m ²	16.0	16	
			目地材	m ²	0.4	0.4	
			基礎砕石	m ²	12.0	12	
		間詰コン	18-8-40	m ³	3.0	3	
			同型枠	m ²	14.0	10	
		嵩コンクリート L=25m					L=12.67+12.37
			コンクリート	m ³	7.0	7	
			同型枠	m ²	29.0	29	
		均しコンクリート	18-8-40	m ³	2.0	2	
			同型枠	m ²	3.0	3	
			目地材	m ²	2.0	2	
			目地材	m ²	2.0	2	
		足場工	吊足場(キャットウォーク)	m	25.0	25	N=26セット
		排水工	基盤排水層 C-40	m ³	20.0	20	
			分離材不織布(t=3mm以上)	m ²	295.0	295	
		盛土材	軽量盛土	m ³	560.0	560	
			一般土	m ³	60.0	60	

アンカー補強土壁工 数量総括表

市道沼田東町北部2号線測量設計業務

名称	規格	左側	右側	合計	単位	備考
多数アンカー工						
本体		36	33	69	m ²	
壁面材組立・設置工		36	33	69	m ²	壁面積
補強材取付工		210.0	209.0	419	m	補強材長
敷均し・締固め工		170.0	161.1	331	m ³	
壁面材背面排水層	クラッシュラン 40~0(mm)	4	3	7	m ³	k=1×10 ⁻³ ~1×10 ⁻² (cm/s)
基礎工						
コンクリート	18-8-40BB	2	2	4	m ³	布状基礎
型枠	無筋構造物	8	8	16	m ²	布状基礎
目地材	t=20mm	0.2	0.2	0.4	m ²	瀝青繊維質板
基礎下碎石	再生クラッシュラン 40~0(mm)	6	6	12	m ³	
コンクリート	18-8-40BB	1	2	3	m ³	間詰部
型枠	無筋構造物	6	8	14	m ²	間詰部
笠コンクリート工						
コンクリート	18-8-40BB(小型)	3	4	7	m ³	
型枠	小型構造物	13	16	29	m ²	
均しコンクリート	18-8-40BB	1	1	2	m ³	
型枠(均しコンクリート)	無筋構造物	1	2	3	m ²	
目地材	t=20mm	0.8	1	2	m ²	瀝青繊維質板
	t=10mm	1.1	0.5	2	m ²	瀝青繊維質板
足場工(天端用)	吊足場金具(本体部)	13	13	26	セット	
	吊足場	12	13	25	m	キャットウォーク
排水工						
基盤排水層	クラッシュラン 40~0(mm)	12	8	20	m ³	k=1×10 ⁻³ ~1×10 ⁻² (cm/s)
分離材	不織布(長繊維系) t=3.0mm以上	143	152	295	m ²	基盤排水層の境界部・スーパーソルの境界部
土工						
盛土材料	スーパーソル	269	291	560	m ³	
盛土材料	補強盛土	28	32	60	m ³	

《アンカー補強土壁工》

《数量計算書》

市道沼田東町北部2号線外1路線

左側(東側)

アンカー補強土壁工 数量総括表

市道沼田東町北部2号線測量設計業務(左側)

L = 12.373 m

名称	規格	数量	単位	備考
多数アンカー工				
本体		36	m ²	
壁面材組立・設置工		36	m ²	壁面積
補強材取付工		210.0	m	補強材長
敷均し・締めめ工		170	m ³	
壁面材背面排水層	クラッシュラン 40~0(mm)	4	m ³	k=1×10 ⁻³ ~1×10 ⁻² (cm/s)
基礎工				
コンクリート	18-8-40BB	2	m ³	布状基礎
型枠	無筋構造物	8	m ²	布状基礎
目地材	t=20mm	0.2	m ²	瀝青繊維質板
基礎下碎石	再生クラッシュラン 40~0(mm)	6	m ²	
コンクリート	18-8-40BB	1	m ³	間詰部
型枠	無筋構造物	6	m ²	間詰部
筥コンクリート工				
コンクリート	18-8-40BB(小型)	3	m ³	B=400(延長12.37m)
型枠	小型構造物	13	m ²	B=400
均しコンクリート	18-8-40BB	1	m ³	
型枠(均しコンクリート)	無筋構造物	1	m ²	
目地材	t=20mm	0.8	m ²	瀝青繊維質板
	t=10mm	1.1	m ²	瀝青繊維質板
足場工(天端用)	吊足場金具(本体部)	13	セット	
	吊足場	12	m	キャットウォーク
排水工				
基盤排水層	クラッシュラン 40~0(mm)	12	m ³	k=1×10 ⁻³ ~1×10 ⁻² (cm/s)
分離材	不織布(長繊維系) t=3.0mm以上	143	m ²	基盤排水層の境界部・スーパーソルの境界部
土工				
盛土材料	スーパーソル	269	m ³	土量変化率1.32考慮
盛土材料	補強盛土	28	m ³	軽量盛土下部 9.4×(1.5+1.5)=28.2

アンカー補強土壁工 部材数量表

市道沼田東町北部2号線測量設計業務(左側)

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	備 考
コンクリート製壁面材				壁面積
αFTA (1.500㎡)	115 × 1,000 × 1,500	6	枚	A= 9.0 (㎡)
αFTB (1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	4	枚	A= 5.8 (㎡)
αFTC (1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	4	枚	A= 5.8 (㎡)
αFDA (0.800㎡)	115 × 500 × 1,500	1	枚	A= 0.8 (㎡)
αFDB (0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	1	枚	A= 0.7 (㎡)
αFDC (0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	3	枚	A= 2.2 (㎡)
αFUA (0.700㎡)	115 × 500 × 1,500	1	枚	A= 0.7 (㎡)
αFUB (0.695㎡)	115 × 500 × 1,440	1	枚	A= 0.7 (㎡)
αFUC (0.695㎡)	115 × 500 × 1,440	2	枚	A= 1.4 (㎡)
特αFTB (1.295㎡)	115 × 1,000 × 1,295	2	枚	A= 2.6 (㎡)
特αFUB (0.623㎡)	115 × 500 × 1,295	1	枚	A= 0.6 (㎡)
特αFTB (1.161㎡)	115 × 1,000 × 1,161	1	枚	A= 1.2 (㎡)
特αFDB (0.606㎡)	115 × 500 × 1,161	1	枚	A= 0.6 (㎡)
特αFTC (1.037㎡)	115 × 1,000 × 1,037	3	枚	A= 3.1 (㎡)
特αFDC (0.544㎡)	115 × 500 × 1,037	1	枚	A= 0.5 (㎡)
	小 計	32	枚	ΣA= 35.7 (㎡)
タイバー				補強材長
SN M18 × 2.5	M18 × 2,500	12	本	L= 30.0 (m)
SN M18 × 3.0	M18 × 3,000	4	本	L= 12.0 (m)
SN M18 × 3.5	M18 × 3,500	14	本	L= 49.0 (m)
SN M18 × 4.0	M18 × 4,000	14	本	L= 56.0 (m)
SN M18 × 4.5	M18 × 4,500	14	本	L= 63.0 (m)
	小 計	58	本	ΣL= 210.0 (m)
メインプレート				
300 M18用	t4.5 × 300 × 300	58	枚	
	小 計	58	枚	
サブプレート				
75 M18用	t4.5 × 75 × 75	58	枚	
	小 計	58	枚	
コネクター				
SM 3.2S (M18用)	t3.2 × 90	12	個	
SM 3.2D (M18用)	t3.2 × 440	46	個	
	小 計	58	個	
透水防砂材				
300幅	t4.0 × s300	38.0	m	
	小 計	38.0	m	

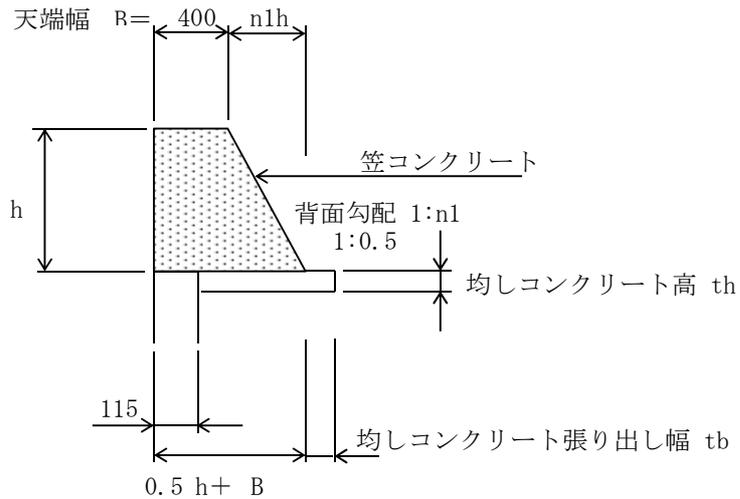
アンカー補強土壁工 部材数量表

市道沼田東町北部2号線測量設計業務(左側)

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	備 考
横目地材				
70幅	t11 × s 70 × 1,380	23	枚	
	小 計	23	枚	
縦目地材				
T型(標準用)	70 × 50 × 1,000	4	本	
L型(端部用)	65 × 50 × 1,000	8	本	
	小 計	12	本	
構造物端部用L型鋼				
1.0m用(θ=90°)	150 × 150 × t2.3 × 1000	2	個	
0.5m用(θ=90°)	150 × 150 × t2.3 × 500	1	個	
1.0m用(θ=91°)	150 × 150 × t2.3 × 1000	2	個	
0.5m用(θ=91°)	150 × 150 × t2.3 × 500	1	個	
1.0m用(θ=89°)	150 × 150 × t2.3 × 1000	2	個	
0.5m用(θ=89°)	150 × 150 × t2.3 × 500	1	個	
	小 計	9	個	
土のう				
ポリエチレン製土のう	480 × 620	75	袋	
	小 計	75	袋	
多数アンカー工	合 計	35.7	m ²	

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

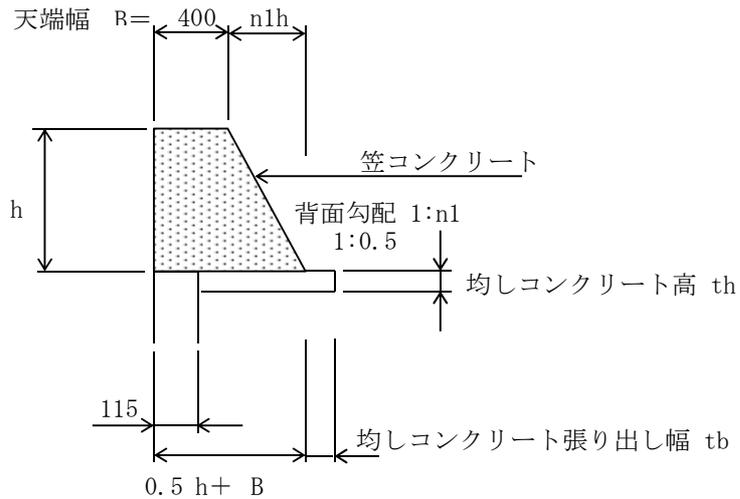
コンクリート体積: $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積: $A = h \sqrt{h^2 + n1^2 h^2}$

名称	規格	計算式	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB(小型)	(1) H=0.35 m (0.35 + 0.35) ÷ 2		
		(0.40 + 0.58) × 0.35 ÷ 2 × 3.73	m ³	0.6
		(2) H=0.40 m (0.35 + 0.45) ÷ 2		
		(0.40 + 0.60) × 0.40 ÷ 2 × 0.55	m ³	0.1
		(3) H=0.69 m (0.45 + 0.93) ÷ 2		
		(0.40 + 0.75) × 0.69 ÷ 2 × 2.47	m ³	1.0
		(4) H=0.95 m (0.93 + 0.97) ÷ 2		
		(0.40 + 0.88) × 0.95 ÷ 2 × 0.24	m ³	0.1
		(5) H=0.61 m (0.47 + 0.74) ÷ 2		
		(0.40 + 0.71) × 0.61 ÷ 2 × 1.42	m ³	0.5
		(6) H=0.52 m (0.24 + 0.79) ÷ 2		
		(0.40 + 0.66) × 0.52 ÷ 2 × 2.90	m ³	0.8
		(7) H=0.38 m (0.29 + 0.46) ÷ 2		
		(0.40 + 0.59) × 0.38 ÷ 2 × 0.88	m ³	0.2
		(8) H=0.46 m (0.46 + 0.46) ÷ 2		
		(0.40 + 0.63) × 0.46 ÷ 2 × 0.20	m ³	0.1
		L= 12.37(m) 合計	m ³	3.4

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

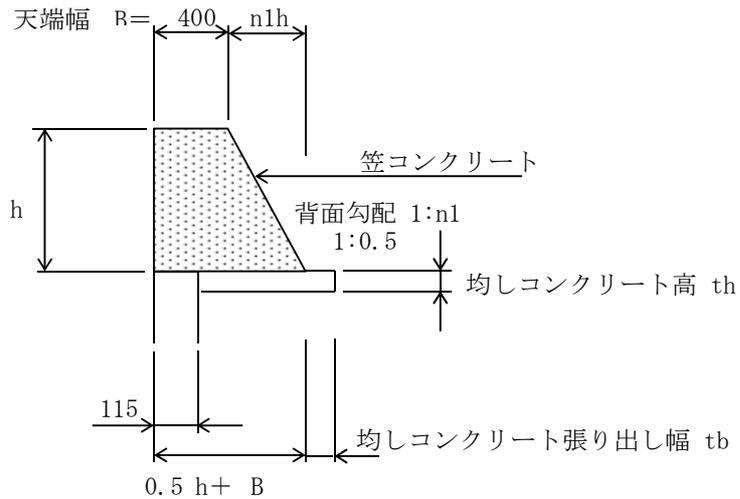
コンクリート体積: $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積: $A = h \sqrt{(h^2 + n1^2 h^2)}$

名称	規格	計算式	単位	数量
型枠	小型構造物	(1) H=0.35 m $(0.35 + 0.35) \div 2$		
		$(0.35 + \sqrt{(0.12 + 0.03)}) \times 3.73$	m ²	2.7
		(2) H=0.40 m $(0.35 + 0.45) \div 2$		
		$(0.40 + \sqrt{(0.16 + 0.04)}) \times 0.55$	m ²	0.5
		(3) H=0.69 m $(0.45 + 0.93) \div 2$		
		$(0.69 + \sqrt{(0.48 + 0.12)}) \times 2.47$	m ²	3.6
		(4) H=0.95 m $(0.93 + 0.97) \div 2$		
		$(0.95 + \sqrt{(0.90 + 0.23)}) \times 0.24$	m ²	0.5
		(5) H=0.61 m $(0.47 + 0.74) \div 2$		
		$(0.61 + \sqrt{(0.37 + 0.09)}) \times 1.42$	m ²	1.8
		(6) H=0.52 m $(0.24 + 0.79) \div 2$		
		$(0.52 + \sqrt{(0.27 + 0.07)}) \times 2.90$	m ²	3.2
		(7) H=0.38 m $(0.29 + 0.46) \div 2$		
		$(0.38 + \sqrt{(0.14 + 0.04)}) \times 0.88$	m ²	0.7
		(8) H=0.46 m $(0.46 + 0.46) \div 2$		
		$(0.46 + \sqrt{(0.21 + 0.05)}) \times 0.20$	m ²	0.2
		L= 12.37(m) 合計	m ²	13.2

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

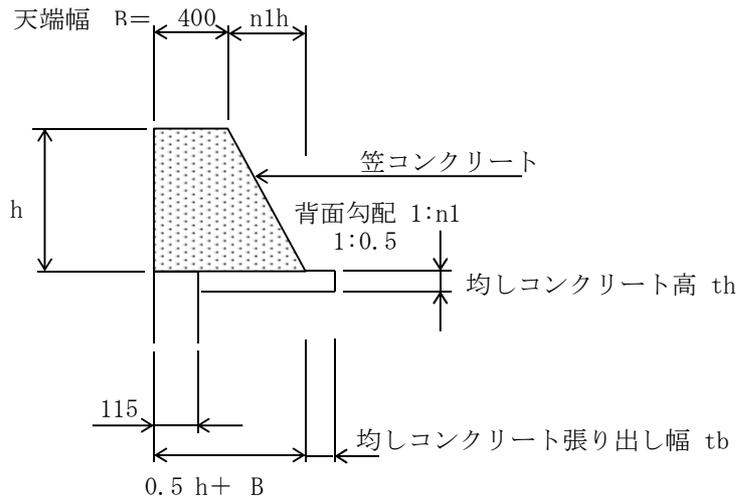
コンクリート体積: $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積: $A = h \sqrt{h^2 + n1^2 h^2}$

名称	規格	計算式	単位	数量
均しコンクリート	18-8-40BB	(1) H=0.35 m (0.35 + 0.35) ÷ 2		
		(0.18 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 3.73	m ³	0.2
		(2) H=0.40 m (0.35 + 0.45) ÷ 2		
		(0.20 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 0.55	m ³	0.1
		(3) H=0.69 m (0.45 + 0.93) ÷ 2		
		(0.35 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 2.47	m ³	0.2
		(4) H=0.95 m (0.93 + 0.97) ÷ 2		
		(0.48 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 0.24	m ³	0.1
		(5) H=0.61 m (0.47 + 0.74) ÷ 2		
		(0.31 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 1.42	m ³	0.1
		(6) H=0.52 m (0.24 + 0.79) ÷ 2		
		(0.26 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 2.90	m ³	0.2
		(7) H=0.38 m (0.29 + 0.46) ÷ 2		
		(0.19 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 0.88	m ³	0.1
		(8) H=0.46 m (0.46 + 0.46) ÷ 2		
		(0.23 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 0.20	m ³	0.1
		L= 12.37(m) 合計	m ³	1.1

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

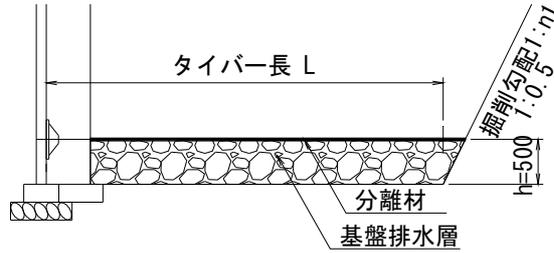
コンクリート体積: $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積: $A = h \sqrt{h^2 + n1^2 h^2}$

名称	規格	計算式	単位	数量
均し部型枠	無筋構造物	(1) 0.10 × 3.73	m ²	0.4
		(2) 0.10 × 0.55	m ²	0.1
		(3) 0.10 × 2.47	m ²	0.2
		(4) 0.10 × 0.24	m ²	0.1
		(5) 0.10 × 1.42	m ²	0.1
		(6) 0.10 × 2.90	m ²	0.3
		(7) 0.10 × 0.88	m ²	0.1
		(8) 0.10 × 0.20	m ²	0.1
		L= 12.37(m) 合計		
目地材	t=20mm	(1) H=0.35 m		
		(0.40 + 0.58) × 0.35 ÷ 2	m ²	0.2
		(2) H=0.45 m		
		(0.40 + 0.63) × 0.45 ÷ 2	m ²	0.2
		(3) H=0.74 m		
		(0.40 + 0.77) × 0.74 ÷ 2	m ²	0.4
合計			m ²	0.8
目地材	t=10mm	(1) H=0.97 m		
		(0.40 + 0.89) × 0.97 ÷ 2	m ²	0.6
		(2) H=0.79 m		
		(0.40 + 0.80) × 0.79 ÷ 2	m ²	0.5
合計			m ²	1.1

数量計算書

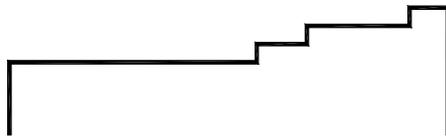
排水工



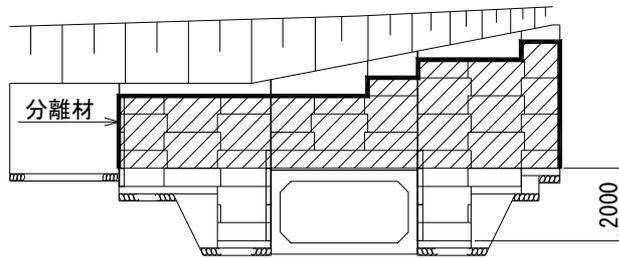
壁面材幅： B

$$\text{基盤排水層体積} : V = \{ (L - 0.5) + n1h + (L - 0.5) \} \times h \div 2 \times B$$

$$\text{基盤排水層の境界部の分離材面積} : A = \{ (L - 0.5) + n1h \} \times B$$



分離材長さ : L=19.4m



スーパーソルの境界部の分離材面積 : A = 長さ × センターラインまでの距離

センターラインまでの距離 : 6.785m (盛土材料のシートを参考)

名称	規格	計算式	単位	数量
基盤排水層	クラッシュラン 40~0(mm)	1~2列目 タイバー長 L= 3.500		
		$(3.00 + 3.25) \times 0.50 \div 2 \times 2.77$	m ³	4.3
		3列目 タイバー長 L= 4.500		
		$(4.00 + 4.25) \times 0.50 \div 2 \times 1.49$	m ³	3.1
		7列目 タイバー長 L= 3.500		
		$(3.00 + 3.25) \times 0.50 \div 2 \times 1.49$	m ³	2.3
		8列目 タイバー長 L= 3.000		
		$(2.50 + 2.75) \times 0.50 \div 2 \times 1.41$	m ³	1.9
		合計	m ³	11.6
分離材	不織布(長繊維系) t=3.0mm以上	基盤排水層の境界部:		
		3列目 タイバー長 L= 4.500		
		4.25×1.49	m ²	6.3
		7列目 タイバー長 L= 3.500		
		3.25×1.49	m ²	4.8
		スーパーソルの境界部 :		
19.40×6.785	m ²	131.6		
		合計	m ²	142.7

2024年 9月再編

図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	参考 補強土壁(土工数量算出)	巻号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三 原 市			

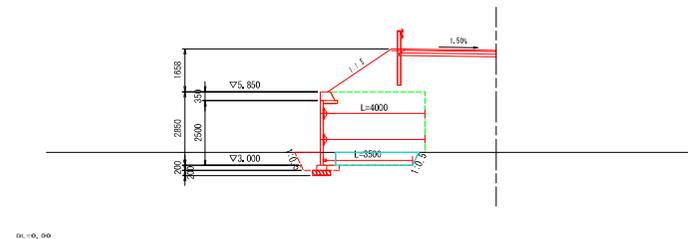
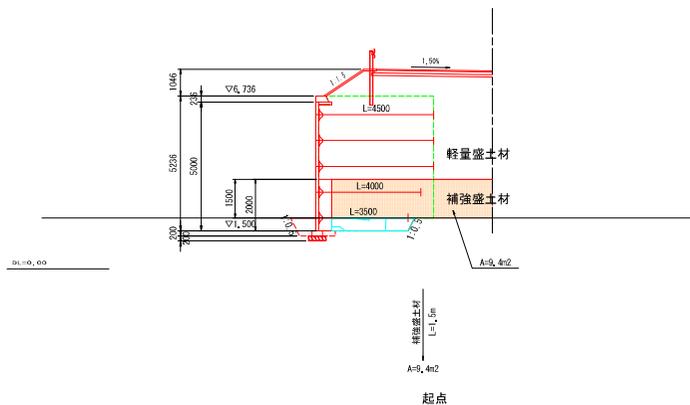
左(下流)側

BOXの右側

終点

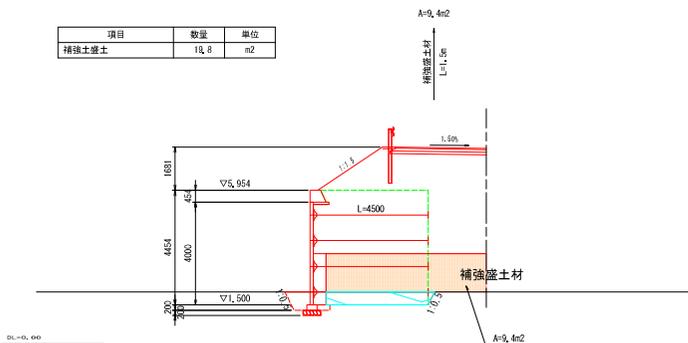
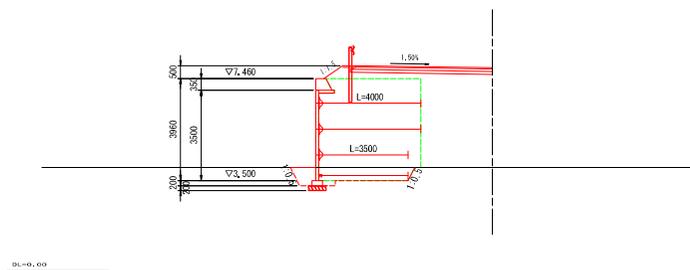
項目	数量	単位
補強土盛土	23,0	m ²

項目	数量	単位
補強土盛土	11,0	m ²



項目	数量	単位
補強土盛土	15,4	m ²

項目	数量	単位
補強土盛土	14,8	m ²



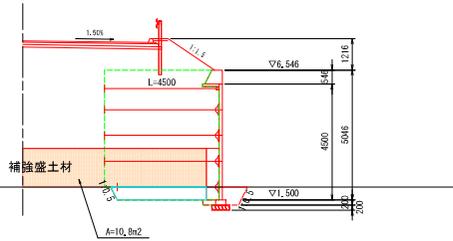
2024年 9月再編

図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	参考 補強土壁(土工数量算出)	巻号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北郡2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三 原 市			

右(上流側)

BOXの左側

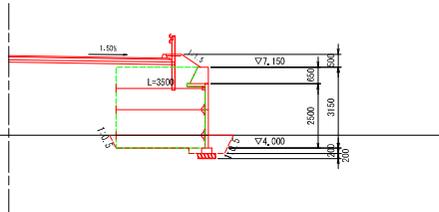
項目	数量	単位
補強土盛土	22.2	m2



補強土盛土材
L=1,5m
A=10.8m2

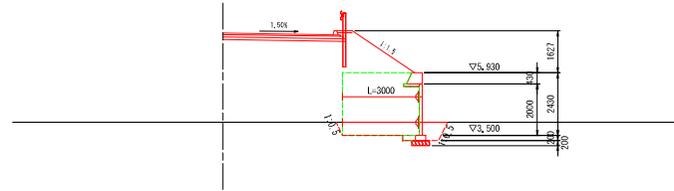
起点

項目	数量	単位
補強土盛土	10.1	m2



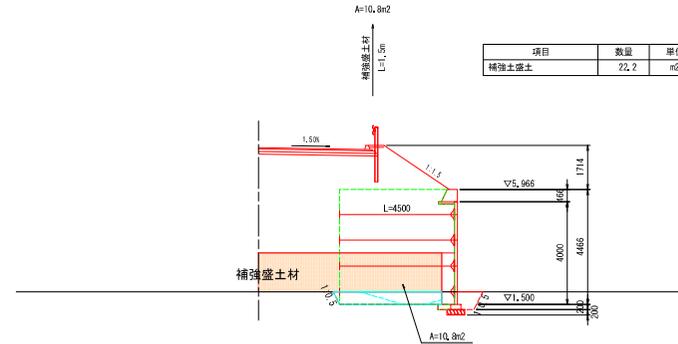
終点

項目	数量	単位
補強土盛土	7.1	m2



BOXの右側

項目	数量	単位
補強土盛土	22.2	m2



《アンカー補強土壁工》

《数量計算書》

市道沼田東町北部2号線外1路線

右側(西側)

アンカー補強土壁工 部材数量表

市道沼田東町北部2号線測量設計業務(右側)

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	備 考
コンクリート製壁面材				壁面積
α FTA (1.500㎡)	115 × 1,000 × 1,500	3	枚	A= 4.5 (㎡)
α FTB (1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	6	枚	A= 8.6 (㎡)
α FTC (1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	4	枚	A= 5.8 (㎡)
α FDB (0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	3	枚	A= 2.2 (㎡)
α FDC (0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	1	枚	A= 0.7 (㎡)
α FUA (0.700㎡)	115 × 500 × 1,500	1	枚	A= 0.7 (㎡)
α FUB (0.695㎡)	115 × 500 × 1,440	3	枚	A= 2.1 (㎡)
特α FTB (0.773㎡)	115 × 1,000 × 773	2	枚	A= 1.5 (㎡)
特α FDB (0.412㎡)	115 × 500 × 773	1	枚	A= 0.4 (㎡)
特α FTC (0.774㎡)	115 × 1,000 × 774	2	枚	A= 1.5 (㎡)
特α FDC (0.412㎡)	115 × 500 × 774	1	枚	A= 0.4 (㎡)
特α FUC (0.362㎡)	115 × 500 × 774	1	枚	A= 0.4 (㎡)
特α FTC (1.161㎡)	115 × 1,000 × 1,161	1	枚	A= 1.2 (㎡)
特α FDC (0.606㎡)	115 × 500 × 1,161	1	枚	A= 0.6 (㎡)
特α FTC (1.120㎡)	115 × 1,000 × 1,120	1	枚	A= 1.1 (㎡)
特α FDC (0.585㎡)	115 × 500 × 1,120	1	枚	A= 0.6 (㎡)
特α FUC (0.535㎡)	115 × 500 × 1,120	1	枚	A= 0.5 (㎡)
	小 計	33	枚	ΣA= 32.8 (㎡)
タイバー				補強材長
SN M18× 3.0	M18 × 3,000	22	本	L= 66.0 (m)
SN M18× 3.5	M18 × 3,500	18	本	L= 63.0 (m)
SN M18× 4.0	M18 × 4,000	2	本	L= 8.0 (m)
SN M18× 4.5	M18 × 4,500	16	本	L= 72.0 (m)
	小 計	58	本	ΣL= 209.0 (m)
メインプレート				
300 M18用	t4.5 × 300 × 300	58	枚	
	小 計	58	枚	
サブプレート				
75 M18用	t4.5 × 75 × 75	58	枚	
	小 計	58	枚	
コネクター				
SM 3.2S (M18用)	t3.2 × 90	12	個	
SM 3.2D (M18用)	t3.2 × 440	46	個	
	小 計	58	個	
透水防砂材				

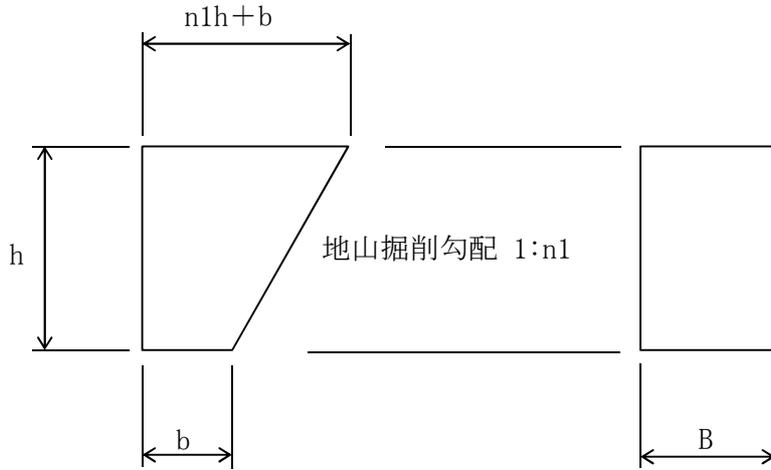
アンカー補強土壁工 部材数量表

市道沼田東町北部2号線測量設計業務(右側)

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	備 考
300幅	t4.0 × s300	38.0	m	
	小 計	38.0	m	
横目地材				
70幅	t11 × s 70 × 1,380	23	枚	
	小 計	23	枚	
縦目地材				
T型(標準用)	70 × 50 × 1,000	6	本	
L型(端部用)	65 × 50 × 1,000	7	本	
	小 計	13	本	
構造物端部用L型鋼				
1.0m用(θ=89°)	150 × 150 × t2.3 × 1000	2	個	
0.5m用(θ=89°)	150 × 150 × t2.3 × 500	1	個	
1.0m用(θ=91°)	150 × 150 × t2.3 × 1000	2	個	
0.5m用(θ=91°)	150 × 150 × t2.3 × 500	1	個	
1.0m用(θ=90°)	150 × 150 × t2.3 × 1000	2	個	
	小 計	8	個	
土のう				
ポリエチレン製土のう	480 × 620	70	袋	
	小 計	70	袋	
多数アンカー工	合 計	32.8	m ²	

数量計算書

基礎工（間詰部）



※上に設置される基礎の底版幅

1箇所あたりの数量

コンクリート体積： $V = (b + nlh + b) \times h \div 2 \times B$

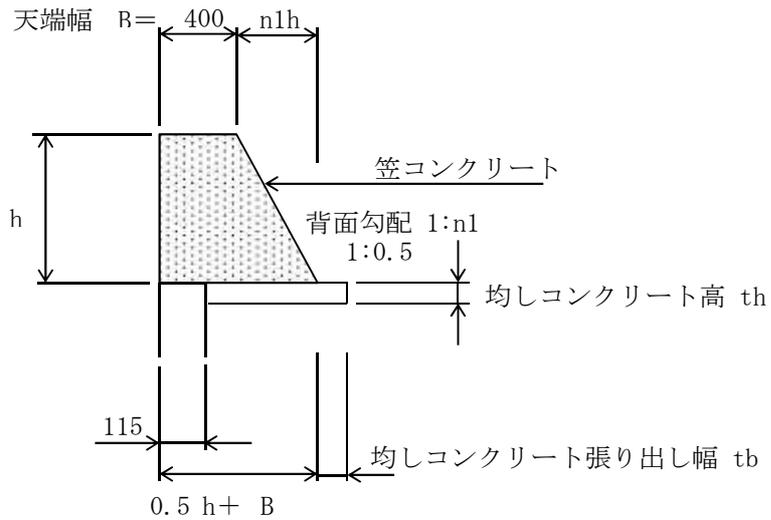
型枠面積： $A = (b + nlh + b) \times h \div 2 \times 2面$

$= (b + nlh + b) \times h$

名称	規格	計算式	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	H=0.50 m 勾配 1:0.0		
		$(0.50 + 0.50) \times 0.50 \div 2 \times 0.40$		
		$= 0.10 \times 2$	m ³	0.2
		H=1.50 m 勾配 1:0.5		
		$(0.50 + 1.25) \times 1.50 \div 2 \times 0.40$		
		$= 0.53 \times 1$	m ³	0.5
		H=2.00 m 勾配 1:0.5		
		$(0.50 + 1.50) \times 2.00 \div 2 \times 0.40$		
		$= 0.80 \times 1$	m ³	0.8
		合計	m ³	1.5
型枠	無筋構造物	H=0.50 m 勾配 1:0.0		
		$(0.50 + 0.50) \times 0.50 \times 2$	m ²	1.0
		H=1.50 m 勾配 1:0.5		
		$(0.50 + 1.25) \times 1.50 \times 1$	m ²	2.6
		H=2.00 m 勾配 1:0.5		
		$(0.50 + 1.50) \times 2.00 \times 1$	m ²	4.0
		合計	m ²	7.6

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

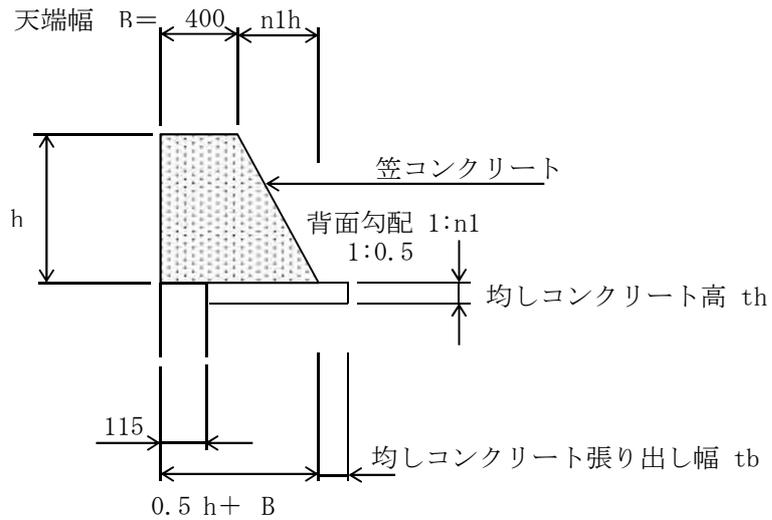
コンクリート体積： $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積： $A = h \sqrt{(h^2 + n1^2 h^2)}$

名称	規格	計算式	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB(小型)	(1) H=0.65 m (0.65 + 0.65) ÷ 2		
		(0.40 + 0.73) × 0.65 ÷ 2 × 0.20	m ³	0.1
		(2) H=0.56 m (0.65 + 0.46) ÷ 2		
		(0.40 + 0.68) × 0.56 ÷ 2 × 1.35	m ³	0.4
		(3) H=0.76 m (0.96 + 0.55) ÷ 2		
		(0.40 + 0.78) × 0.76 ÷ 2 × 2.92	m ³	1.3
		(4) H=0.46 m (0.55 + 0.36) ÷ 2		
		(0.40 + 0.63) × 0.46 ÷ 2 × 1.33	m ³	0.3
		(5) H=0.36 m (0.36 + 0.35) ÷ 2		
		(0.40 + 0.58) × 0.36 ÷ 2 × 0.06	m ³	0.1
		(6) H=0.66 m (0.85 + 0.47) ÷ 2		
		(0.40 + 0.73) × 0.66 ÷ 2 × 2.71	m ³	1.0
		(7) H=0.45 m (0.47 + 0.43) ÷ 2		
		(0.40 + 0.63) × 0.45 ÷ 2 × 0.26	m ³	0.1
		(8) H=0.43 m (0.43 + 0.43) ÷ 2		
		(0.40 + 0.62) × 0.43 ÷ 2 × 3.84	m ³	0.8
		L= 12.67(m) 合計	m ³	4.1

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

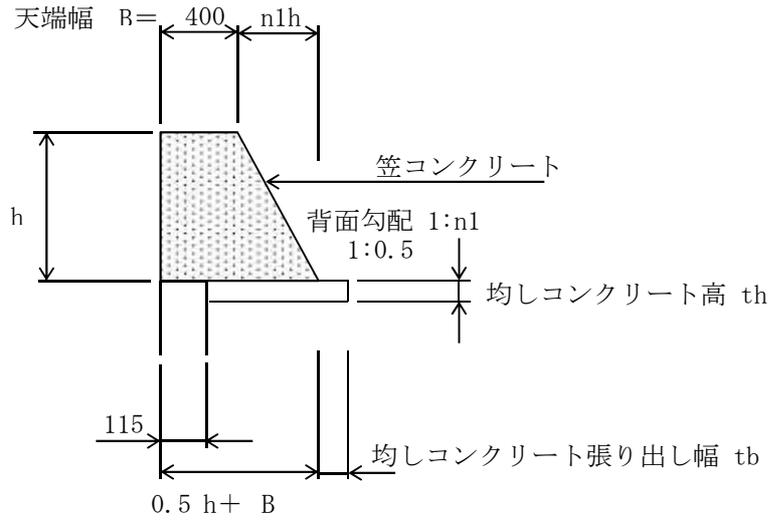
コンクリート体積： $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積： $A = h \sqrt{(h^2 + n1^2h^2)}$

名称	規格	計算式	単位	数量
型枠	小型構造物	(1) H=0.65 m $(0.65 + 0.65) \div 2$ $(0.65 + \sqrt{(0.42 + 0.11)}) \times 0.20$	m ²	0.3
		(2) H=0.56 m $(0.65 + 0.46) \div 2$ $(0.56 + \sqrt{(0.31 + 0.08)}) \times 1.35$	m ²	1.6
		(3) H=0.76 m $(0.96 + 0.55) \div 2$ $(0.76 + \sqrt{(0.58 + 0.14)}) \times 2.92$	m ²	4.7
		(4) H=0.46 m $(0.55 + 0.36) \div 2$ $(0.46 + \sqrt{(0.21 + 0.05)}) \times 1.33$	m ²	1.3
		(5) H=0.36 m $(0.36 + 0.35) \div 2$ $(0.36 + \sqrt{(0.13 + 0.03)}) \times 0.06$	m ²	0.1
		(6) H=0.66 m $(0.85 + 0.47) \div 2$ $(0.66 + \sqrt{(0.44 + 0.11)}) \times 2.71$	m ²	3.8
		(7) H=0.45 m $(0.47 + 0.43) \div 2$ $(0.45 + \sqrt{(0.20 + 0.05)}) \times 0.26$	m ²	0.2
		(8) H=0.43 m $(0.43 + 0.43) \div 2$ $(0.43 + \sqrt{(0.18 + 0.05)}) \times 3.84$	m ²	3.5
		L= 12.67(m) 合計	m ²	15.5

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

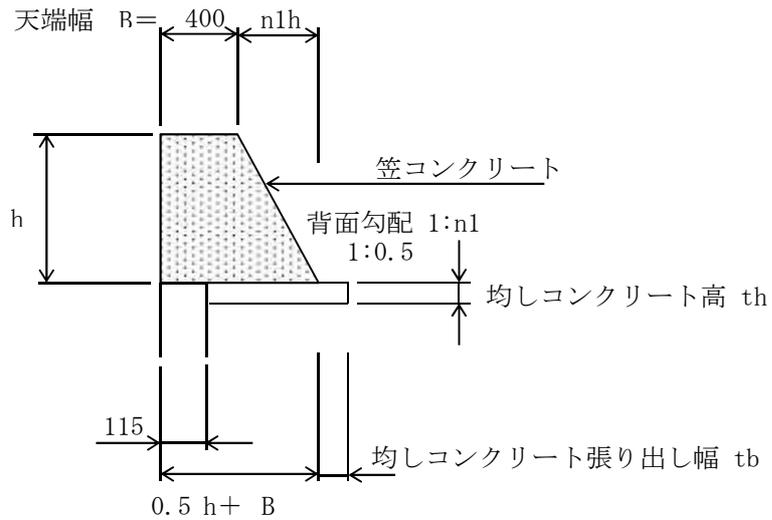
コンクリート体積： $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積： $A = h \sqrt{(h^2 + n1^2h^2)}$

名称	規格	計算式	単位	数量
均しコンクリート	18-8-40BB	(1) H=0.65 m (0.65 + 0.65) ÷ 2		
		(0.33 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 0.20	m ³	0.1
		(2) H=0.56 m (0.65 + 0.46) ÷ 2		
		(0.28 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 1.35	m ³	0.1
		(3) H=0.76 m (0.96 + 0.55) ÷ 2		
		(0.38 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 2.92	m ³	0.2
		(4) H=0.46 m (0.55 + 0.36) ÷ 2		
		(0.23 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 1.33	m ³	0.1
		(5) H=0.36 m (0.36 + 0.35) ÷ 2		
		(0.18 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 0.06	m ³	0.1
		(6) H=0.66 m (0.85 + 0.47) ÷ 2		
		(0.33 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 2.71	m ³	0.2
		(7) H=0.45 m (0.47 + 0.43) ÷ 2		
		(0.23 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 0.26	m ³	0.1
		(8) H=0.43 m (0.43 + 0.43) ÷ 2		
		(0.22 + 0.40 - 0.02) × 0.10 × 3.84	m ³	0.2
		L= 12.67(m) 合計	m ³	1.1

数量計算書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

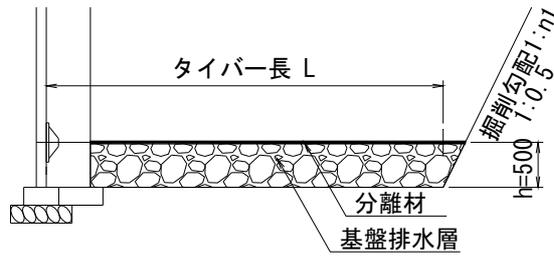
コンクリート体積： $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積： $A = h \sqrt{(h^2 + n1^2h^2)}$

名称	規格	計算式	単位	数量
均し部型枠	無筋構造物	(1) 0.10 × 0.20	m ²	0.1
		(2) 0.10 × 1.35	m ²	0.1
		(3) 0.10 × 2.92	m ²	0.3
		(4) 0.10 × 1.33	m ²	0.1
		(5) 0.10 × 0.06	m ²	0.1
		(6) 0.10 × 2.71	m ²	0.3
		(7) 0.10 × 0.26	m ²	0.1
		(8) 0.10 × 3.84	m ²	0.4
		L= 12.67(m) 合計	m ²	1.5
目地材	t=20mm	(1) H=0.96 m		
		(0.40 + 0.88) × 0.96 ÷ 2	m ²	0.6
		(2) H=0.47 m		
		(0.40 + 0.64) × 0.47 ÷ 2	m ²	0.2
		(3) H=0.43 m		
		(0.40 + 0.62) × 0.43 ÷ 2	m ²	0.2
		合計	m ²	1.0
目地材	t=10mm	(1) H=0.85 m		
		(0.40 + 0.83) × 0.85 ÷ 2	m ²	0.5
		合計	m ²	0.5

数量計算書

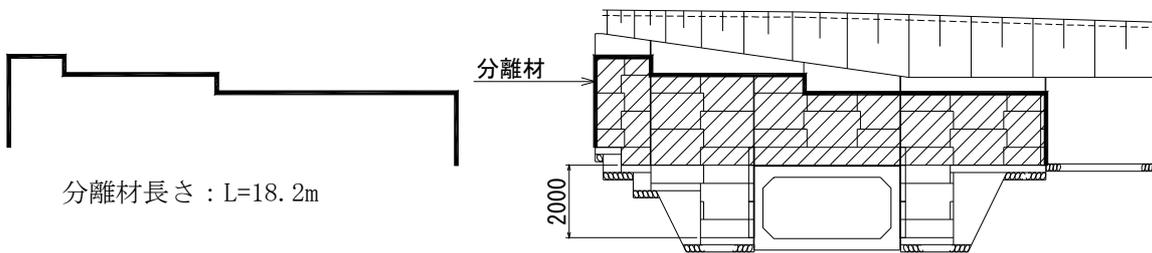
排水工



壁面材幅： B

基盤排水層体積： $V = \{(L-0.5) + n1h + (L-0.5)\} \times h \div 2 \times B$

基盤排水層の境界部の分離材面積： $A = \{(L-0.5) + n1h\} \times B$



スーパーソルの境界部の分離材面積： $A = \text{長さ} \times \text{センターラインまでの距離}$

センターラインまでの距離： 7.685m (盛土材料のシートを参考)

名称	規格	計算式	単位	数量
基盤排水層	クラッシュラン 40~0(mm)	3列目 タイバー長 L= 3.000		
		$(2.50 + 2.75) \times 0.50 \div 2 \times 1.40$	m ³	1.8
		4列目 タイバー長 L= 4.000		
		$(3.50 + 3.75) \times 0.50 \div 2 \times 1.49$	m ³	2.7
		8列目 タイバー長 L= 4.500		
		$(4.00 + 4.25) \times 0.50 \div 2 \times 1.49$	m ³	3.1
		合計	m ³	7.6
分離材	不織布(長繊維系) t=3.0mm以上	基盤排水層の境界部：		
		4列目 タイバー長 L= 4.000		
		3.75×1.49	m ²	5.6
		8列目 タイバー長 L= 4.500		
		4.25×1.49	m ²	6.3
		スーパーソルの境界部：		
		18.20×7.685	m ²	139.9
		合計	m ²	151.8

2024年 9月再編

図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	参考 補強土壁(土工数量算出)	巻号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

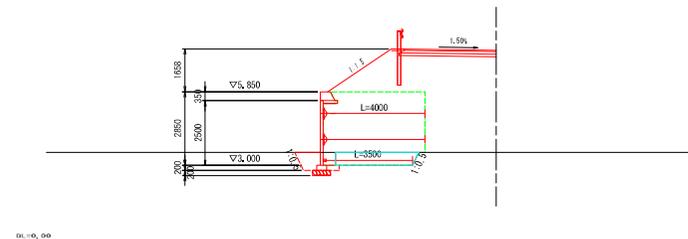
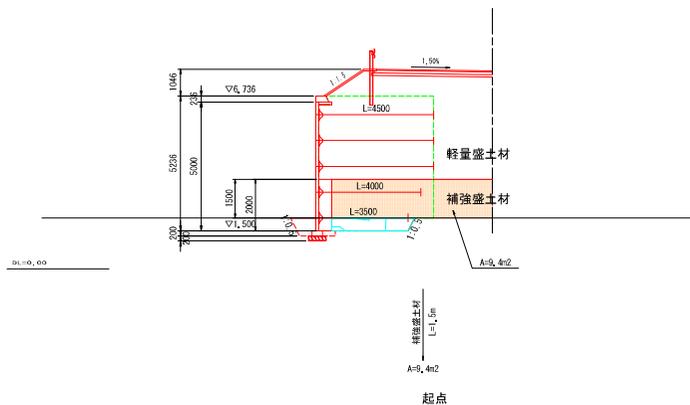
左(下流)側

BOXの右側

終点

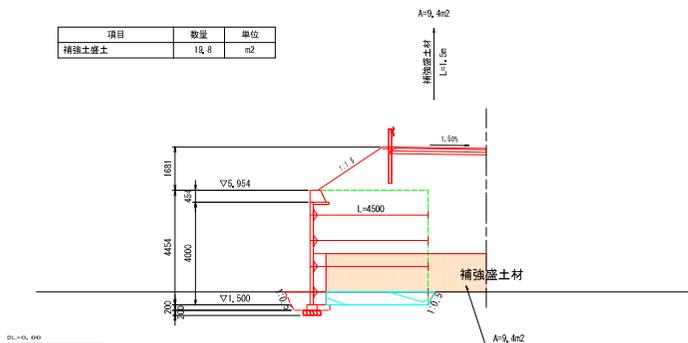
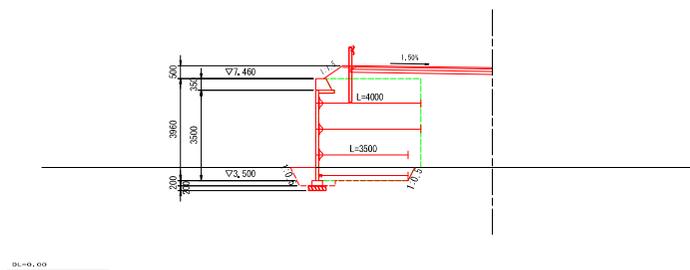
項目	数量	単位
補強土盛土	23,0	m ²

項目	数量	単位
補強土盛土	11,0	m ²



項目	数量	単位
補強土盛土	15,4	m ²

項目	数量	単位
補強土盛土	14,8	m ²



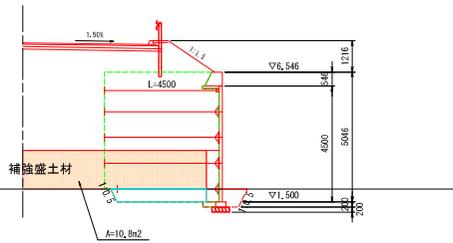
2024年 9月再編

図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	参考 補強土壁(土工数量算出)	巻号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北郡2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三 原 市			

右(上流側)

BOXの左側

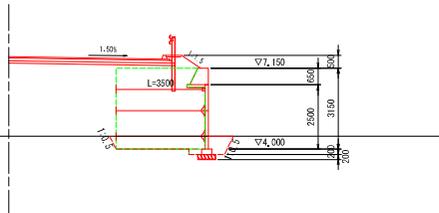
項目	数量	単位
補強土盛土	22.2	m2



補強土盛土
L=1.5m
A=10.8m2

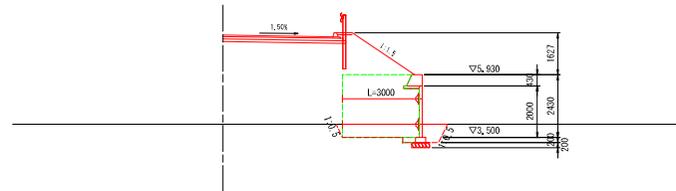
起点

項目	数量	単位
補強土盛土	10.1	m2



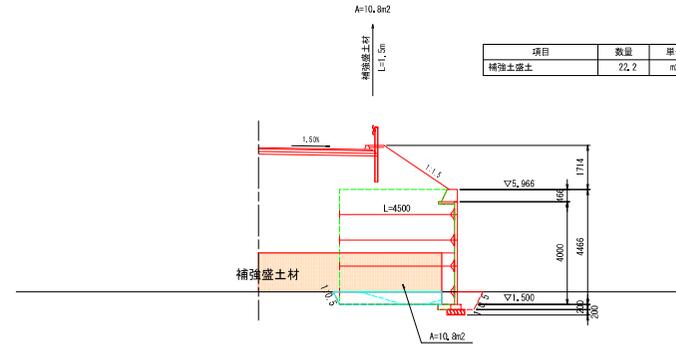
終点

項目	数量	単位
補強土盛土	7.1	m2



BOXの右側

項目	数量	単位
補強土盛土	22.2	m2



参 考 図

—市道沼田東町北部1・2号線道路改良工事—

図面番号	4/46	縮尺	S=1:50
工程	道路改良工事		
種別	標準横断図 (1号線)	番号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

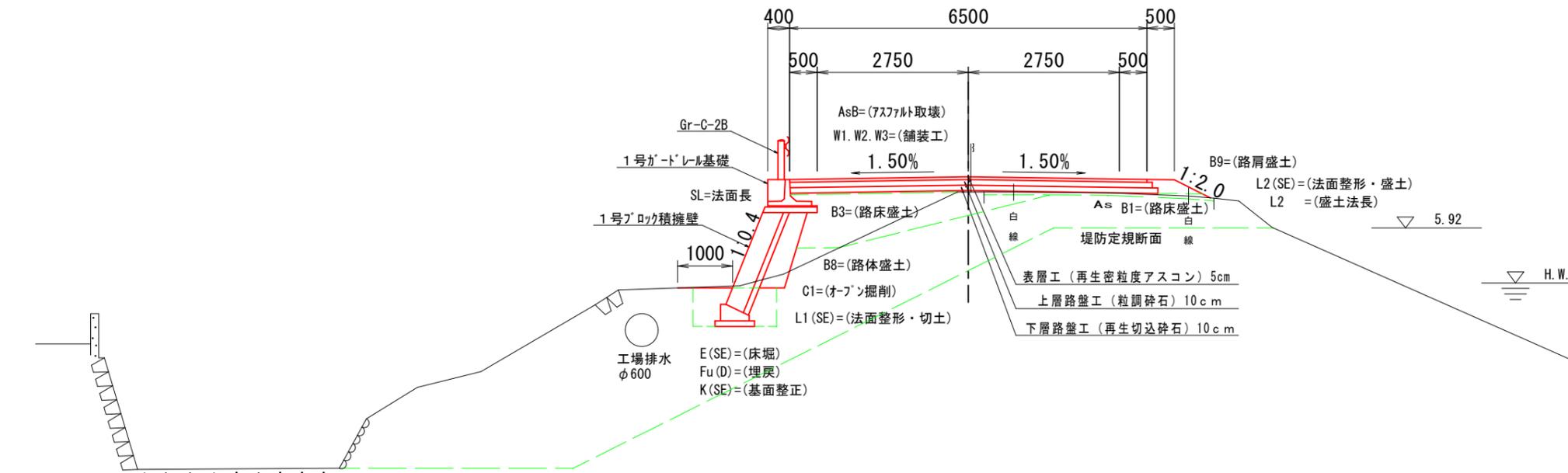
参1
13

標準横断図

D=区間距離
(EC2)
GH=地盤高
FH=計画高

道路区分 第3種第4級
普通道路
設計速度 V=30km/hr

舗装前提条件 (舗装の設計期間10年)					
交通量区分	N3 (40 ≤ T < 100台/日・方向)		信頼度	90%	
工程	区分	設計厚	種別	換算係数	換算値
表層工		5cm	再生密粒度アスコン	1.00	5.00
上層路盤工		10cm	粒調整砕石	0.35	3.50
下層路盤工		10cm	クラッシュランRC-30	0.25	2.50
計		25cm			11.00
設計CBR=8% (必要TA=11)					TA値 11.00 ≥ 11



DL=

D=区間距離
(NO.5)
GH=地盤高
FH=計画高

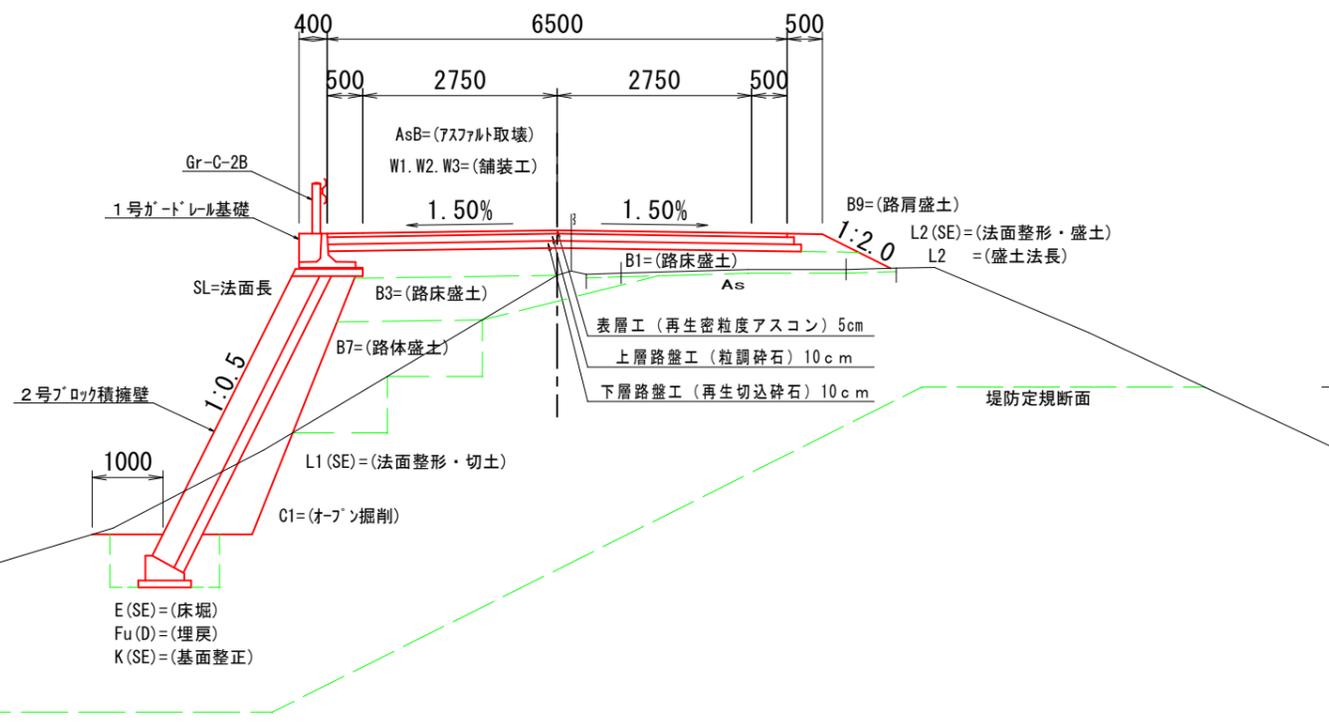
区分	路床	路体
4.0 ≤ W	B1	B5
2.5 ≤ W < 4.0	B2	B6
1.0 ≤ W < 2.5	B3	B7
W < 1.0	B4	B8

区分	記号
W2 ≥ 4.0	A
W1 ≥ 4.0, W2 < 1.0	B
1.0 ≤ W1 < 4.0, W2 < 1.0	C
W1 < 1.0, W2 < 1.0	D

凡例

記号	名称
C1	オープン掘削(レキ質土)
B1	路床盛土 (W ≥ 4.0)
B2	" (2.5 ≤ W < 4.0)
B3	" (1.0 ≤ W < 2.5)
B4	" (W < 1.0)
B5	路体盛土 (W ≥ 4.0)
B6	" (2.5 ≤ W < 4.0)
B7	" (1.0 ≤ W < 2.5)
B8	" (W < 1.0)
B9	路肩盛土
HB	補強土盛土
E(SE)	床掘(レキ質土)
Fu(D)	埋戻 (W1 < 1m, W2 < 1m)
Fu(C)	埋戻 (1m ≤ W1 < 4m, W2 < 1m)
K	基面整正
L1(SE)	法面整形(切土・レキ)
L2(SE)	法面整形(盛土・レキ)
L2	盛土法長(補生)
SL	法面長(ブロック積擁壁)
H	擁壁高(重力式擁壁)
W1	車道舗装(表層)
W2	車道舗装(上層路盤)
W3	車道舗装(下層路盤)
b	張コンクリート幅
CoB	コンクリート取壊
AsB	アスファルト取壊

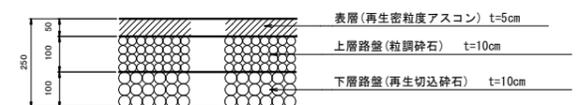
DL=



舗装構成

S=1:10

車道舗装



堤防高さ

H.W.L

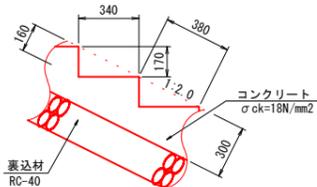
図面番号	22 / 46	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	構造図 (1・2号線)		番号 1 / 1
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参2
13

階段工

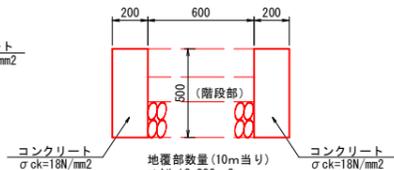
S=1:20

(階段部)



階段部数量(10m当り)
コンクリート 3.320m³
型枠 2.703m²

(地覆部)



地覆部数量(10m当り)
コンクリート 2.000m³
型枠 20.000m²

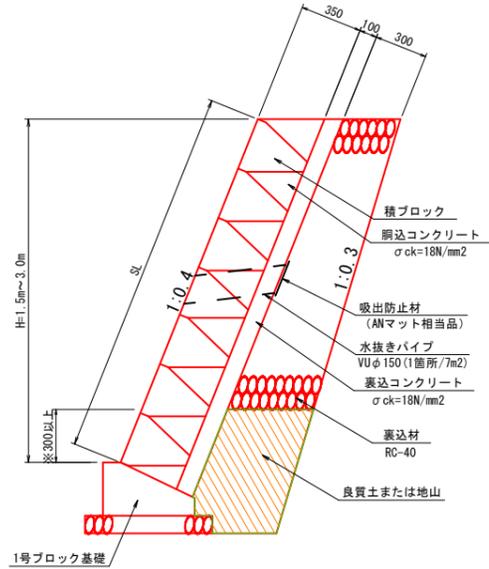
数量表

10m当り

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	1.320+2.000	m³	3.320
型枠		2.703+20.000	m²	22.703
裏込材	RC-40	0.20×0.60×10.00	m³	1.200

1号ブロック積擁壁

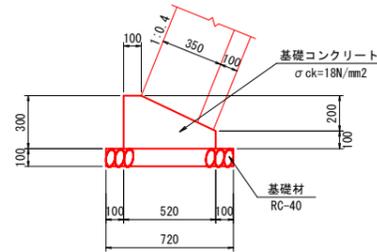
S=1:20



1号ブロック基礎

1号ブロック基礎

S=1:20



数量表

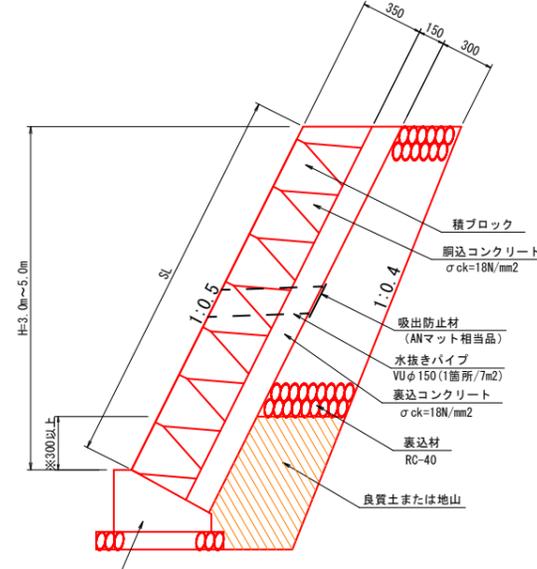
10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	1.140
型枠		m²	4.000
基礎材	RC-40, t=100mm	m²	7.200

広島県土木構造物標準設計図集より

2号ブロック積擁壁

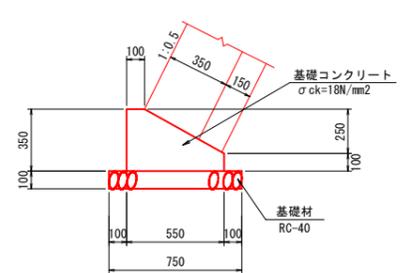
S=1:20



2号ブロック基礎

2号ブロック基礎

S=1:20



数量表

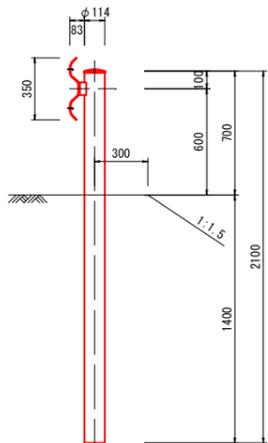
10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	1.360
型枠		m²	4.500
基礎材	RC-40, t=100mm	m²	7.500

広島県土木構造物標準設計図集より

Gr-C-4E

S=1:20



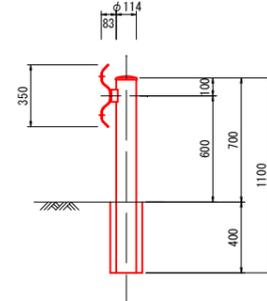
数量表

10m当り

種別	規格	算式	単位	数量
ガードレール	C種		m	10.000

Gr-C-2B

S=1:20



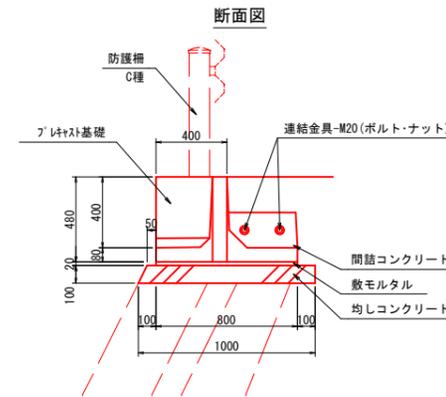
数量表

10m当り

種別	規格	算式	単位	数量
ガードレール	C種		m	10.000
基礎工		10.00÷2.0+1	箇所	6.000

1号ガードレール基礎

(下部がブロック積擁壁) S=1:20

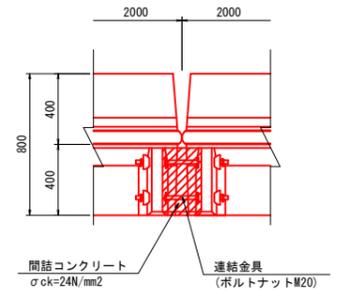


数量表

10m当り

種別	規格	算式	単位	数量
プレート基礎	H480×8800×L2000	10.00÷2.00	個	5
間詰コンクリート	σck=24N/mm²	0.016×5	m³	0.08
同上型枠		0.042×5	m²	0.21
敷モルタル	1:3	0.800×0.020×10.000	m³	0.16
均しコンクリート	σck=18N/mm²	(1.00+0.95)/2×0.100×10.000	m³	0.98
同上型枠		0.100×(1+1.118)×10.000	m²	2.12
連結金具	ボルトナットM20		組	10.00

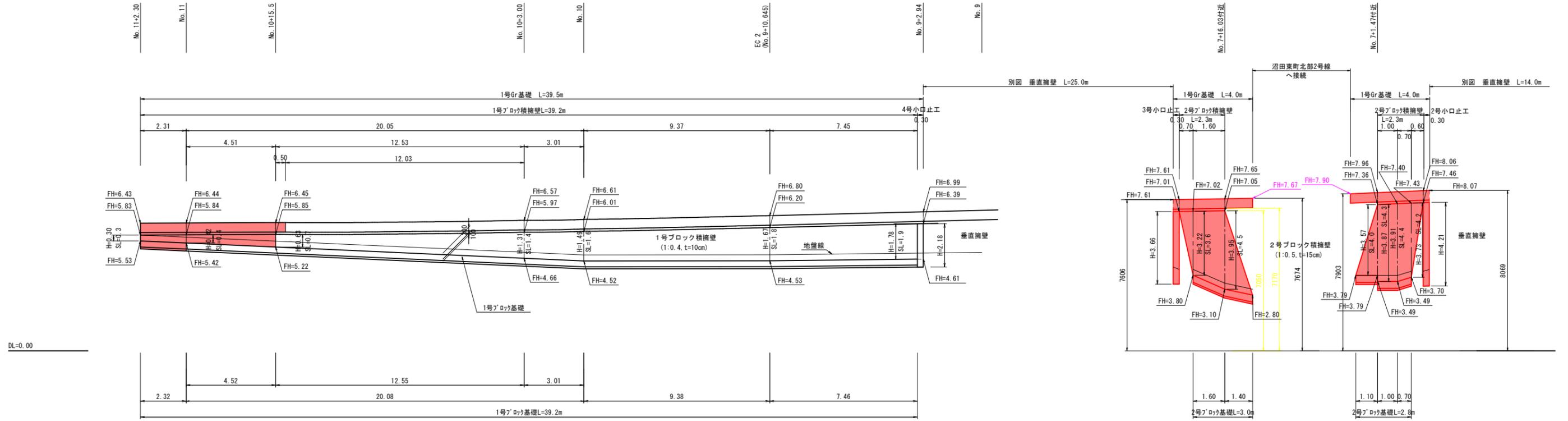
平面図



図面番号	28 / 44	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	(参考図)擁壁展開図 (1・2号線)		
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

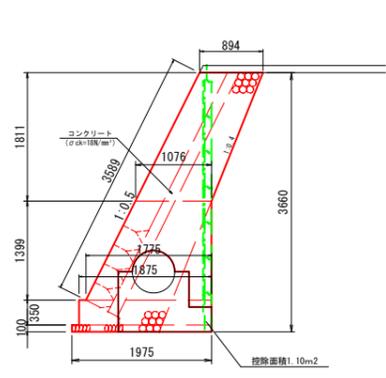
参3
13

擁壁展開図



DL=0.00

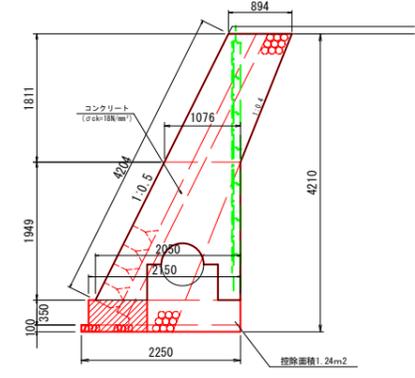
3号小口止工 S=1:50



数量表

種別	規格	算式	1箇所当り	
			単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$\{(0.89 + 1.08) \times 1/2 \times 1.81 + (1.08 + 1.78) \times 1/2 \times 1.40 + 1.88 \times 0.35 + 1.98 \times 0.10 - 1.10\} \times 0.30$	m ³	1.062
型枠		$\{(0.89 + 1.08) \times 1/2 \times 1.81 + (1.08 + 1.78) \times 1/2 \times 1.40 + 1.88 \times 0.35 + 1.98 \times 0.10 - 1.10\} \times 2$	(側面3.541) (正面1.212)	8.294

2号小口止工 S=1:50

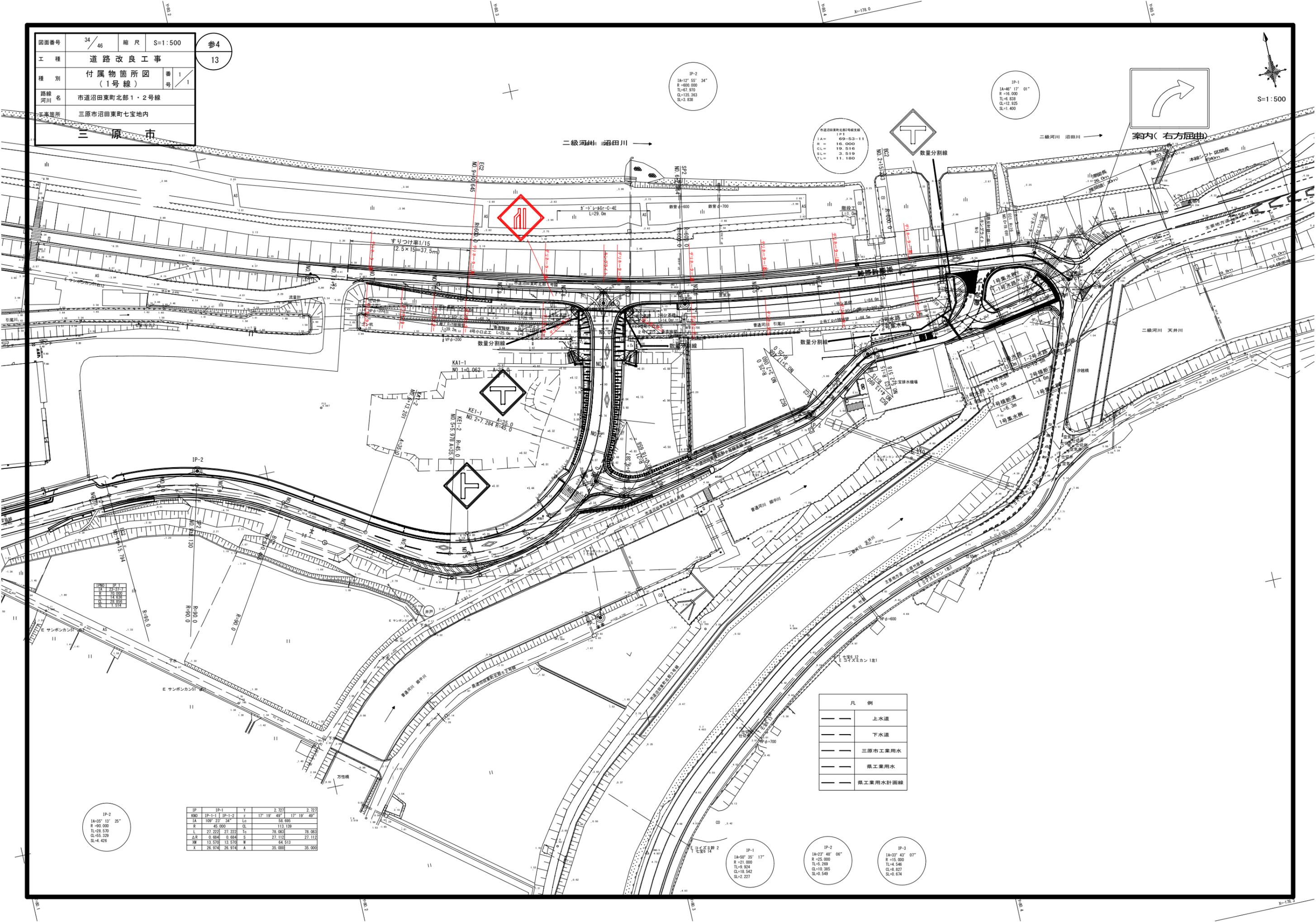


数量表

種別	規格	算式	1箇所当り	
			単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$\{(0.89 + 1.08) \times 1/2 \times 1.81 + (1.08 + 2.05) \times 1/2 \times 1.95 + 2.15 \times 0.35 + 2.25 \times 0.10 - 1.24\} \times 0.30$	m ³	1.372
型枠		$\{(0.89 + 1.08) \times 1/2 \times 1.81 + (1.08 + 2.05) \times 1/2 \times 1.95 + 2.15 \times 0.35 + 2.25 \times 0.10 - 1.24\} \times 2$	(側面4.572) (正面1.395)	10.539

図面番号	34 / 46	縮尺	S=1:500
工程	道路改良工事		
種別	付属物箇所図 (1号線)		
路線名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参4
13



	上水道
	下水道
	三原市工業用水
	県工業用水
	県工業用水計画線

IP	IP-1	Y	2.727	2.727
KNO	IP-1-1	IP-1-2	17° 19' 49"	17° 19' 49"
IA	109° 22' 34"	Lc	58.695	
R	45.000	CL	113.139	
L	27.222	27.222	Ic	78.083
ΔR	0.884	0.884	S	27.112
W	13.578	13.578	W	44.513
X	26.974	26.974	A	35.000

IP-2
IA=35° 17' 25"
R=90.000
TL=28.570
CL=95.329
SL=4.426

IP-1
IA=50° 35' 17"
R=21.000
TL=9.924
CL=18.542
SL=2.227

IP-2
IA=23° 48' 06"
R=25.000
TL=6.289
CL=10.385
SL=0.549

IP-3
IA=33° 43' 07"
R=15.000
TL=4.546
CL=8.827
SL=0.674

案内(右方屈曲)

二級河川 沼田川

二級河川 沼田川

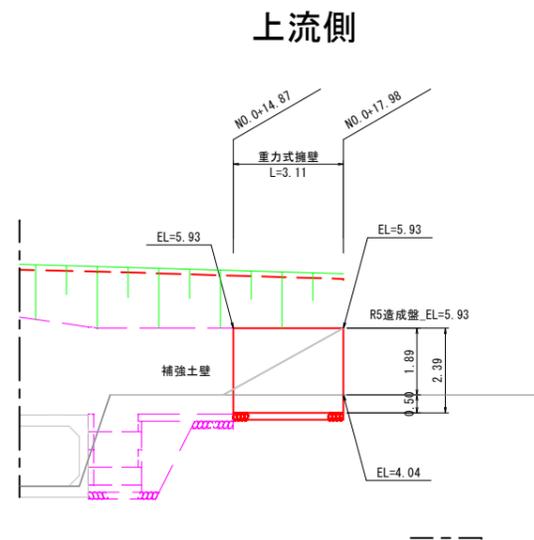
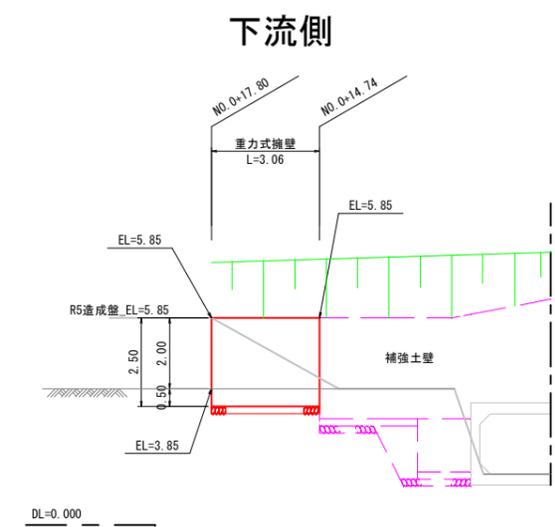
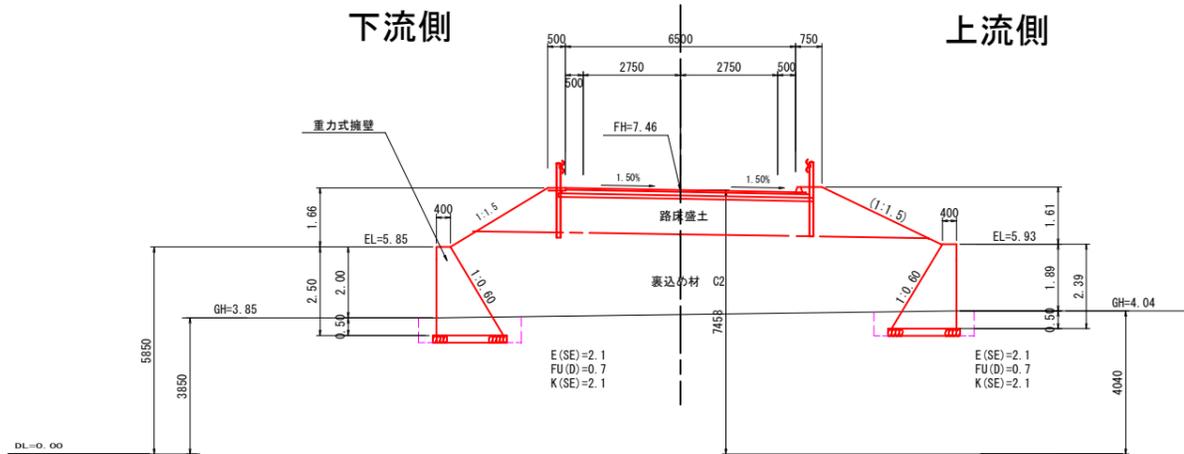
二級河川 天井川

市道沼田東町北部1号線支線
IP-1
IA=69° 53' 11"
R=16.000
CL=19.516
SL=3.519
TL=11.180

図面番号	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事	
種別	擁壁一般図 (2号線)	番号 1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線	
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内	
三原市		

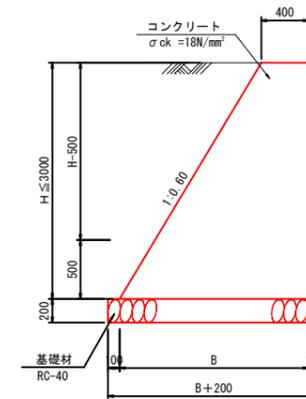
参5
13

NO. 0+14.8付近



重力式擁壁

重力式擁壁 (GW36) S=1:30



$$\text{斜率} = \sqrt{1^2 + 0.6^2} = 1.166$$

$$B = 0.6 \times H + 0.40$$

数量表

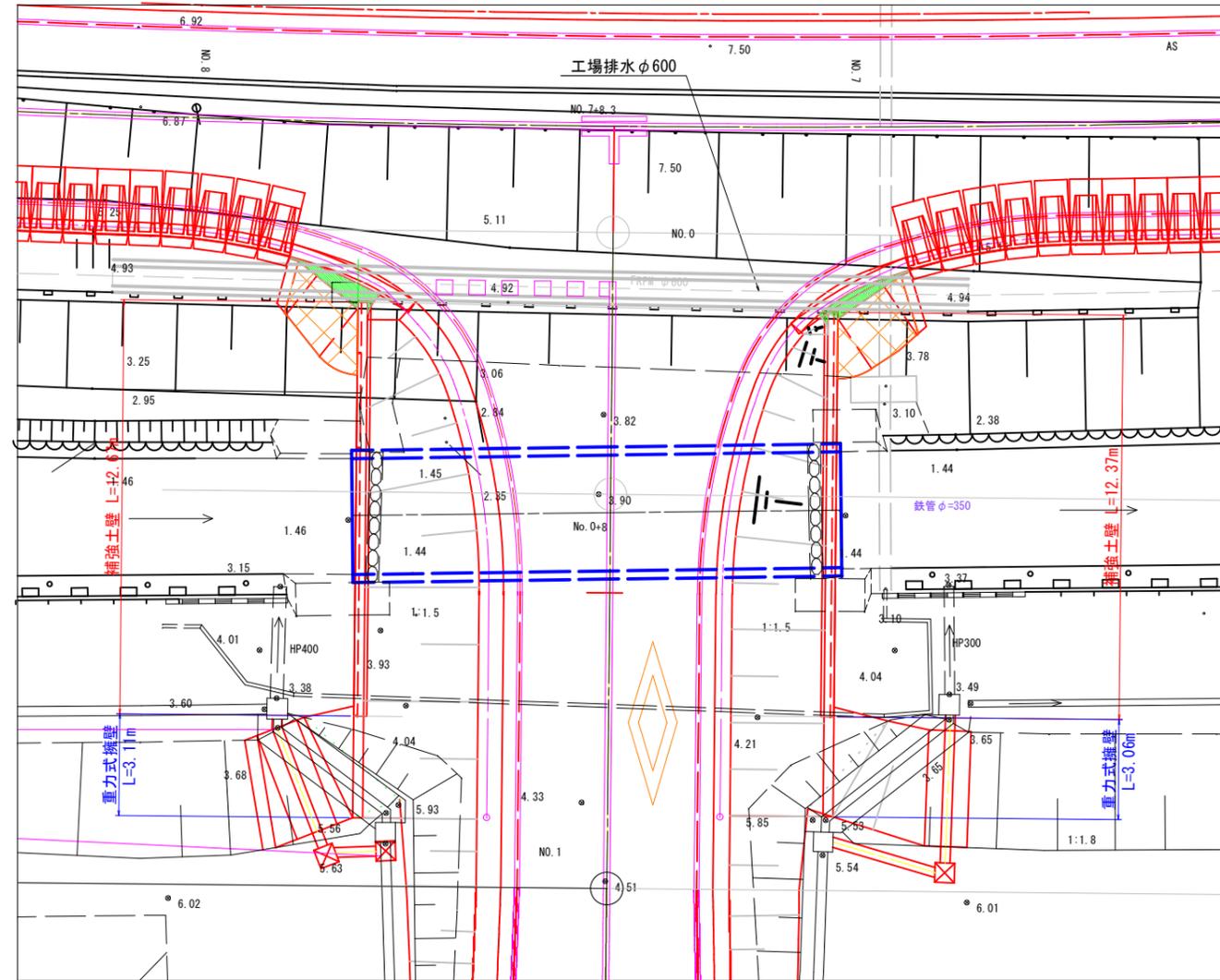
種別	規格	一般式	10m当り	
			単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	$1/2 \times (0.400+B) \times H \times 10.00$	m³	
型枠		$(1.000+1.166) \times H \times 10.00$	m²	
基礎材	RC-40, t=200mm	$(B+0.200) \times 10.00$	m³	

図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	補強土壁計画図(その1)	番号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参6
13

補強土壁計画図(その1)

平面位置図 S=1:100



図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	補強土壁計画図(その2)		番号 1/1
路線名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

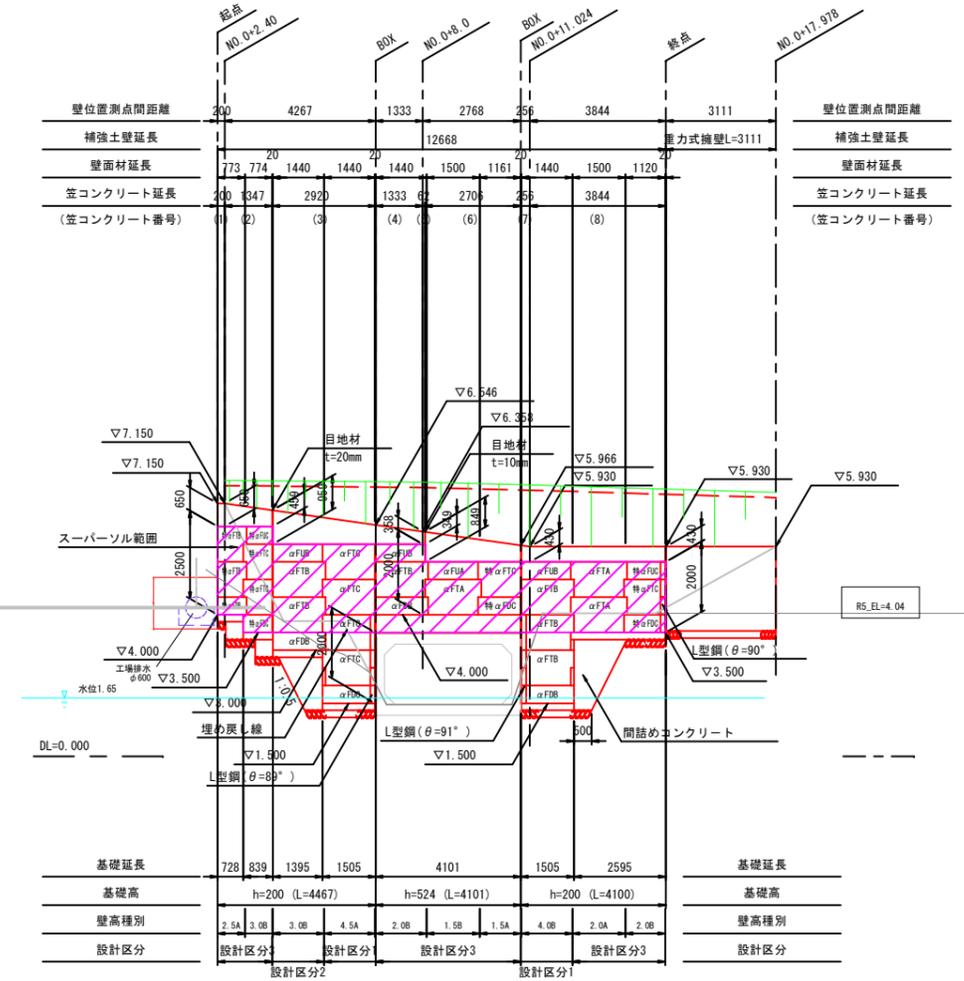
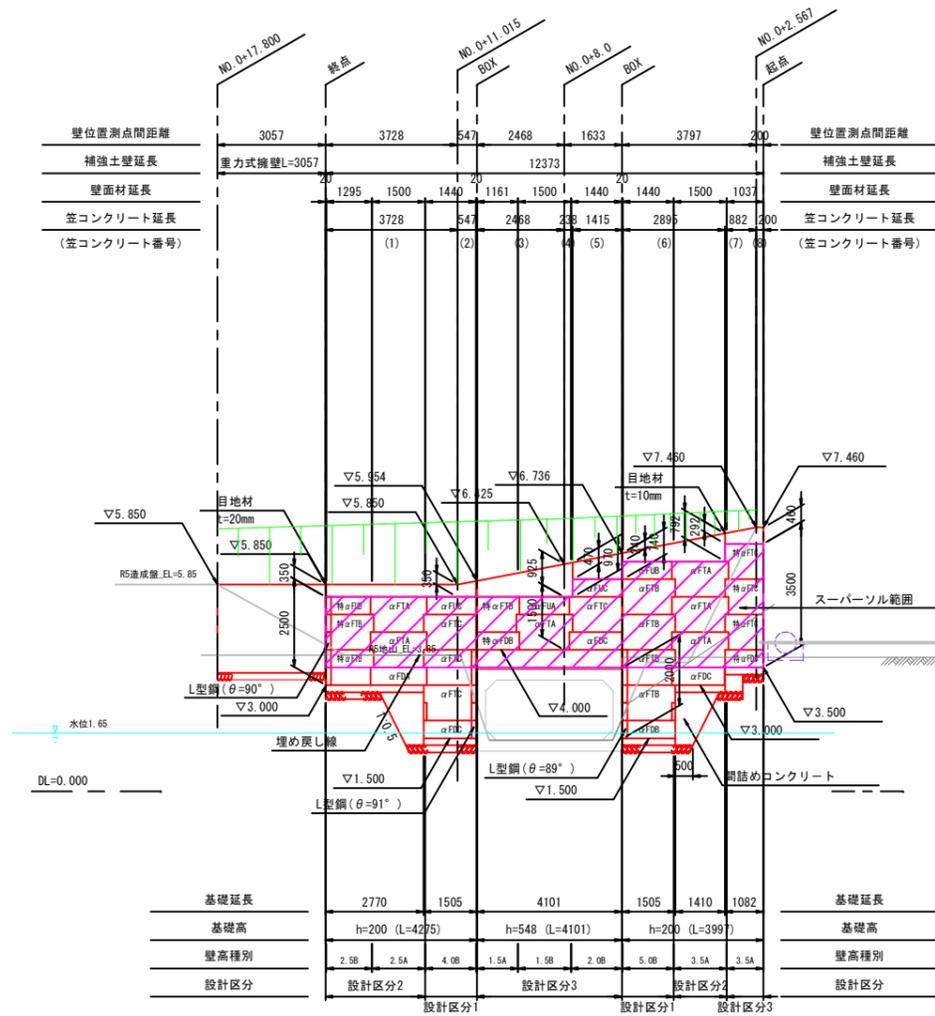
参7
13

補強土壁計画図(その2)

正面展開図 S=1:100

下流側

上流側



- ※ 天端にフルサイズの壁面材 (H=1000mm) を設置する壁高種別は、Aタイプ
- ※ " にハーフサイズの壁面材 (H=500mm) を設置する壁高種別は、Bタイプ
- ※ 目地形式の使用区分
t=20mm: 鉄筋コンクリート構造物
t=10mm: 無筋コンクリート構造物
(ただし、t=20mmとt=10mmを同位置に設置する場合は、連続性を考慮してt=20mmで統一する)
- ※ 目地設置箇所
笠コンクリート部: 壁面材2~3列ごとおよび段差部に設置

- ※ 天端にフルサイズの壁面材 (H=1000mm) を設置する壁高種別は、Aタイプ
- ※ " にハーフサイズの壁面材 (H=500mm) を設置する壁高種別は、Bタイプ
- ※ 目地形式の使用区分
t=20mm: 鉄筋コンクリート構造物
t=10mm: 無筋コンクリート構造物
(ただし、t=20mmとt=10mmを同位置に設置する場合は、連続性を考慮してt=20mmで統一する)
- ※ 目地設置箇所
笠コンクリート部: 壁面材2~3列ごとおよび段差部に設置

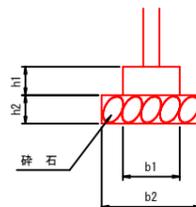
基礎一覧表

基礎種別	高さ h1 (mm)	天端幅 b1 (mm)	砕石高 h2 (mm)	砕石幅 b2 (mm)	延長 L (mm)	備考
布状基礎	200	400	200	700	8272	砕石あり
	548	400			4101	砕石なし
合計					12373	

基礎詳細図

布状基礎

S=1:25



基礎一覧表

基礎種別	高さ h1 (mm)	天端幅 b1 (mm)	砕石高 h2 (mm)	砕石幅 b2 (mm)	延長 L (mm)	備考
布状基礎	200	400	200	700	8567	砕石あり
	524	400			4101	砕石なし
合計					12668	

補強土壁計画図(その3)

図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	補強土壁計画図(その3)	番号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参8
13

補強土壁の盛土材料

補強土壁に用いる盛土材料として、次のものを使用してよい。

※一般土

1. 日本統一土質分類の

- ・礫質土 [G] [Gs] [GF]
- ・砂質土 [S] [Sg] [SF]
- ・細粒土 [M] [C] [V] 適用に注意して使用
- ・人工材料 [I] 適用に注意して使用

『多数アンカー式補強土壁工法 設計・施工マニュアル』第4版(土木研究センター)P.90~

2. 次表に示す中硬岩、硬岩ずり、軟岩

粒 径	250mm超	150mm以上	75μm以下	細粒分が適当に混合した
重量比	0%	25%以下	35%以下	粒度で締固め易いもの

『多数アンカー式補強土壁工法 設計・施工マニュアル』第4版(土木研究センター)P.92~

※スーパーソル土

1. 規格

- ・絶対密度 0.35~0.5g/cm³
- ・吸水率 20%未満
- ・粒径 最大粒径75mm以下、細粒分含有量は2%以下
- ・透水係数 3x10⁻⁶~1x10⁻²cm/s

補強土壁の施工上の注意点

1. 盛土材料(一般土)は、三軸圧縮試験によって設計値と同等以上であることを確認する。
盛土材料の土質定数が設計条件と異なる場合は、補強材料の長さ及び規格が変更となるため発注者と協議を行うこと。

2. 基礎地盤は、平板載荷試験等により支持力の確認を行うこと。※過年度に実施済み。

3. 壁面材の背面 0.5mに関しては良質な土質材料(透水性の良い砕石等)で埋め戻しを行うこと。

4. 敷均し厚は、締固め層の下層部分でも所定の締固め度を確保できることを確認して、一層の敷均し・締固めの仕上り厚及び締固め機械を定める。その際、締固め後の1層の仕上り厚さは最大0.25mとする。一方、上記のように締固め度が確認できない場合、一層の締固め後の仕上り厚さは路床に準じて0.20mとすること。

『多数アンカー式補強土壁工法 設計・施工マニュアル』第4版(土木研究センター)P.216~

5. 盛土材の締固めは、突固めによる土の締固めの試験方法(JIS-A-1210)による最大乾燥密度に対して、突固め方法がA法またはB法の場合は95%以上に、C、DまたはE法の場合は90%以上に締固めることを標準とする。

『多数アンカー式補強土壁工法 設計・施工マニュアル』第4版(土木研究センター)P.221~

また、R1機器を用いた締固め管理は、1管理単位の現場乾燥密度の平均値が最大乾燥密度の97%以上(締固め試験(JIS A 1210) A・B法)もしくは92%以上(締固め試験(JIS A 1210) C・D・E法)。

『土木工事施工管理基準及び規格値』国土交通省

補強土壁の設計条件

項 目	数 値		単 位	
	一般土	スーパーソル土		
盛土材料の土質条件	単位体積重量 γ	19.0	4.0	kN/m ³
	せん断抵抗角 φ	30.0	40.0	°
	粘着力 c	0.0	0.0	kN/m ²
上載荷重	活荷重	10.0		kN/m ²
設計安全率				
アンカープレートの引抜きに対する安全率		Fs ≥ 3.0		
滑動に対する安全率		Fs ≥ 1.5		
転倒に対する安定条件		e ≤ B/6		
支持に対する安全率		Fs ≥ 3.0		
円弧すべりに対する安全率		Fs ≥ 1.20		

適用基準	道路土工-擁壁工指針 (平成24年7月:公益社団法人 日本道路協会)
	多数アンカー式補強土壁工法 設計・施工マニュアル 第4版 (平成26年8月:一般財団法人 土木研究センター)

※本設計は、内部安定・外部安定(滑動、転倒、支持力)・補強領域を含む
全体のすべり破壊を、検討の対象としている

下流側

補強土壁の地盤反力度(設計区分1)

	最大地盤反力度 (計算値) Q	安全率 Fs	極限地盤反力度 (Q × Fs)	平板載荷試験 目標値
常時	104 kN/m ²	3.0	312 kN/m ²	320 kN/m ²

補強土壁の地盤反力度(設計区分2)

	最大地盤反力度 (計算値) Q	安全率 Fs	極限地盤反力度 (Q × Fs)	平板載荷試験 目標値
常時	68 kN/m ²	3.0	204 kN/m ²	210 kN/m ²

補強土壁の地盤反力度(設計区分3)

	最大地盤反力度 (計算値) Q	安全率 Fs	極限地盤反力度 (Q × Fs)	平板載荷試験 目標値
常時	48 kN/m ²	3.0	144 kN/m ²	150 kN/m ²

上流側

補強土壁の地盤反力度(設計区分1)

	最大地盤反力度 (計算値) Q	安全率 Fs	極限地盤反力度 (Q × Fs)	平板載荷試験 目標値
常時	102 kN/m ²	3.0	306 kN/m ²	310 kN/m ²

補強土壁の地盤反力度(設計区分2)

	最大地盤反力度 (計算値) Q	安全率 Fs	極限地盤反力度 (Q × Fs)	平板載荷試験 目標値
常時	66 kN/m ²	3.0	198 kN/m ²	200 kN/m ²

補強土壁の地盤反力度(設計区分3)

	最大地盤反力度 (計算値) Q	安全率 Fs	極限地盤反力度 (Q × Fs)	平板載荷試験 目標値
常時	48 kN/m ²	3.0	144 kN/m ²	150 kN/m ²

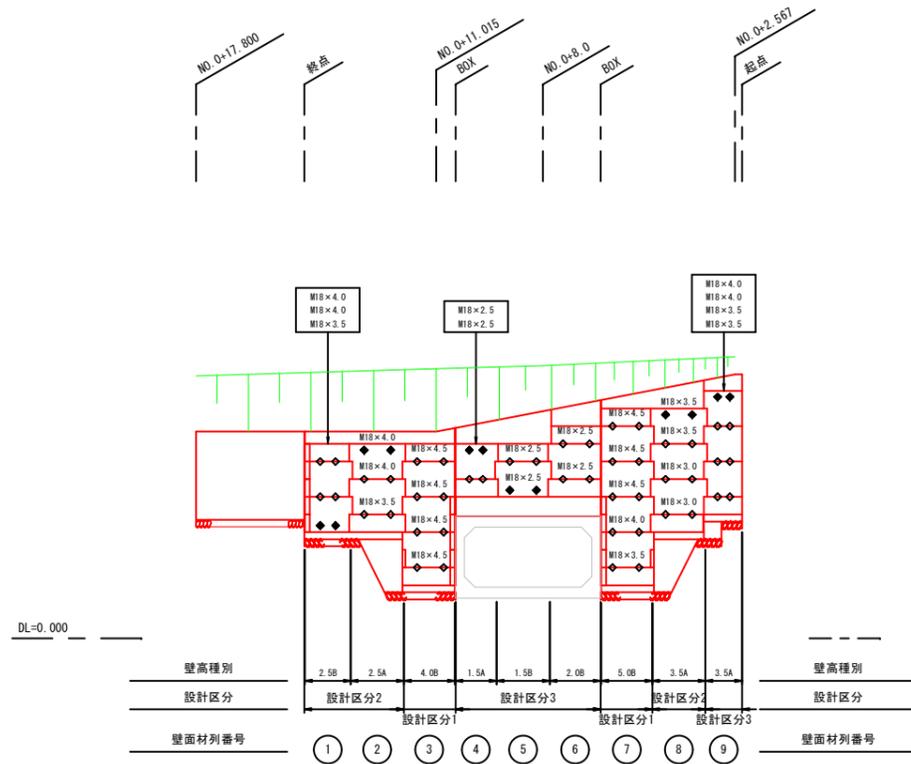
図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	補強土壁計画図(その4)	番号	1/1
路線名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参9
13

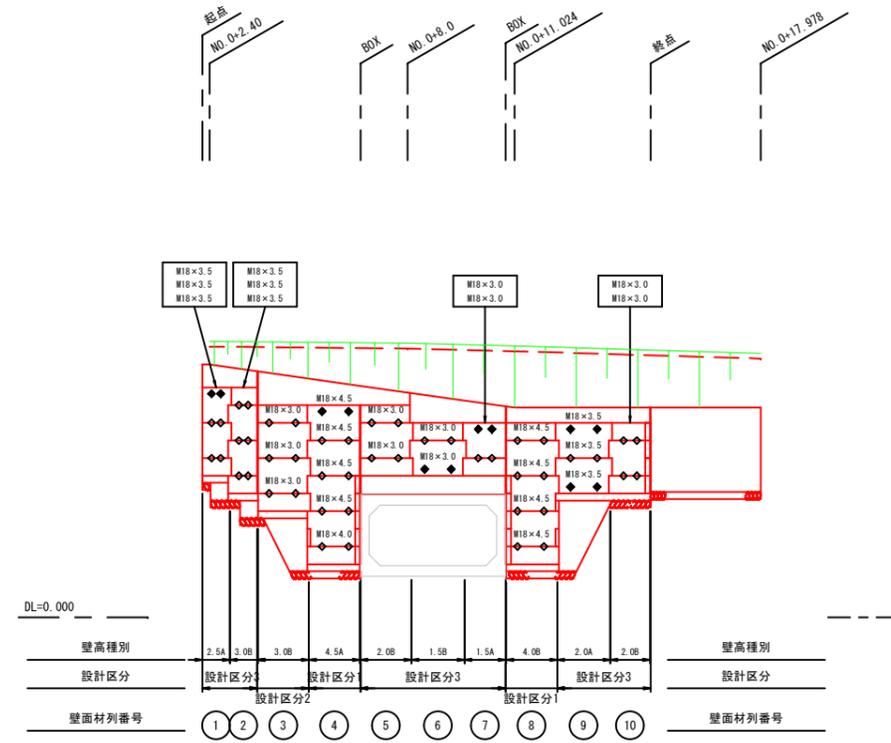
補強土壁計画図(その4)

補強材配置図 S=1:100

下流側



上流側



※ タイバーの各径に対する他部材の構成は下表の組合せとする

部材組合せ表

タイバー	メインプレート	サブプレート	コネクター	接続ボルト	タイバー表示色 (現場納入時のマーキング色)
M18	300×300×4.5	75×75×4.5	◇ t 3.2D ◆ t 3.2S	M20 (8.8T)	黄

※ タイバーの各径に対する他部材の構成は下表の組合せとする

部材組合せ表

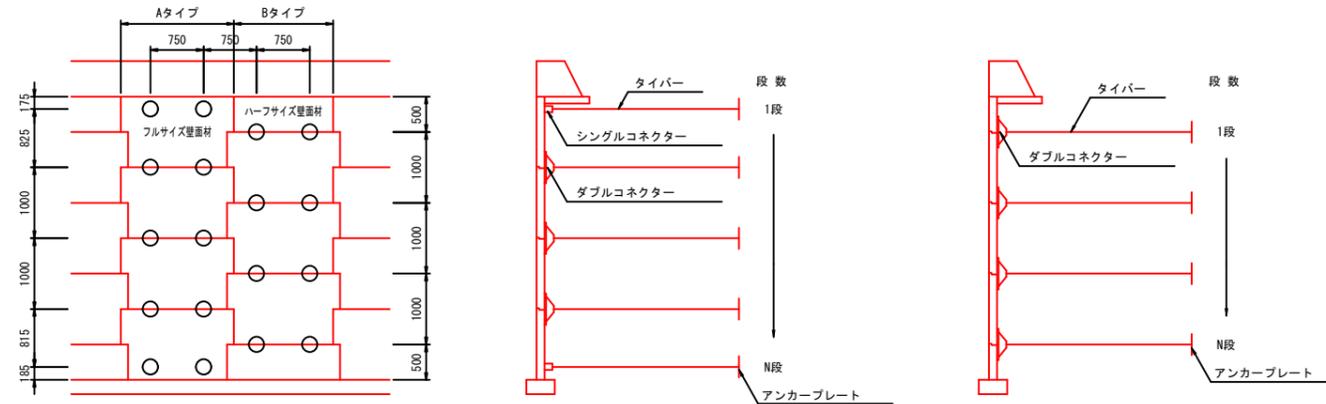
タイバー	メインプレート	サブプレート	コネクター	接続ボルト	タイバー表示色 (現場納入時のマーキング色)
M18	300×300×4.5	75×75×4.5	◇ t 3.2D ◆ t 3.2S	M20 (8.8T)	黄

図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	補強土壁計画図(その5)	番号	1/1
路線名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参10
13

補強土壁計画図(その5)

補強材配置概要図



※●、○印は補強材(タイバー)の取付位置を表す
 ※●部分はシングルコネクタを使用、○部分はダブルコネクタを使用
 ※天端にフルサイズ壁面材(H=1000mm)を設置する壁高種別は「Aタイプ」
 ※天端にハーフサイズ壁面材(H=500mm)を設置する壁高種別は「Bタイプ」

補強材使用材料表

凡例
 S:シングルコネクタ
 D:ダブルコネクタ

下流側

上流側

設計区分1

Bタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	3.5B		4.0B		5.0B	
			長さ	コネクタ	長さ	コネクタ	長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	4500	D	4500	D		
2段	M18		4500	D	4500	D		
3段	M18		4500	D	4500	D		
4段	M18		4500	D	4000	D		
5段	M18				3500	D		

設計区分1

Aタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	4.5A	
			長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	4500	S
2段	M18		4500	D
3段	M18		4500	D
4段	M18		4500	D
5段	M18		4000	D

Bタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	4.0B	
			長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	4500	D
2段	M18		4500	D
3段	M18		4500	D
4段	M18		4500	D

設計区分2

Aタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	2.0A		2.5A		3.5A	
			長さ	コネクタ	長さ	コネクタ	長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	4000	S	3500	S		
2段	M18		4000	D	3500	D		
3段	M18		3500	D	3000	D		
4段	M18				3000	D		

Bタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	2.5B	
			長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	D	4000
2段	M18		D	4000
3段	M18		S	3500

設計区分2

Bタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	3.0B	
			長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	3000	D
2段	M18		3000	D
3段	M18		3000	D

設計区分3

Aタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	1.0A		1.5A		3.5A	
			長さ	コネクタ	長さ	コネクタ	長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	2500	S	4000	S		
2段	M18		2500	D	4000	D		
3段	M18				3500	D		
4段	M18				3500	D		

Bタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	1.5B		2.0B	
			長さ	コネクタ	長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	D	2500	D	
2段	M18		S	2500	D	

設計区分3

Aタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	1.0A		1.5A		2.0A		2.5A	
			長さ	コネクタ	長さ	コネクタ	長さ	コネクタ	長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	3000	S	3500	S				
2段	M18		3000	D	3500	D				
3段	M18				3500	D				

Bタイプ使用材料表

段数	タイバー	壁高種別	1.5B		2.0B		3.0B	
			長さ	コネクタ	長さ	コネクタ	長さ	コネクタ
1段	M18	補強材長	D	3000	D	3500	D	
2段	M18		S	3000	D	3500	D	
3段	M18					3500	D	

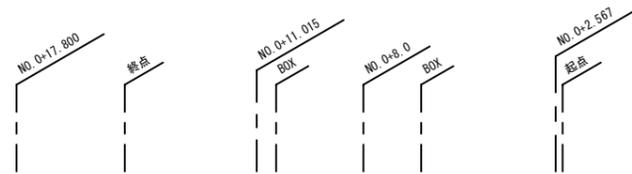
図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	補強土壁計画図(その6)	番号	1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参11
13

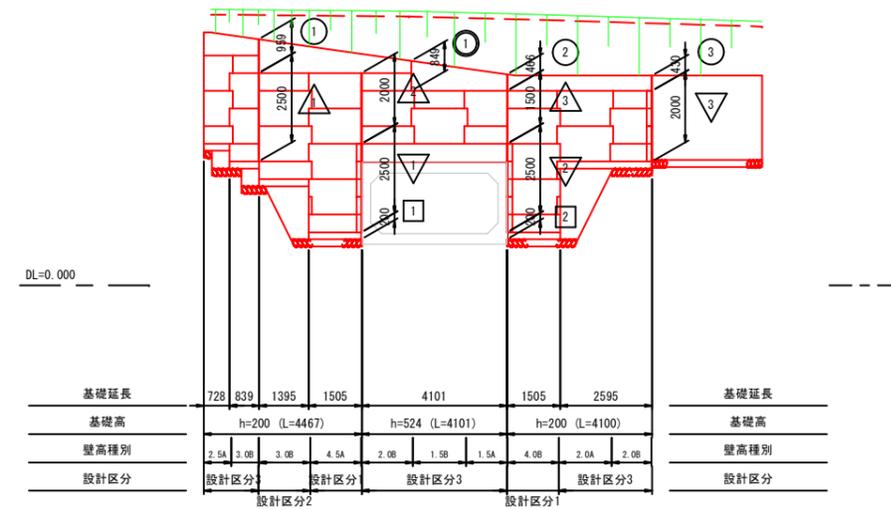
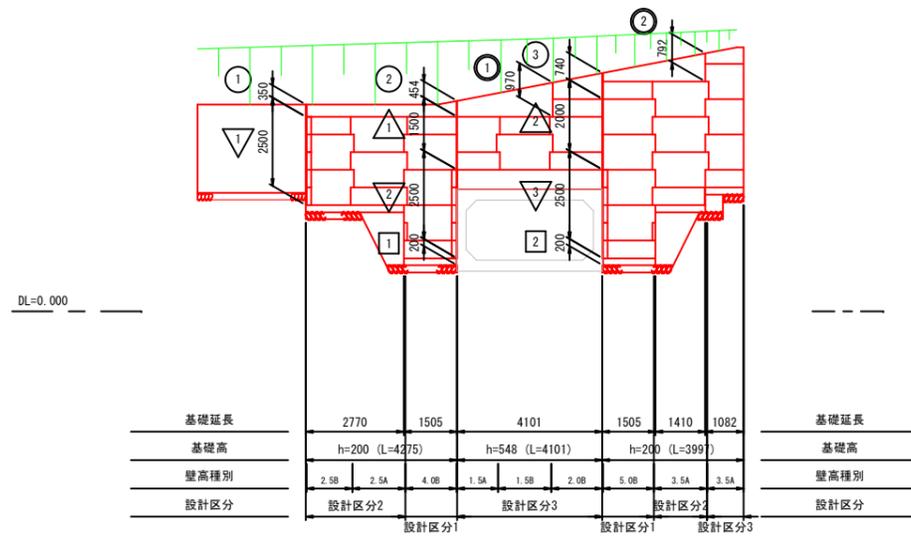
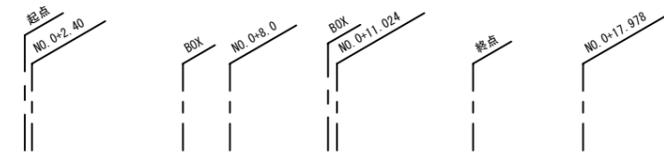
補強土壁計画図(その6)

目地材配置図 S=1:100

下流側



上流側



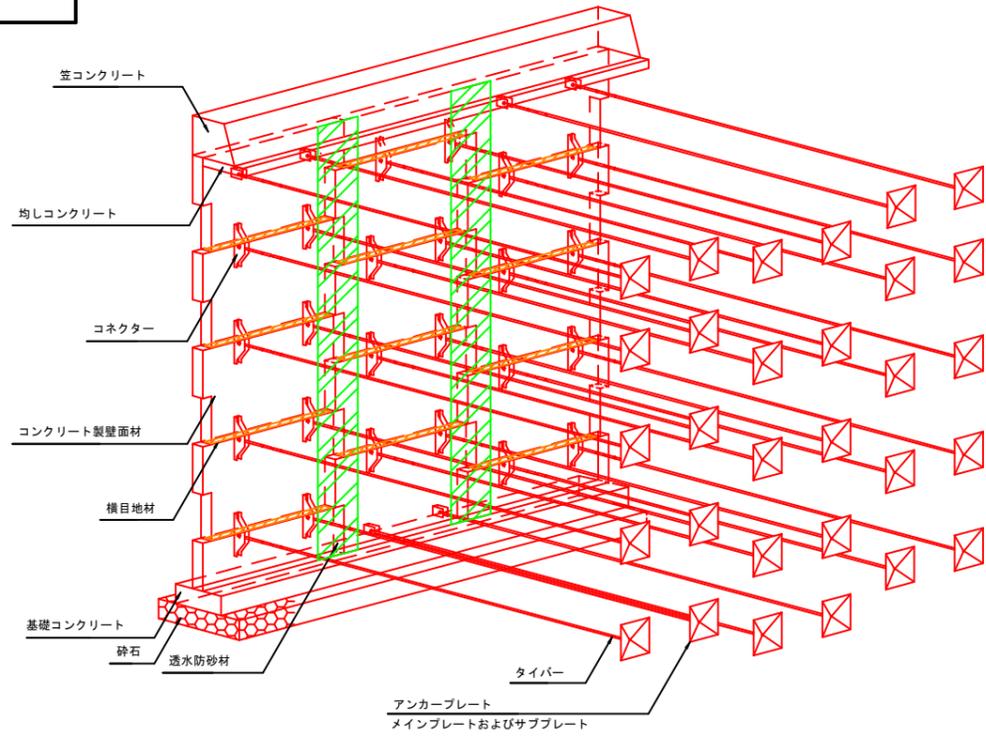
【凡例】

目地種別	記号	箇所	備考
10 (mm) 目地	①	笠石部	珪青繊維質板
20 (mm) 目地	①	笠石部	珪青繊維質板
"	△	本体部	T型 : 70×50×1000
"	▽	本体部	L型 : 65×50×1000
"	①	基礎部	珪青繊維質板

図面番号	/	縮尺	S=1:50	参12 13
工種	道路改良工事			
種別	補強土壁詳細図(その1)		番号 1/1	
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線			
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内			
三原市				

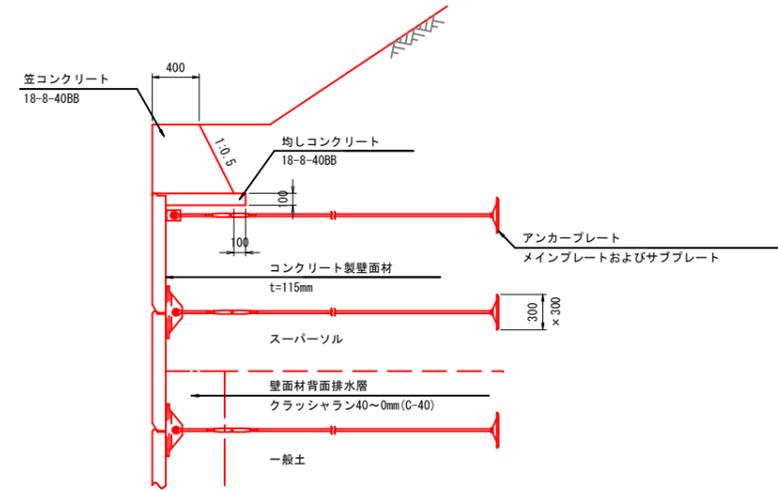
補強土壁詳細図(その1)

補強土壁概要図



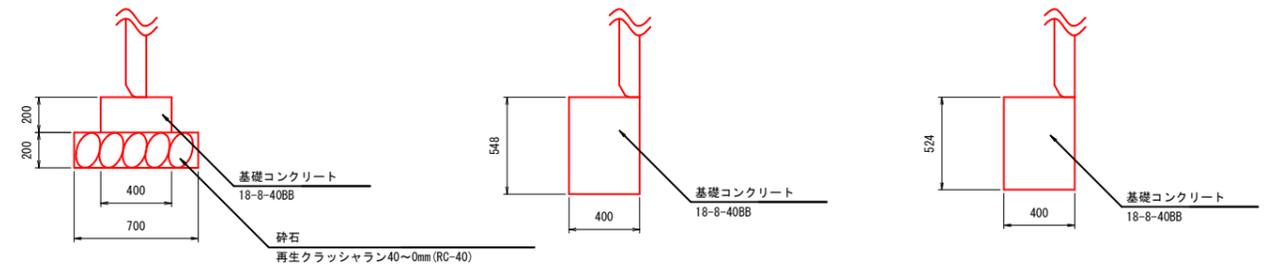
地覆詳細図

S=1:30



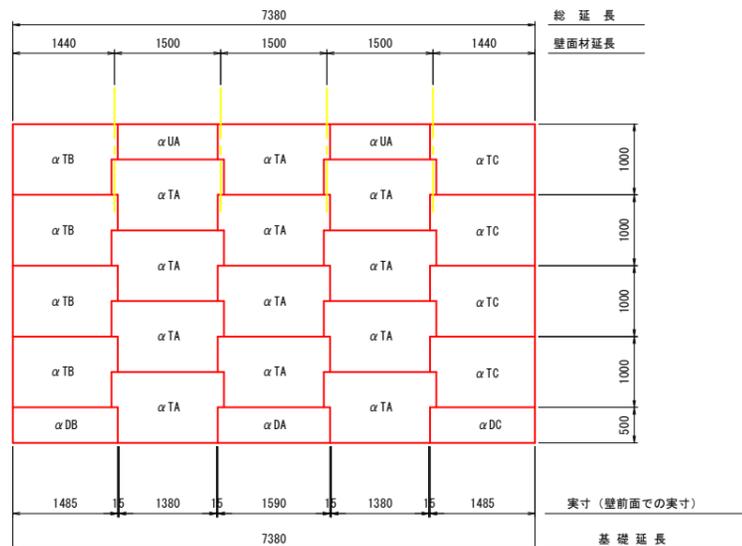
布状基礎

S=1:20



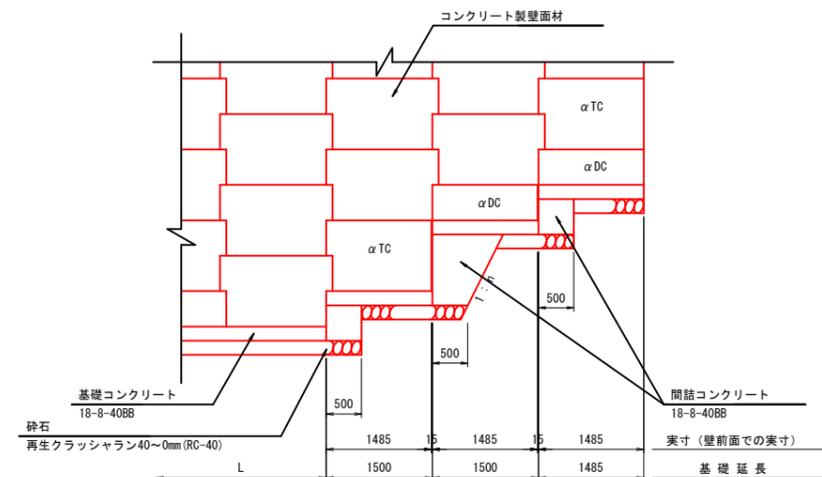
壁面材配置詳細図

S=1:50



階段式基礎部

S=1:50



※間詰コンクリート高h<1.0mの勾配は1:0.0とする。

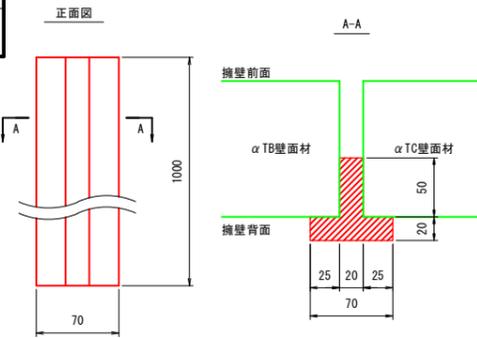
図面番号	/	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	補強土壁詳細図(その2)		番号 1/1
路線 河川名	市道沼田東町北部1・2号線		
工事箇所	三原市沼田東町七宝地内		
三原市			

参13
13

補強土壁詳細図(その2)

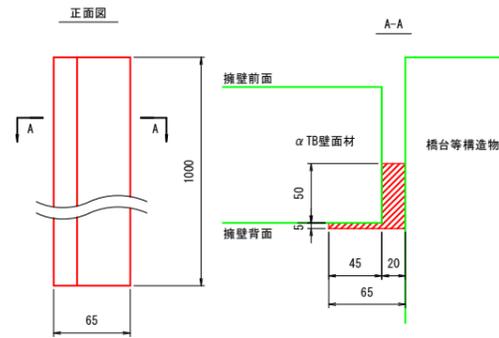
縦目地材T型(標準用)詳細図

S=1:3



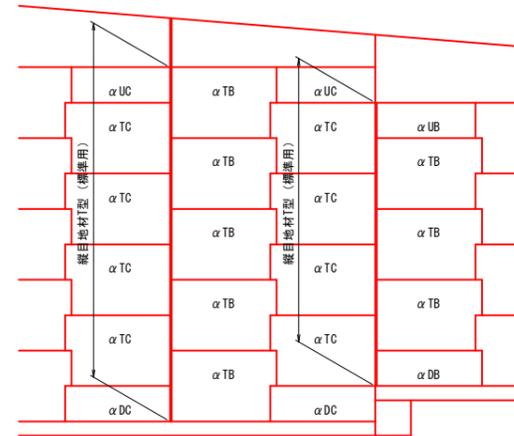
縦目地材L型(端部用)詳細図

S=1:3



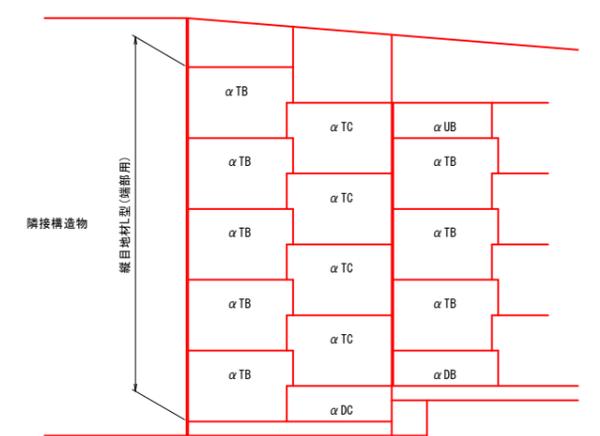
縦目地材T型(標準用)配置詳細図

S=1:50



縦目地材L型(端部用)設置詳細図

S=1:50



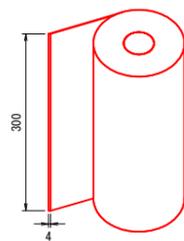
横目地材詳細図

S=1:6



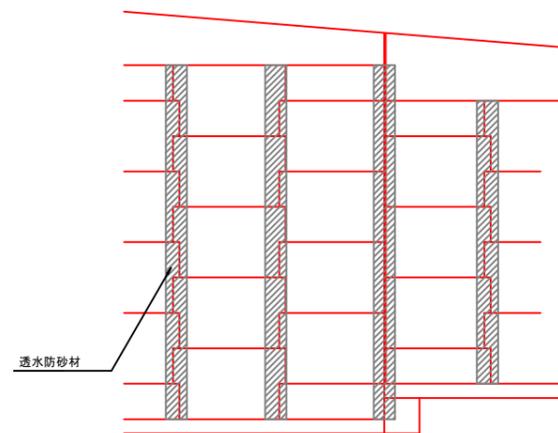
透水防砂材詳細図

S=1:6

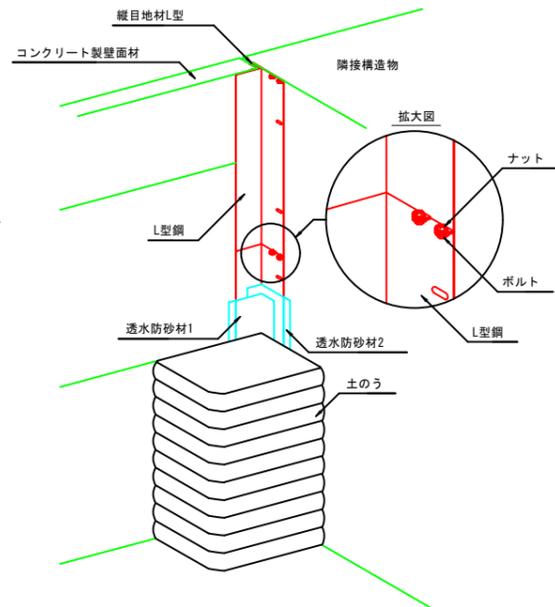


透水防砂材配置詳細図

S=1:50

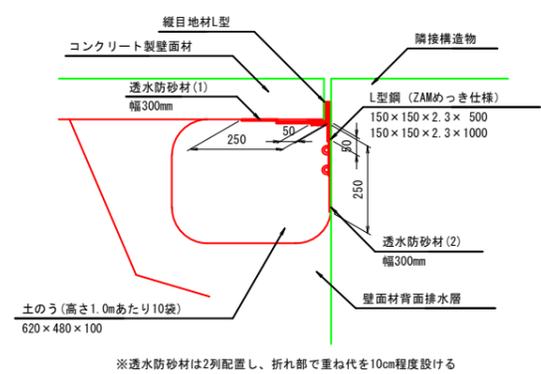


構造物端部概要図



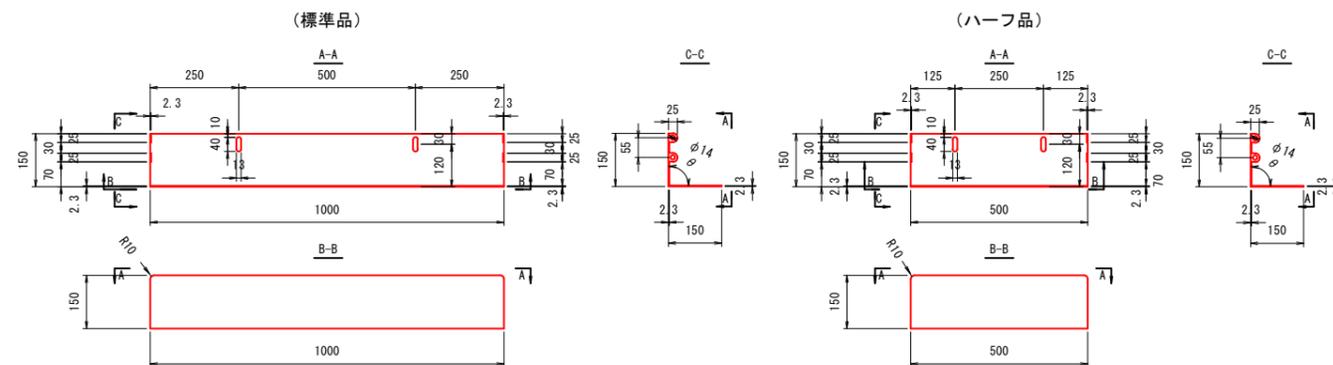
構造物端部詳細図

S=1:10



L型鋼(構造物端部用)形状図

S=1:10



【部材の規格】

部材	規格	種別、品種等
コンクリート製壁面材	設計基準強度 f' ck=40N/mm ² 以上	
タイ バ リ	接続ロッドアイ	JIS G 3138 建築構造用圧延棒鋼 SMR490B 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
	ターンバックル	JIS G 3475 建築構造用炭素鋼鋼管 STKM400W, B, STKM490B 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
	ロッド(丸鋼)	JIS G 3138 建築構造用圧延棒鋼 SMR490B 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
	カブラー	JIS G 4051 機械構造用炭素鋼鋼材 S45C 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
アンカー プレート	メインプレート サブプレート	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材 SS400 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
コネクター(連結部材)	JIS G 3106 溶接構造用圧延鋼材	SM490 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
接続ロッドアイ止め ボルト・ナット コネクター止め ボルト・ナット	JIS B 1180 六角ボルト	仕上げ程度 中、ねじの等級 6g 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
	JIS B 1181 六角ナット	仕上げ程度 並、ねじの等級 7H 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZT77 (IHHDZ55)
透水防砂材	ポリエステル	
横目地材	ポリスチレン	
縦目地材T型 (標準用)	ポリエチレン	
縦目地材L型 (端部用)	ポリエチレン	
L型鋼 (構造物端部用)	JIS G 3323 溶融亜鉛-アルミニウム- マグネシウム合金めっき鋼板	SGMH400 K27
ボルト・ナット (L型鋼上下連結用)	M10×20	電気めっき
座金 (L型鋼上下連結用)	M10用	電気めっき

位置図

(34. 39165, 133. 04038)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。